

勤労者短観

— 連合総研・第28回「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」調査報告書 —

目次

はじめに

【調査・結果の概要】

- 調査結果のポイント 1
- 調査の実施概要 2
- 回答者の基本属性 4

【本編】

I. 勤労者の生活と仕事に関する意識

- 1. 景気、物価に対する意識 9
- 2. 勤め先と仕事に関する意識 11
- 3. 日常の暮らし向きに関する意識 14

II. 最近の賃金・家計と消費意欲

- 1. 家計の収支 15
- 2. 消費税率引き上げの家計への影響 16
- 3. 今年4月以降の賃金改定と消費意欲 19

III. 労働時間についての意識と実態

- 1. 所定外労働時間(残業・休日出勤)の実態 20
- 2. 賃金不払い残業の実態 21
- 3. 上司の労働時間管理の状況と体調を崩した経験の有無 23

IV. 人手不足感とストレスの状況

- 1. 人手不足についての勤労者の認識 26
- 2. 業務の繁忙によるストレスの状況 28

【資料編】

調査票(調査画面) 参考1 / 単純集計表 参考21 / 基礎クロス集計表 参考34

2014年12月

公益財団法人 連合総合生活開発研究所

はじめに

2014 春闘の連合の報告では、平均 2.07%の賃金引き上げ、一時金は 2008 年水準まで回復したとされています。しかし、一方、4月の消費税率引上げだけでなく、食料や光熱費等の価格上昇もあり、勤労者の実質賃金は前年比マイナスの状態が続いています。そうしたなかで、政府は次回の消費税率再引き上げ実施の是非を7-9月期のGDPなどの指標をみて12月に判断するとしていた状況のもとで、勤労者の生活実感の現状を正しく把握しておくことの緊要性が極めて高い状況にありました。

また、政府において、労働時間に関する規制のあり方の議論が注目されるなかで、運輸、建設、外食といった一部産業を中心に人手不足感も高まっており、職場における繁忙とストレス増加によるメンタル疾患の増加を懸念する声もあり、これらの実態を把握することも重要となっています。

連合総研では、以上のような社会・経済の状況を踏まえ、この10月に第28回「勤労者短観」（勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査）を実施しました。今回の調査では、毎回実施している「勤労者の景況感や物価、仕事に関する意識」などの定点調査、そして10月調査で毎年行う「労働時間についての意識と実態」（準定点調査）に加え、特定テーマ（トピックス調査）として「最近の賃金動向、消費税増税の消費への影響」、「人手不足の状況とストレス」について調査を行いました。

今回の調査結果によると、景気や勤め先の経営状況については、ともに1年前よりも悪化したとの認識が強くなっています。賃金については、1年前と比べ一部に明らかな改善がみられ、減少傾向に歯止めが掛かりつつありますが、全体への波及は不十分となっています。消費増税については、4分の3超の家計で、9月以降も影響が残っています。物価上昇幅以上の賃金上昇があれば、消費税増税の家計への影響は軽減されます。しかしながら、4月以降の賃金改定による賃金増加は4分の1弱であり、その増加も過半が物価上昇より小さく、消費意欲への影響は限定的となっています。労働時間や人手不足の状況については、9月の所定外労働は昨年に比べて増加しています。職場の人手不足を感じる割合も、1年前と比べて高まっており、特に、40歳代は他の年代に比べて人手不足感が強くなっています。

本調査の実施にあたっては、法政大学キャリアデザイン学部の佐藤厚教授をはじめ、東京大学社会科学研究所の佐藤香教授、東海学園大学経営学部の南雲智映准教授、また、議論に熱心にご参加いただいた連合本部のスタッフの方々から数多くの貴重なご助言をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。そして何よりも、貴重なお時間を割いて回答にご協力いただいたインテージのモニターの皆様に心より御礼申し上げます。

2014年12月
(公財) 連合総合生活開発研究所
所長 中城 吉郎

「勤労者短観」および勤労者短観調査研究委員会について

連合総研「勤労者短観」（勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査）は、2001年4月の第1回調査実施以来、年2回（4月・10月）調査が行われており、今回で第28回を迎えます。

本調査は、日本の景気動向や仕事と暮らしについての勤労者の認識を定期的に把握することによって、景気・雇用・生活の動向を明らかにするとともに、政策的諸課題を検討するにあたっての基礎的資料を得ることを目的としています。

勤労者短観調査研究委員会は、連合総研に常設されている所内研究委員会です。本調査の実施および報告書の取りまとめにあたっては、アドバイザー会議を開催し、以下の委員からご助言をいただいております。

【アドバイザー会議】

- 委員 佐藤 厚 （法政大学キャリアデザイン学部教授）
- 委員 佐藤 香 （東京大学社会科学研究所教授）
- 委員 南雲 智映 （東海学園大学経営学部准教授）
- 委員 久保 啓子 （連合労働条件・中小労働対策局次長）
- 委員 瀬尾 英一 （連合経済政策局部長）

【勤労者短観調査研究委員会】（*主担当）

執筆分担

- | | | |
|-------|------------------------|-----------------------------|
| 中城 吉郎 | （連合総研所長） | |
| 小島 茂 | （連合総研副所長） | |
| 龍井 葉二 | （連合総研客員研究員） | |
| 麻生 裕子 | （連合総研主任研究員） | 第Ⅱ章 |
| *小熊 栄 | （前連合総研主任研究員）2014年10月まで | 第Ⅰ章～第Ⅳ章 |
| 早川 行雄 | （連合総研主任研究員） | 第Ⅳ章 |
| 河越 正明 | （連合総研主任研究員） | 第Ⅱ章 |
| 柳 宏志 | （連合総研研究員） | 第Ⅱ章 |
| 鈴木 一光 | （連合総研主任研究員） | 調査の実施概要、調査結果の概要、
第Ⅰ章～第Ⅳ章 |

（肩書は2014年12月現在）

第28回 勤労者の仕事と暮らしに関するアンケート調査

調査・結果の概要

- 調査結果のポイント
- 調査の実施概要
 - 調査の実施概要
 - データクリーニングの方法
- 回答者の基本属性

《調査結果のポイント》

(1) 勤労者の生活と仕事に関する意識

- ◆ 景気、勤め先の経営状況ともに1年前よりも悪化したとの認識が強くなっている。ただし、失業不安はやや低下している。【図表Ⅰ-1、5、7】
- ◆ 1年前と比べた賃金については、一部に明らかな改善がみられ、減少傾向に歯止めが掛かりつつあるが、全体への波及は不十分。【図表Ⅰ-8、10】

(2) 最近の賃金・家計と消費意欲

- ◆ 収入減少世帯や、主な稼ぎ手が女性非正社員の世帯では赤字が5割強。【図表Ⅱ-2】
- ◆ 消費税増税については、四分の三超の家計で、9月以降も影響が残る。4月以降の賃金改定による賃金増加は四分の一弱であり、雇用形態、業種、企業規模、職種等で差がみられる。しかも、その増加も過半が物価上昇より小さく、消費意欲への影響は限定的。【図表Ⅱ-4、9、10】

(3) 労働時間についての意識と実態

- ◆ 9月の所定外労働は昨年に比べて増加している。また、不払い残業は依然解消されず、4割弱の勤労者に不払い残業があった。【図表Ⅲ-1、4】
- ◆ 長時間労働を原因とする健康被害は、週60時間以上働くものの3人に1人が、この半年以内に経験ありとしている。【図表Ⅲ-12】

(4) 人手不足感とストレスの状況

- ◆ 職場の人手不足を感じる割合は、1年前と比べて高まっている。特に40歳代は、他の年代に比べて人手不足感が強い。【図表Ⅳ-1、2】
- ◆ 業務の繁忙によるストレスが、1年前と比べて増えたとするものは、約4割。特に40歳代の男性では、5割以上がストレスが増えたとしている。【図表Ⅳ-5】

《調査の実施概要》

1. 調査目的

本調査は、わが国の景気動向や仕事と暮らしについての勤労者の認識を、アンケート調査によって、定期的に把握するとともに、勤労者の生活の改善に向けた政策的諸課題を検討するための基礎的資料を得ることを目的としている。2001年4月に第1回調査を開始して以来、毎年4月と10月に定期的に調査を実施し、多様な勤労者の仕事と生活の状況や認識を把握することに努めている。第21回調査より、調査対象者を拡大するために、従来の郵送モニター調査からインターネットによるWEBモニター調査に切り替えている。

また、近年における60代前半の勤労者の増加を考慮し、第24回調査より集計対象を20～64歳に拡大した(以前の集計対象は20～59歳)。なお、時系列分析の際には第21回調査以降の結果については20～64歳を合算集計したが、第20回調査以前は20～59歳と60～64歳とを合算して集計できるようには設計されていないため、参考値として20～59歳の集計結果を表示している。

2. 調査項目

○定点観測調査

(1) 景気、物価、労働時間、賃金、失業、仕事、生活等に関する状況認識

○準定点観測調査(隔回)

(1) 9月の所定外労働時間、不払い労働、労働時間管理に関する状況認識(10月定点調査)

○トピック調査

(1) 最近の賃金動向、消費税増税の消費への影響

(2) 人手不足の状況とストレス

3. 調査の対象

首都圏および関西圏に居住する20代から60代前半までの民間企業に雇用されている者

4. サンプル数および抽出方法

まず、予め想定した調査対象者数2,000人をベースにして、「平成24年就業構造基本調査」の首都圏(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県)および関西圏(滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県)のそれぞれにおける20歳から64歳までの雇用者の性・年齢階層・雇用形態別の分布割合を反映したサンプル割付基準を作成した。この割付基準に基づいて、(株)インテージにモニター登録をしている首都圏ならびに関西圏に居住する民間企業雇用者(対象約6万人)の中から、各層ごとに割付基準以上の回答が得られるようランダムに抽出し、アンケートへの回答依頼を行った。そのうえで、回答が得られなかったから、各層ごとのサンプル数が割付基準と等しくなるように乱数によって標本を決定した(いわゆるサンプル・カットを実施)。

なお、(株)インテージのモニターは、主にインターネットサイトと新聞・雑誌等の募集広告によりモニター募集をおこなっている。

5. 調査期間、調査方法および調査実施機関

(1) 調査期間 2014年10月1日(水)～10月6日(月)

(2) 調査方法 WEB画面上での個別記入方式

(3) 調査実施機関 (株)インテージリサーチに調査作業を委託

6. 回答者の構成

単位：%、()内は回答者数

	合計	20代	30代	40代	50代	60代前半
全体	100.0 (2000)	20.5 (409)	26.4 (528)	26.7 (533)	18.8 (375)	7.8 (155)
男性	100.0 (1124)	19.0 (213)	27.7 (311)	26.9 (302)	18.8 (211)	7.7 (87)
女性	100.0 (876)	22.4 (196)	24.8 (217)	26.4 (231)	18.7 (164)	7.8 (68)

※ 四捨五入により、割合の合計値が100.0%にならない場合がある(以下の集計表も同様)

データクリーニングの方法

今回の調査では、設問の回答間の矛盾が一部見られた。そのため、矛盾が生じている設問については、以下のような方針でデータクリーニングを行い、回答データの修正を行った。

(データクリーニングの基本方針)

- 一見矛盾があると思われる場合であっても論理的に想定できるケースが存在する場合は、できるだけ元の回答を生かし、論理的に想定しえない場合のみ回答の置き換えを行う。
- 回答の置き換えを行う場合には、基本的に早い順番の設問の回答を生かし、遅い順番の設問を「不明」に置き換える。
- どの設問の回答を間違えたか判断できない場合は、双方の回答を「不明」に置き換える。

具体的処理方法

●F6 と F11、F15、F16 との間における矛盾

F6…婚姻状況

F11…あなた以外の賃金収入稼得者、F15…主たる生計支持者、F16…生計を同一にしている家族

内容	F6で「既婚(離別・死別)」または「未婚」と回答したにもかかわらず、F11、F15、F16で「その他」を選択肢したうえで自由記述欄に「配偶者」「妻」「夫」「主人」等と記入。
処理	より早い順番の設問である F6 の回答は変更せず、F11、F15、F16 の回答を「不明」に置き換えた。

●F2、F7 と F21 との間における矛盾

F2…年齢、F7…最終学歴、

F21…勤続年数

内容	F2(年齢)とF7(最終学歴)から理論値(F7(最終学歴)を年齢換算(中卒=15、高卒=18、専修・各種学校卒および短大・高専卒=20、四大卒=22、大学院卒=24)し、F2(年齢)－学歴の年齢換算+1を理論値)を換算し、その値よりもF21(勤続年数)が大きい。
処理	上記理論値を F21(勤続年数)の値とした。

《回答者の基本属性》

本報告書の分析対象である 20～64 歳の民間雇用者について、以下に基本属性を示した(性別・雇用形態別)。なお、詳細は参考 34 ページ以降の基礎クロス集計をご覧ください。

※『平成 24 年 就業構造基本調査』に基づいて民間雇用者を男女・年齢階級・雇用形態・地域別に割り付けている。

(1) 年齢階級(F2)

男性正社員では、20 代の構成比率が 15.9%と男性非正社員と比べて低い。男性非正社員では 20 代の構成割合が 32.8%と最も高く、60 代前半層も 24.4%と比較的高くなっている。男性の正社員と非正社員で年齢構成は異なるものの、平均年齢は男性正社員で 41.7 歳、男性非正社員で 42.2 歳と結果的にほぼ変わらない。一方、女性正社員では、全体と比べて 20 代と 30 代の割合がそれぞれ 29.3%、28.5%と高く、逆に 50 代の割合は低い(15.0%)。一方で、女性非正社員においては、40 代、50 代、60 代前半の割合がそれぞれ 28.8%、21.6%、10.8%と、中高年の分布割合がやや高い。(第 1 表)。

第 1 表 年齢階級 (上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%)

	合計	20代	30代	40代	50代	60代 前半	平均年齢 (歳)
合計	(2000)	(409)	(528)	(533)	(375)	(155)	41.4
	100.0	20.5	26.4	26.7	18.8	7.8	
男性正社員	(923)	(147)	(272)	(277)	(189)	(38)	41.7
	100.0	15.9	29.5	30.0	20.5	4.1	
男性非正社員	(201)	(66)	(39)	(25)	(22)	(49)	42.2
	100.0	32.8	19.4	12.4	10.9	24.4	
女性正社員	(386)	(113)	(110)	(90)	(58)	(15)	38.3
	100.0	29.3	28.5	23.3	15.0	3.9	
女性非正社員	(490)	(83)	(107)	(141)	(106)	(53)	43.1
	100.0	16.9	21.8	28.8	21.6	10.8	

(2) 雇用契約期間(F4-2)

正社員では、男性・女性ともに 65.0%以上が雇用契約期間の定めがないと回答している。また、雇用契約期間の定めがある場合でも「5 年超」の割合が比較的高い(男性正社員:23.0%、女性正社員:19.9%)。一方、非正社員では雇用契約期間の定めがないとの回答は比較的低く、男性非正社員で 18.4%、女性非正社員で 30.6%である。雇用期間の定めがある場合では「1か月以上 6 か月以下」(男性非正社員:15.4%、女性非正社員:17.3%)、「6 か月超 1 年以下」(男性非正社員:25.4%、女性非正社員:16.9%)や「1年超 3 年以下」(男性非正社員:17.9%、女性非正社員:11.4%)の割合が比較的高い(第 2 表)。

第 2 表 雇用契約期間(上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%)

	合計	期間の定め なし	1か月未満	1か月以上 6か月以下	6か月超 1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超	わからない
合計	(2000)	(1055)	(9)	(124)	(159)	(131)	(86)	(348)	(88)
	100.0	52.8	0.5	6.2	8.0	6.6	4.3	17.4	4.4
男性正社員	(923)	(604)	(1)	(4)	(19)	(22)	(29)	(212)	(32)
	100.0	65.4	0.1	0.4	2.1	2.4	3.1	23.0	3.5
男性非正社員	(201)	(37)	(2)	(31)	(51)	(36)	(19)	(6)	(19)
	100.0	18.4	1.0	15.4	25.4	17.9	9.5	3.0	9.5
女性正社員	(386)	(264)	(1)	(4)	(6)	(17)	(11)	(77)	(6)
	100.0	68.4	0.3	1.0	1.6	4.4	2.8	19.9	1.6
女性非正社員	(490)	(150)	(5)	(85)	(83)	(56)	(27)	(53)	(31)
	100.0	30.6	1.0	17.3	16.9	11.4	5.5	10.8	6.3

(3) 配偶関係(F6)

既未婚の状況を見ると、男性正社員では、既婚(配偶者あり、事実婚を含む)とする割合が最も高く 62.1%、未婚者は 32.0%となっている。逆に男性非正社員では、未婚の割合が 60.7%と最も高い。女性正社員では、既婚(配偶者あり)は 33.7%であるが、未婚(54.4%)の割合の方が高くなっている。女性非正社員においては、既婚(配偶者あり)が 59.2%、未婚が 30.0%であり、全体よりも既婚者の割合がやや高い。また、女性においては、雇用形態にかかわらず既婚(離別・死別)の割合が男性に比べて高い(第 3 表)。

第3表 既未婚の状況（上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%）

	合計	既婚(配偶者あり)	既婚(離別・死別)	未婚
合計	(2000)	(1059)	(167)	(774)
	100.0	53.0	8.4	38.7
男性正社員	(923)	(573)	(55)	(295)
	100.0	62.1	6.0	32.0
男性非正社員	(201)	(66)	(13)	(122)
	100.0	32.8	6.5	60.7
女性正社員	(386)	(130)	(46)	(210)
	100.0	33.7	11.9	54.4
女性非正社員	(490)	(290)	(53)	(147)
	100.0	59.2	10.8	30.0

(注)表中の「既婚(配偶者あり)」には事実婚を含む。

(4)世帯における回答者以外の賃金収入者の有無と配偶者の雇用形態(F10・F11・F12)

男性正社員では、その32.4%が「配偶者が賃金収入者である」としており、共働き世帯が3割を占める。また、男性非正社員では、「本人以外の賃金収入者がいる」とする割合が53.2%と5割を超えるが、「配偶者が賃金収入者である」とする割合は17.9%である。女性正社員では、54.4%が「本人以外の賃金収入者がいる」としており、女性正社員の23.3%が正社員どうしの共働き世帯である。女性非正社員では、「配偶者が賃金収入者であり、かつその雇用形態は正社員である」とする者が37.6%となっており、女性非正社員の3分の1以上が男性正社員の妻である(第4表)。

第4表 世帯における他の賃金収入者の有無と配偶者の雇用形態（上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%）

	合計	世帯の回答者以外の賃金収入者							いない
		いる							
		うち配偶者							
		うち正社員	うちパート・アルバイト	うち契約社員	うち派遣労働者	うちその他・わからない			
合計	(2000)	(1111)	(707)	(382)	(196)	(52)	(15)	(62)	(889)
	100.0	55.6	35.4	19.1	9.8	2.6	0.8	3.1	44.5
男性正社員	(923)	(427)	(299)	(101)	(161)	(15)	(11)	(11)	(496)
	100.0	46.3	32.4	10.9	17.4	1.6	1.2	1.2	53.7
男性非正社員	(201)	(107)	(35)	(7)	(15)	(11)	(0)	(2)	(94)
	100.0	53.2	17.4	3.5	7.5	5.5	0.0	1.0	46.8
女性正社員	(386)	(210)	(117)	(90)	(3)	(6)	(1)	(17)	(176)
	100.0	54.4	30.3	23.3	0.8	1.6	0.3	4.4	45.6
女性非正社員	(490)	(367)	(256)	(184)	(17)	(20)	(3)	(32)	(123)
	100.0	74.9	52.2	37.6	3.5	4.1	0.6	6.5	25.1

(注)表中の「配偶者(妻・夫)」には事実婚の相手を含む。

(5) 主たる生計支持者(F15)

世帯の主生計支持者の状況をみると、男性正社員の87.6%、男性非正社員の63.2%が主たる生計支持者は「本人」であるとしている。また、男性非正社員においては、31.3%が主たる生計支持者は「親」であるとしており、相対的にその割合が高い。一方、女性は、家計補助的に働いている割合が高く、女性正社員の26.9%、女性非正社員の54.9%が主たる生計支持者は「配偶者」であるとしている(第5表)。

第5表 世帯の主生計支持者の状況(上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%)

	合計	本人	配偶者(妻・夫)	親	子ども	その他	(不明)
合計	(2000)	(1255)	(393)	(311)	(11)	(26)	(4)
	100.0	62.8	19.7	15.6	0.6	1.3	0.2
男性正社員	(923)	(809)	(11)	(91)	(4)	(4)	(4)
	100.0	87.6	1.2	9.9	0.4	0.4	0.4
男性非正社員	(201)	(127)	(9)	(63)	(0)	(2)	(0)
	100.0	63.2	4.5	31.3	0.0	1.0	0.0
女性正社員	(386)	(197)	(104)	(76)	(2)	(7)	(0)
	100.0	51.0	26.9	19.7	0.5	1.8	0.0
女性非正社員	(490)	(122)	(269)	(81)	(5)	(13)	(0)
	100.0	24.9	54.9	16.5	1.0	2.7	0.0

(注)表中の「配偶者(妻・夫)」には事実婚の相手を含む。

(6) 子どもの有無と末子の年齢 (F16・F17)

子どもの有無をみると、男性正社員の 46.6%、女性非正社員の 43.9%が生計を同一にする子どもが「いる」としており、子どもがいる割合が高い。男性非正社員については、79.6%が生計を同一にする子どもが「いない」としており、性別・雇用形態別でみたときに生計を同一にする子どもが「いない」の分布割合が最も高い。一方、女性正社員では 75.6%が生計を同一にする子どもが「いない」としており、その割合は男性非正社員に次いで高い(第6表)。

第6表 生計を同一にする子どもの有無と末子年齢(上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%)

	合計	子ども有り					子どもなし	
		末子の年齢						
		6歳未満	6歳以上 20歳未満	20歳以上	(不明)	平均(歳)		
合計	(2000)	(780)	(221)	(362)	(197)	(0)	12.9	(1220)
	100.0	39.0	11.1	18.1	9.9	0.0		61.0
男性正社員	(923)	(430)	(148)	(212)	(70)	(0)	10.8	(493)
	100.0	46.6	16.0	23.0	7.6	0.0		53.4
男性非正社員	(201)	(41)	(9)	(9)	(23)	(0)	19.7	(160)
	100.0	20.4	4.5	4.5	11.4	0.0		79.6
女性正社員	(386)	(94)	(32)	(34)	(28)	(0)	12.7	(292)
	100.0	24.4	8.3	8.8	7.3	0.0		75.6
女性非正社員	(490)	(215)	(32)	(107)	(76)	(0)	15.9	(275)
	100.0	43.9	6.5	21.8	15.5	0.0		56.1

(7) 個人の賃金収入 (F9①)

個人の賃金収入は、男性正社員の 68.6%が 400 万円以上としているのに対し、女性正社員の 경우에는 29.6%と、同じ正社員であっても、男女の開きは大きい。また、男性非正社員では、200~300 万円未満とする割合が最も高く(26.4%)、400 万円以上とする割合は 12.5%にすぎない。女性非正社員では、43.1%が 100 万円未満としており、非正社員どうしの比較でも、男女の間で差がみられる(第7表)。

第7表 個人の賃金収入 (上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%)

	合計	100万円未満	100~ 200万円未	200~ 300万円未	300~ 400万円未	400~ 600万円未	600~ 800万円未	800万円以上
合計	(2000)	(291)	(257)	(327)	(339)	(399)	(210)	(177)
	100.0	14.6	12.9	16.4	17.0	20.0	10.5	8.9
男性正社員	(923)	(22)	(25)	(71)	(172)	(298)	(178)	(157)
	100.0	2.4	2.7	7.7	18.6	32.3	19.3	17.0
男性非正社員	(201)	(43)	(50)	(53)	(30)	(13)	(5)	(7)
	100.0	21.4	24.9	26.4	14.9	6.5	2.5	3.5
女性正社員	(386)	(15)	(35)	(115)	(107)	(76)	(25)	(13)
	100.0	3.9	9.1	29.8	27.7	19.7	6.5	3.4
女性非正社員	(490)	(211)	(147)	(88)	(30)	(12)	(2)	(0)
	100.0	43.1	30.0	18.0	6.1	2.4	0.4	0.0

(8) 勤め先の業種 (F5)

勤め先企業の業種をみると、男性正社員では製造業が 35.8%の分布割合となっており最も多い。次いでその他サービス業が 21.8%である。男性非正社員では、その他サービス業が 38.3%を占め最も多く、次いで製造業が 18.9%である。女性正社員でも 32.1%がその他サービス業に分布しており最も多く、次いで製造業の 22.0%となっている。また、女性非正社員においては、47.1%がその他サービス業で最も分布割合が高く、次いで卸売・小売・飲食店、宿泊業の 24.7%である。非正社員においては、男女ともにその他サービス業で働く割合が高い(第8表)。

第8表 勤め先の業種 (上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%)

	合計	建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・水道	運輸・ 情報通信業	卸売・小売・ 飲食店、宿泊	金融・保険・ 不動産業	その他 サービス業
合計	(2000)	(91)	(501)	(24)	(269)	(311)	(171)	(633)
	100.0	4.6	25.1	1.2	13.5	15.6	8.6	31.7
男性正社員	(923)	(47)	(330)	(15)	(166)	(96)	(68)	(201)
	100.0	5.1	35.8	1.6	18.0	10.4	7.4	21.8
男性非正社員	(201)	(8)	(38)	(1)	(33)	(33)	(11)	(77)
	100.0	4.0	18.9	0.5	16.4	16.4	5.5	38.3
女性正社員	(386)	(25)	(85)	(6)	(34)	(61)	(51)	(124)
	100.0	6.5	22.0	1.6	8.8	15.8	13.2	32.1
女性非正社員	(490)	(11)	(48)	(2)	(36)	(121)	(41)	(231)
	100.0	2.2	9.8	0.4	7.3	24.7	8.4	47.1

(9) 職種 (F20)

職種をみると、男性正社員では、25.4%が専門・技術職で最も多く、次に多く分布しているのが管理職の 18.7%となっている。女性正社員の 경우에는 57.5%が事務職であり、管理職は 3.9%とわずかである。男性非正社員では、29.9%が技能・労務職等で最も多く、次にサービス職の 28.9%の順となっている。女性非正社員では事務職が最も多く 35.5%、次いでサービス職の 24.9%である(第 9 表)。

第 9 表 本人の職種 (上段かっこ内: 回答者数・人、下段: 構成比率・%)

	合計	管理職	専門・ 技術職	事務職	営業・ 販売職	サービス職	技能・ 労務職等	その他・ わからない
合計	(2000)	(192)	(348)	(595)	(250)	(285)	(239)	(91)
	100.0	9.6	17.4	29.8	12.5	14.3	12.0	4.6
男性正社員	(923)	(173)	(234)	(174)	(109)	(70)	(140)	(23)
	100.0	18.7	25.4	18.9	11.8	7.6	15.2	2.5
男性非正社員	(201)	(4)	(19)	(25)	(24)	(58)	(60)	(11)
	100.0	2.0	9.5	12.4	11.9	28.9	29.9	5.5
女性正社員	(386)	(15)	(56)	(222)	(41)	(35)	(7)	(10)
	100.0	3.9	14.5	57.5	10.6	9.1	1.8	2.6
女性非正社員	(490)	(0)	(39)	(174)	(76)	(122)	(32)	(47)
	100.0	0.0	8.0	35.5	15.5	24.9	6.5	9.6

(10) 実労働時間 (F8)

週あたりの平均実労働時間は、男性正社員では、29.9%が 50 時間以上(50 時間以上 60 時間未満+60 時間以上)としているのに対し、女性正社員の 경우에는 12.9%と、正社員どうしの比較では、男性の方が長時間働く傾向が強い。また、男性非正社員では、31.8%が 30 時間未満としているのに対し、女性非正社員では、57.8%が 30 時間未満と短時間労働者の割合が高い(第 10 表)。

第 10 表 週あたりの平均実労働時間 (上段かっこ内: 回答者数・人、下段: 構成比率・%)

	合計	30時間未満	30時間以 上40時間	40時間以 上50時間	50時間以 上60時間	60時間以上
合計	(2000)	(450)	(412)	(760)	(231)	(147)
	100.0	22.5	20.6	38.0	11.6	7.4
男性正社員	(923)	(57)	(142)	(448)	(166)	(110)
	100.0	6.2	15.4	48.5	18.0	11.9
男性非正社員	(201)	(64)	(60)	(52)	(17)	(8)
	100.0	31.8	29.9	25.9	8.5	4.0
女性正社員	(386)	(46)	(96)	(194)	(34)	(16)
	100.0	11.9	24.9	50.3	8.8	4.1
女性非正社員	(490)	(283)	(114)	(66)	(14)	(13)
	100.0	57.8	23.3	13.5	2.9	2.7

(11) 勤め先の従業員規模 (F19)

勤め先の従業員規模は、男性正社員では 1000 人以上に最も多く分布している(35.1%)のに対し、女性正社員の 경우에는 99 人以下で最も高い割合(44.6%)となっており、正社員では男性の方が規模のより大きい企業に勤めている傾向がある。また、男性非正社員では、32.3%が 99 人以下で最も多く分布しており、女性非正社員でも 99 人以下が 36.3%と最も多くなっている。また、男性非正社員の 20.9%、女性非正社員の 27.3%が勤め先の従業員規模がわからないとしている。(第 11 表)。

第 11 表 勤め先の従業員規模（上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%）

	合計	99人以下	100～999人	1000人以上	わからない
合計	(2000)	(687)	(531)	(551)	(231)
	100.0	34.4	26.6	27.6	11.6
男性正社員	(923)	(272)	(290)	(324)	(37)
	100.0	29.5	31.4	35.1	4.0
男性非正社員	(201)	(65)	(51)	(43)	(42)
	100.0	32.3	25.4	21.4	20.9
女性正社員	(386)	(172)	(96)	(100)	(18)
	100.0	44.6	24.9	25.9	4.7
女性非正社員	(490)	(178)	(94)	(84)	(134)
	100.0	36.3	19.2	17.1	27.3

(12)勤め先の労働組合の有無と加入状況（QR23、QR24）

勤め先の労働組合の有無については、男性正社員では 45.5%が勤め先に労働組合があるとしており、勤め先の労働組合に加入している割合は 32.8%となっている。女性正社員の場合では 28.0%が勤め先に労働組合があるとしており、勤め先の労働組合に加入している割合は 23.3%となっている。非正社員の場合では、勤め先に労働組合があるとしている男性非正社員は 22.4%、女性非社員は 23.7%と、いずれも正社員よりも低い割合である。勤め先の労働組合に加入している男性非正社員は 8.5%、女性非正社員は 11.8%と、非正社員の場合では、勤め先の労働組合に加入している割合は 1 割程度にとどまる。また、男性非正社員の 31.8%、女性非正社員の 36.1%が勤め先に労働組合があるかわからないとしており、非正社員は勤め先の労働組合の存在を知らないことが多い(第 12 表)。

第 12 表 勤め先の労働組合の有無と加入状況（上段かっこ内:回答者数・人、下段:構成比率・%）

	合計	勤め先に労働組合がある			勤め先には労働組合がない	勤め先に労働組合があるかわからない	
		勤め先の労働組合に加入	勤め先以外の労働組合に加入	労働組合には非加入			
合計	(2000)	(689)	(468)	(10)	(211)	(952)	(359)
	100.0	34.5	23.4	0.5	10.6	47.6	18.0
男性正社員	(923)	(420)	(303)	(6)	(111)	(445)	(58)
	100.0	45.5	32.8	0.7	12.0	48.2	6.3
男性非正社員	(201)	(45)	(17)	(3)	(25)	(92)	(64)
	100.0	22.4	8.5	1.5	12.4	45.8	31.8
女性正社員	(386)	(108)	(90)	(0)	(18)	(218)	(60)
	100.0	28.0	23.3	0.0	4.7	56.5	15.5
女性非正社員	(490)	(116)	(58)	(1)	(57)	(197)	(177)
	100.0	23.7	11.8	0.2	11.6	40.2	36.1

第28回 勤労者の仕事と暮らしに関するアンケート調査

本 編

- I. 勤労者の生活と仕事に関する意識
- II. 最近の賃金・家計と消費意欲
- III. 労時間についての意識と実態
- IV. 人手不足感とストレスの状況

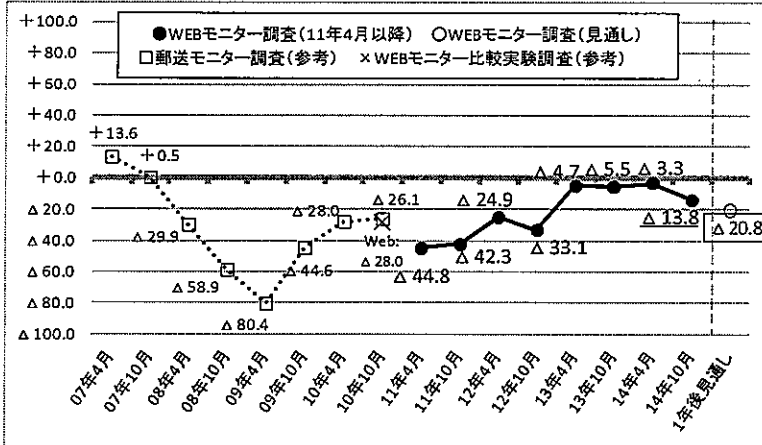
I 勤労者の生活と仕事に関する意識

1. 景気、物価に対する意識

景気が悪化すると認識が強まる

●「1年前と比べた景気」の見方は悪化。1年後の景気見通しも更に後退。(QR2、QR3)

図表 I-1 1年前と比べた景気認識と1年後の景気見通し (D.I.)



1年前と比べた景気認識 D.I.はマイナス13.8となり、前回調査(2014年4月: マイナス3.3)から後退した。

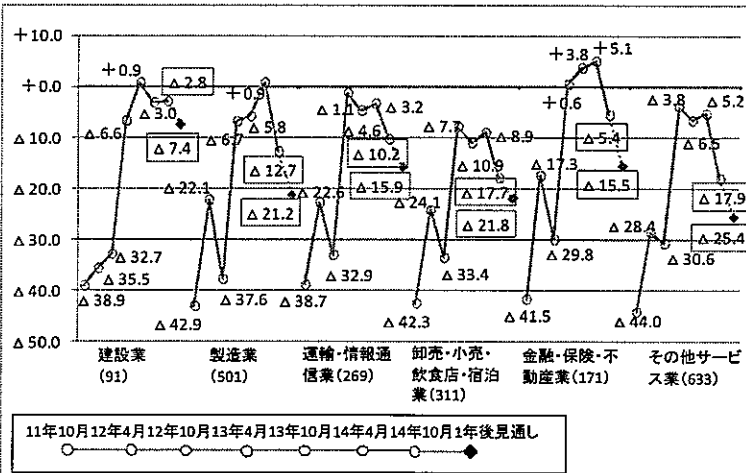
1年後の景気見通し D.I.は、マイナス20.8となり、景気が悪化すると見方が強まった。(前回調査での1年後の景気見通し D.I.はマイナス15.9)

(注1) $D.I. = \{ \text{「かなり良くなった(かなり良くなる)」} \times 1 + \text{「やや良くなった(やや良くなる)」} \times 0.5 + \text{「変わらない」} \times 0 + \text{「やや悪くなった(やや悪くなる)」} \times (-0.5) + \text{「かなり悪くなった(かなり悪くなる)」} \times (-1) \} \div \text{回答数(「わからない」「無回答(10年10月調査まで)」を除く)} \times 100$

(注2) 第21回調査(11年4月)以降の集計対象は20~64歳、第20回調査(10年10月)以前は20~59歳である。

●1年前と比べた景気認識の D.I.は全業種でマイナスに。(QR2)

図表 I-2 1年前と比べた景気認識 D.I. (業種別)



勤め先の業種別に1年前と比べた景気認識 D.I.をみると、前回調査でプラスであった金融・保険・不動産業(前回: プラス5.1)も含めて、すべての業種でマイナスとなっている。1年後の見通し D.I.をみても、すべての業種でさらに景気が悪化すると認識が強い。

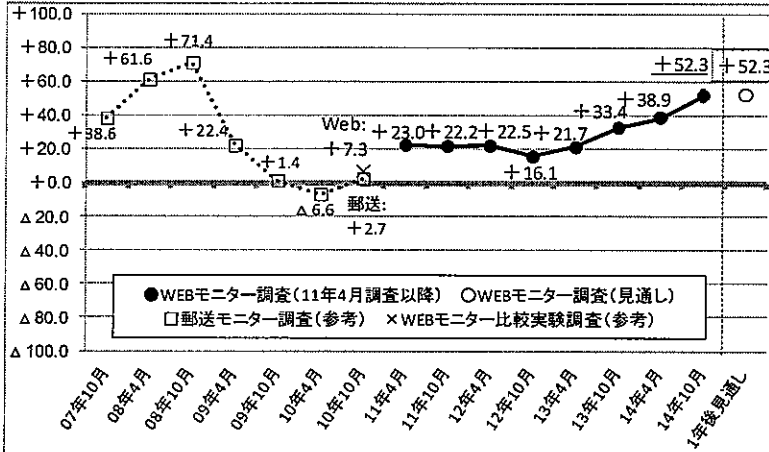
(注1) () 内は、2014年10月調査の回答者数(N)。

(注2) $D.I. = \{ \text{「かなり良くなった(かなり良くなる)」} \times 1 + \text{「やや良くなった(やや良くなる)」} \times 0.5 + \text{「変わらない」} \times 0 + \text{「やや悪くなった(やや悪くなる)」} \times (-0.5) + \text{「かなり悪くなった(かなり悪くなる)」} \times (-1) \} \div \text{回答数(「わからない」「無回答(10年10月調査まで)」を除く)} \times 100$

物価上昇の認識は強い

●物価が上昇したとの認識は、さらに強くなっている。(QR15、QR16)

図表 I-3 1年前と比べた物価認識と1年後の物価見通し(D.I.)



1年前と比べた物価認識 D.I.値はプラス52.3と、4月の消費税率引き上げの影響などもあり、物価が上昇したとの認識は強まった。

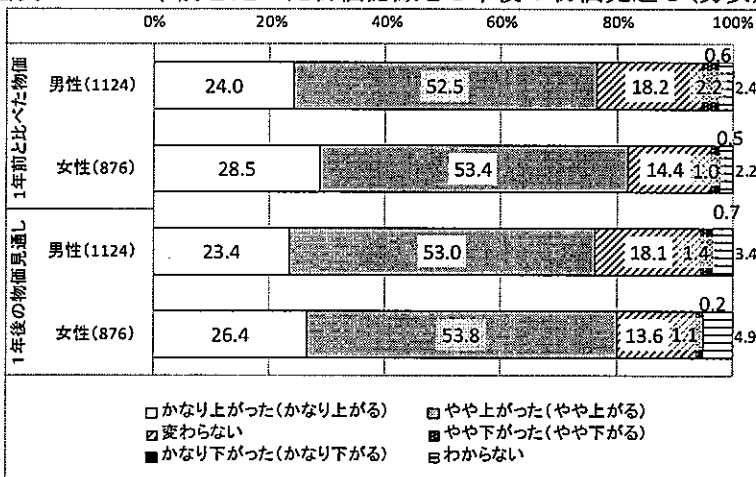
1年後の物価見通し D.I.値もプラス52.3と同水準となっており、物価の上昇が続くとの認識が強い。(前回調査での1年後の物価見通し D.I.はプラス45.2)

(注1) $D.I. = \{ \text{「かなり上がった(かなり上がる)」} \times 1 + \text{「やや上がった(やや上がる)」} \times 0.5 + \text{「変わらない」} \times 0 + \text{「やや下がった(やや下がる)」} \times (-0.5) + \text{「かなり下がった(かなり下がる)」} \times (-1) \} + \text{回答数(「わからない」「無回答(10年10月調査まで)」を除く)} \times 100$

(注2) 第21回調査(11年4月)以降の集計対象は20~64歳、第20回調査(10年10月)以前は20~59歳である。

●1年後の物価はさらに上昇するとの認識が男女ともに強い。(QR15、QR16)

図表 I-4 1年前と比べた物価認識と1年後の物価見通し(男女別)



1年前と比べた物価認識を男女別にみると、物価が<上がった>とする割合は女性の方が高い(男性76.5%、女性82.0%)が、前回調査(男性63.4%、女性71.3%)と比べて男性との差はやや縮小している。

一方、1年後の物価見通しについても、男女とも<上がる>との認識が強く、とくに女性では8割(80.1%)に達している。(前回調査では男性71.0%、女性73.9%)

(注1) ()内は、回答者数(N)。

(注2) 1年前と比べて物価が<上がった>=「かなり上がった」+「やや上がった」。現在と比べて1年後の物価が<上がる>=「かなり上がる」+「やや上がる」。

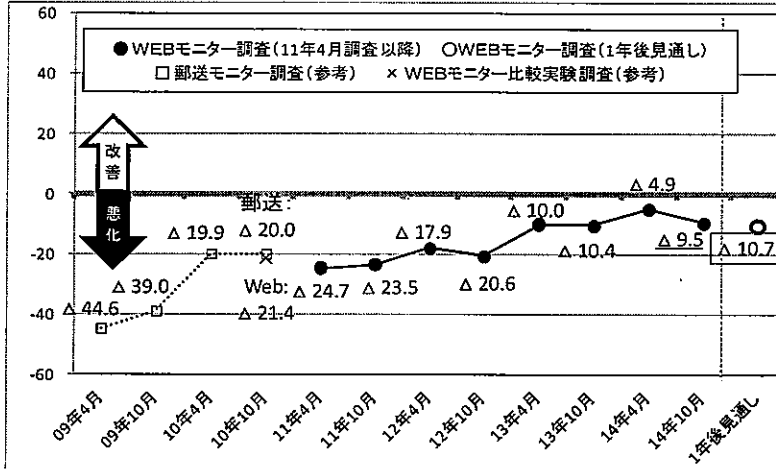
2. 勤め先と仕事に関する意識

勤め先の経営状況は悪化との見方が続く

～失業不安を感じる割合は低下傾向が続くが、依然3割超の高水準

- 「1年前と比べて勤め先の経営状況が悪化」との見方は続いており、1年後の見通しにもあまり変化はみられない。(QR4、QR5)

図表 I-5 1年前と比べた勤め先の経営状況と1年後の経営状況見通し (D.I.)



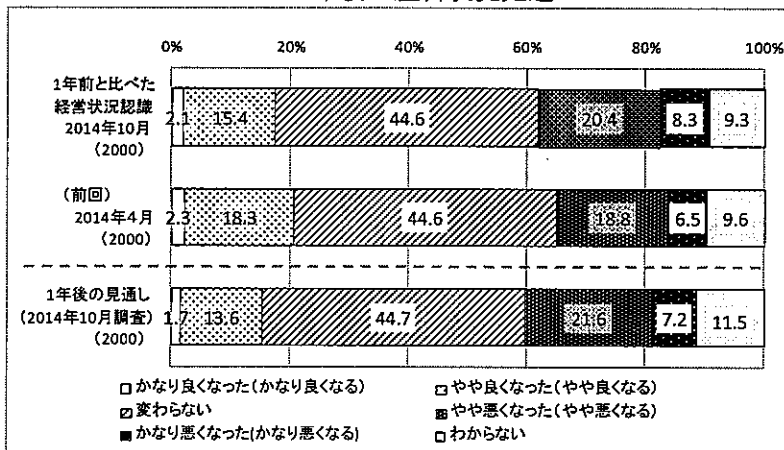
1年前と比べた勤め先の経営状況認識 D.I.値はマイナス9.5と、前回調査からやや低下している。

1年後の勤め先の経営状況見通し D.I.値は、マイナス10.7となっており、経営状況好転への期待は薄い。

- (注1) 1年前と比べた勤め先の経営状況 D.I.=「かなり良くなった」×1+「やや良くなった」×0.5+「変わらない」×0+「やや悪くなった」×(-0.5)+「かなり悪くなった」×(-1) ÷回答数(「1年前は現在とは別の勤め先で働いていた(11年4月調査のみ)」、「1年前は働いていなかった(11年4月調査のみ)」、「わからない」、「無回答・不明(10年10月調査まで)」を除く)×100
- (注2) 1年後の勤め先の経営状況予測 D.I.=「かなり良くなる」×1+「やや良くなる」×0.5+「変わらない」×0+「やや悪くなる」×(-0.5)+「かなり悪くなる」×(-1) ÷回答数(「わからない」を除く)×100
- (注3) 第21回調査(11年4月)以降の集計対象は20～64歳、第20回調査(10年10月)以前は20～59歳である。

- 「1年前と比べて勤め先の経営状況は悪くなった」とする割合は3割近い。(QR4、QR5)

図表 I-6 1年前と比べた経営状況認識と1年後の経営状況見通し



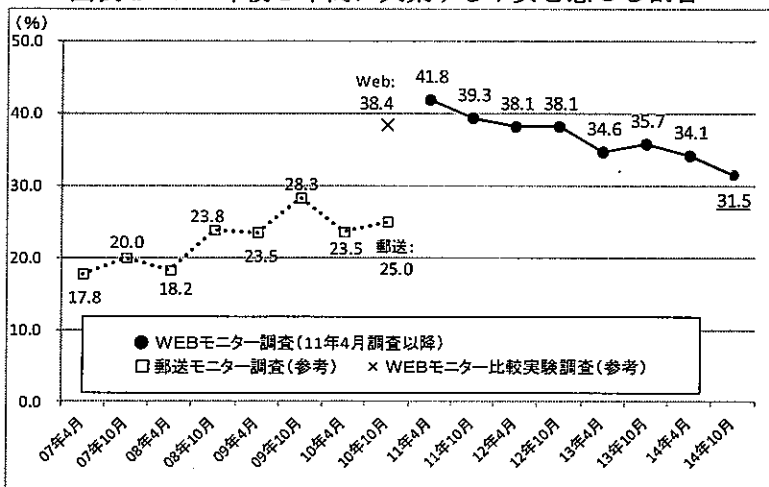
1年前と比べて経営状況が、<悪くなった>とするものの割合は約4分の1(28.7%)で、前回調査(25.3%)より高く、<良くなった>とするものの割合(17.5%)をかなり上回っている。

1年後の経営状況見通しについても、<悪くなる>とするものの割合(28.8%)が、<良くなる>とするものの割合(15.3%)をかなり上回る。

- (注1) ()内は、回答者数(N)。
- (注2) 経営状況が<良くなった(良くなる)>=「かなり良くなった(かなり良くなる)」+「やや良くなった(やや良くなる)」、経営状況が<悪くなった(悪くなる)>=「かなり悪くなった(かなり悪くなる)」+「やや悪くなった(やや悪くなる)」。

●失業不安を感じる割合は低下の傾向が続いているが、依然3割を超えている。(QR8)

図表 I-7 今後1年間に失業する不安を感じる割合



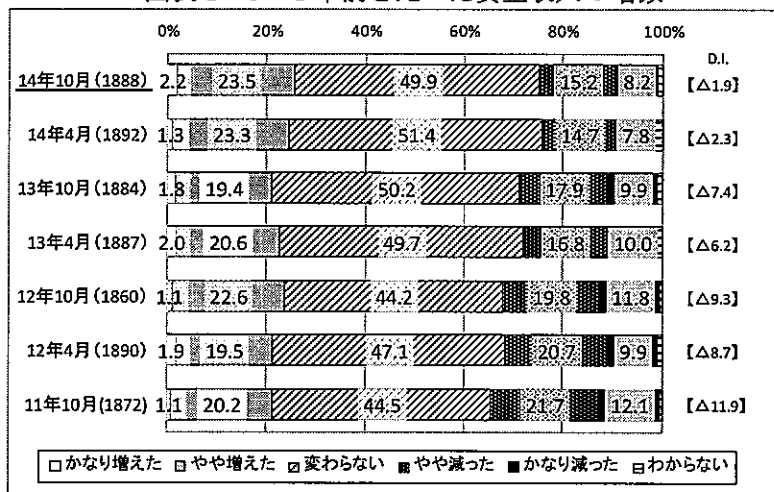
今後1年くらいの間自身に失業する不安を「感じる」割合は、全体で31.5%と、前回調査からさらに低下している。しかし、依然3割を超える高い水準にある。

(注1) 失業不安を「感じる」＝「かなり感じる」＋「やや感じる」。
 (注2) 第21回調査(11年4月)以降の集計対象は20～64歳、第20回調査(10年10月)以前は20～59歳である。

一部で賃金改善がみられ、悪化に歯止めがかかりつつある
 ～一方で先行きの見通しには明るさがみられない

●1年前より賃金が「増えた」とする割合が、「減った」とする割合を引き続き上回っており、減少傾向に歯止めが掛かってきた。(QR9)

図表 I-8 1年前と比べた賃金収入の増減

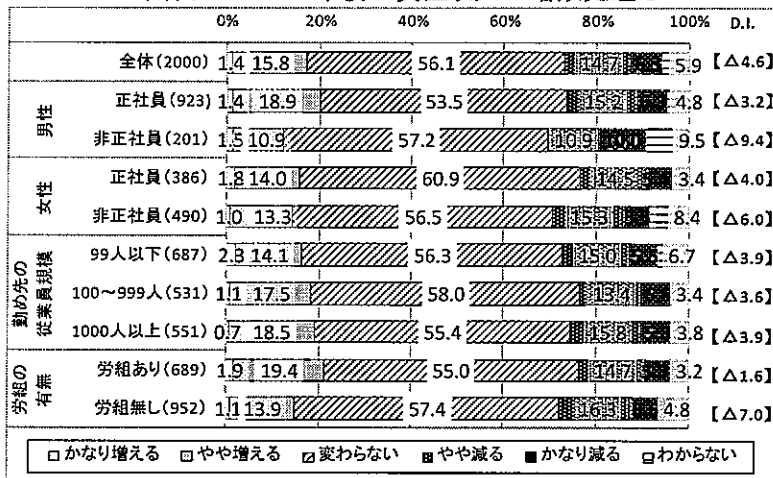


1年前と比べた自身の賃金収入の増減について、「増えた」とする人の割合が25.6%と、前回に続いて「減った」とする人の割合(23.4%)を上回っている。
 増減の程度を加味したD.I.値は、依然としてマイナスであるが、マイナス幅は縮小し(今回調査：マイナス1.9、前回調査：マイナス2.3)、改善傾向にある。

(注1) ()内は、回答者数(N)。
 (注2) 賃金収入が「減った」＝「やや減った」＋「かなり減った」、賃金収入が「増えた」＝「かなり増えた」＋「やや増えた」。
 (注3) QR1で1年前は「働いていなかった」、1年前の就業状態は「わからない」とした回答者を除いて集計した。
 (注4) 【 】はD.I.値。1年前と比べた賃金収入D.I.＝{「かなり増えた」×1＋「やや増えた」×0.5＋「変わらない」×0＋「やや減った」×(-0.5)＋「かなり減った」×(-1)}÷回答数(「わからない」を除く)×100

● 1年後に賃金が増えるとする割合は2割に満たない。(QR10)

図表 I-9 1年後の賃金収入の増減見通し



(注1) () 内は、回答者数(N)。

(注2) 賃金収入が<減る>=「やや減る」+「かなり減る」、賃金収入が

(注3) 【 】はD.I.値。1年後の賃金収入見通しD.I.=「かなり増える」×1+「やや増える」×0.5+「変わらない」×0+「やや減る」×(-0.5)+「かなり減る」×(-1)÷回答数(「わからない」を除く)×100

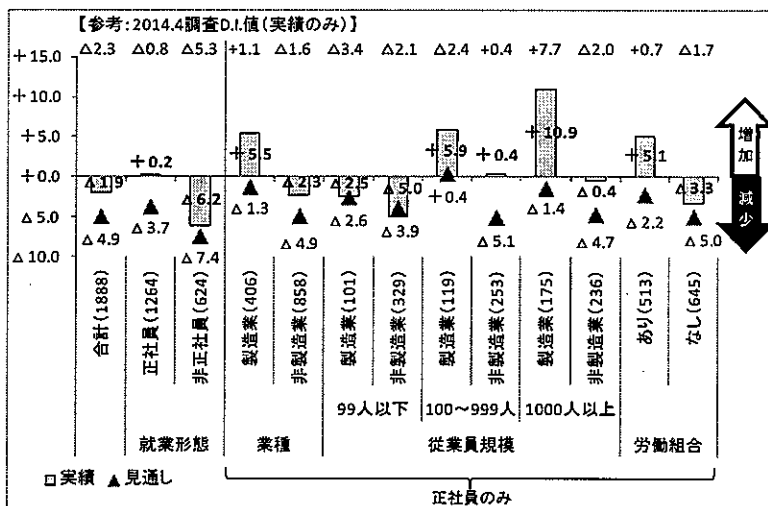
1年後の賃金収入増減の見通しについては、<増える>とする人の割合は17.2%と、前回調査(18.0%)より低下した。今後も賃金改善への見通しは厳しいとの認識が強い。

賃金収入見通しD.I.値をみると、男女非正社員(男性：マイナス9.4、女性：マイナス6.0)、労働組合のない企業(マイナス7.0)で、賃金が減少するとの見方が強くなっている。

● 中・大規模製造業の正社員には賃金改善がみられるが、全体への波及は不十分。(QR9、QR10)

図表 I-10 賃金収入の増減実績と見通し(D.I.)

(就業形態別、正社員について業種・従業員規模、組合有無別)



(注1) () 内は、回答者数(N)。

(注2) QR1で1年前は「働いていなかった」、1年前の就業状態は「わからない」とした回答者を除いて集計した。

(注3) 1年前と比べた賃金収入D.I.=「かなり増えた」×1+「やや増えた」×0.5+「変わらない」×0+「やや減った」×(-0.5)+「かなり減った」×(-1)÷回答数(「わからない」を除く)×100

(注4) 1年後の賃金収入見通しD.I.=「かなり増える」×1+「やや増える」×0.5+「変わらない」×0+「やや減る」×(-0.5)+「かなり減る」×(-1)÷回答数(「わからない」を除く)×100

1年前と比べた賃金収入増減のD.I.値を就業形態別、業種・規模別にみると、大規模製造業や労働組合がある企業の正社員に加えて、前回調査でマイナスであった中規模製造業の正社員なども大きなプラスに転じており、一部にははっきりとした改善がみられる。しかし、非正社員、小規模企業や非製造業の正社員などでは、改善がみられない。

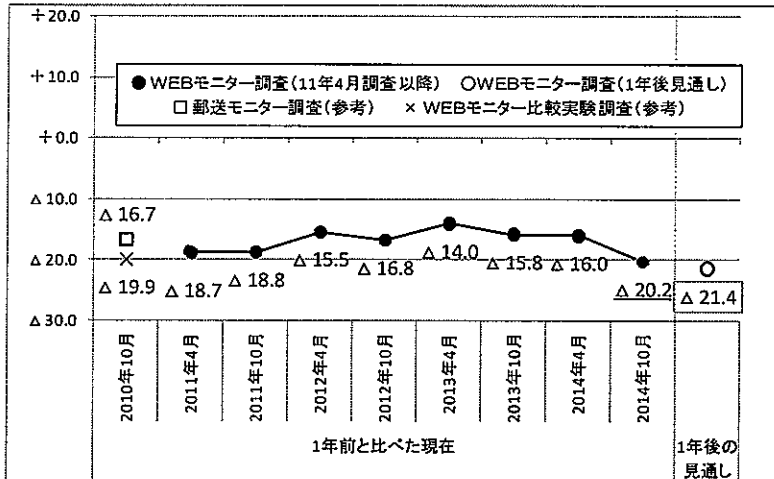
一方で、賃金収入見通しD.I.値をみると、概ね賃金が減少するとの見方が強く、いずれの区分においても依然厳しい。

3. 日常の暮らし向きに関する意識

依然として厳しい暮らし向き ～見通しはさらに厳しい見方

●1年前と比べて暮らし向きが悪くなったと捉える傾向が依然強い。(QR17、QR18)

図表 I-11 暮らし向きの認識 (D. I.)



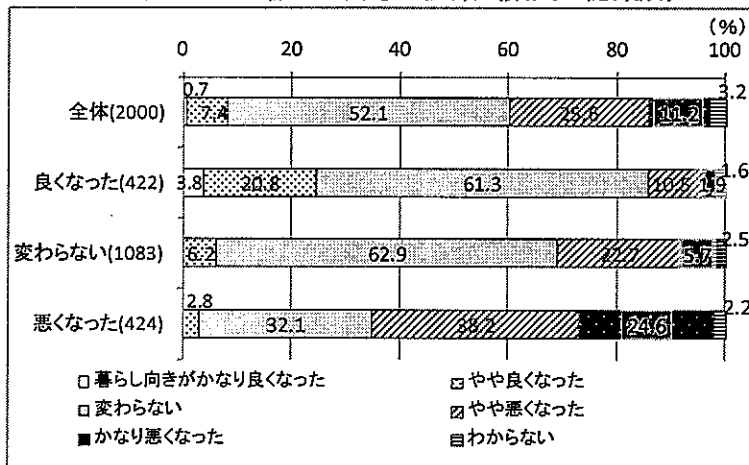
1年前と比べた現在の暮らし向きの認識 D.I.値は、マイナス 20.2 と、前回調査 (2014 年 4 月) より悪化し、依然として暮らし向きは厳しい。さらに 1 年後の暮らし向きの見直し D.I.値もマイナス 21.4 であり、先々の暮らし向きは一層厳しくなると見通されている。(前回調査：マイナス 18.8)

(注1) 暮らし向き D.I.=「かなり良くなった (かなり良くなる)」×1+「やや良くなった (やや良くなる)」×0.5+「変わらない」×0+「やや悪くなった (やや悪くなる)」×(-0.5)+「かなり悪くなった (かなり悪くなる)」×(-1)+回答数 (「わからない」「無回答(10年10月調査まで)」を除く) ×100。

(注2) 第21回調査(11年4月)以降の集計対象は20~64歳、第20回調査(10年10月)以前は20~59歳である。

●1年前と比べて景気が良くなったと捉えているもので、暮らし向きが良くなったとするのは4分の1程度。(QR2、QR17)

図表 I-12 暮らし向きの認識 (景気の認識別)



1年前と比べて景気が良くなったとするもののうち4分の1 (24.6%)は暮らし向きが良くなった>としており、暮らし向きが悪くなった>と捉える割合 (12.4%) よりも高い。一方、景気が悪くなった>とするものでは、暮らし向きが悪くなった>とするものは実に6割を超える (62.8%)。

(注1) () 内は、回答者数 (N)。

(注2) 景気・暮らし向きが良くなった>=「かなり良くなった」+「やや良くなった」、景気・暮らし向きが悪くなった>=「かなり悪くなった」+「やや悪くなった」。

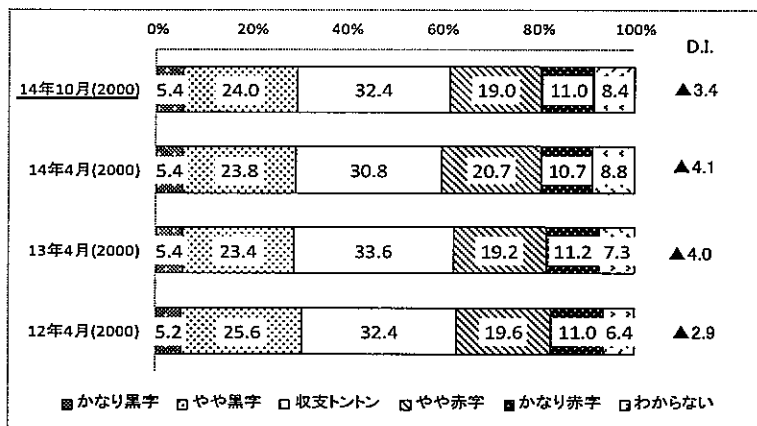
Ⅱ 最近の賃金・家計と消費意欲

1. 家計の収支

改善はみられるものの、なお続く厳しい家計の実態
 ～収入減少世帯や、主な稼ぎ手が女性非正社員の世帯では赤字が5割

●改善はみられるが<赤字>世帯はいまだ3割。(QT17)

図表Ⅱ-1 過去1年間の世帯収支の状況



過去1年間の世帯収支増減のD.I.値をみると、マイナス3.4と2014年4月時点(前回調査:マイナス4.1)よりもマイナス幅が縮小し、改善しているが、<赤字>とする世帯の割合は依然として高く、3割程度を占めている。

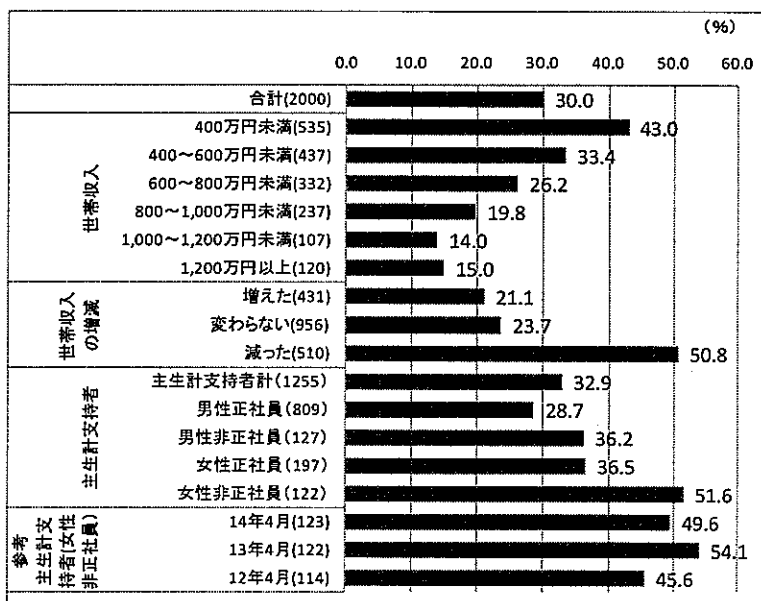
(注1) ()内は、回答者数(N)。

(注2) 過去1年間の世帯収支が<赤字>=「かなり赤字」+「やや赤字」、<黒字>=「かなり黒字」+「やや黒字」。図表Ⅱ-2も同様。

(注3) 過去1年間の世帯収支D.I.= {「かなり黒字」×1+「やや黒字」×0.5+「収支トントン」×0+「やや赤字」×(-0.5)+「かなり赤字」×(-1)}÷回答数(「わからない」を除く)×100

●世帯収入が減った世帯や、主な稼ぎ手が女性非正社員である世帯では過半が<赤字>。(QT17)

図表Ⅱ-2 過去1年間の世帯収支が<赤字>の割合



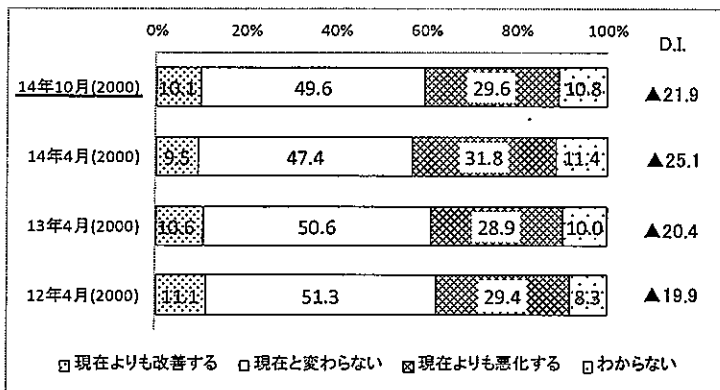
過去1年間の世帯収支が<赤字>とする割合は、世帯収入が減った世帯、主な稼ぎ手が女性非正社員の世帯では5割強、世帯収入が400万円未満の世帯では4割を超える。

主な稼ぎ手が女性非正社員の世帯については、その割合はやや拡大している。

(注1) ()内は、回答者数(N)。

- 1年後の世帯収支の見込みには改善がみられるものの、依然として悪化を見込むものが3割。
(QT18)

図表Ⅱ-3 1年後の世帯収支の見込み



1年後の世帯収支の見込みは、D.I. 値でみると、マイナス21.9と2014年4月時点(前回調査:マイナス25.1)よりは改善したものの、依然としてマイナスが続き、「現在よりも悪化する」という割合はなお3割程度で推移している。

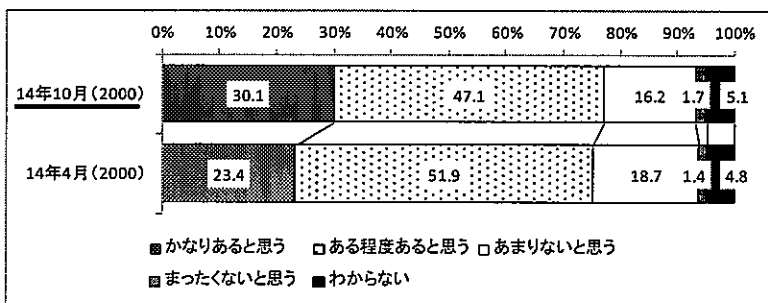
(注1) () 内は、回答者数 (N)。
(注2) 1年後の世帯収支の見込み D.I.= {「現在よりも改善する」×1 + 「現在と変わらない」×0 + 「現在よりも悪化する」×(-1)} ÷ 回答数 (「わからない」を除く) ×100

2. 消費税率引き上げの家計への影響

9月以降も四分三を超える家計で消費税増税の影響が残っている
 ~物価上昇幅以上の賃金上昇があれば、消費税増税の家計への影響は軽減

- 消費税増税の家計支出への影響は大きく、9月以降も残っている。(QT20)

図表Ⅱ-4 消費税増税の家計への影響



4月の消費税率の引き上げが世帯の家計支出に与えた影響については、9月以降も<ある>とする人の割合は77.2%となっている。

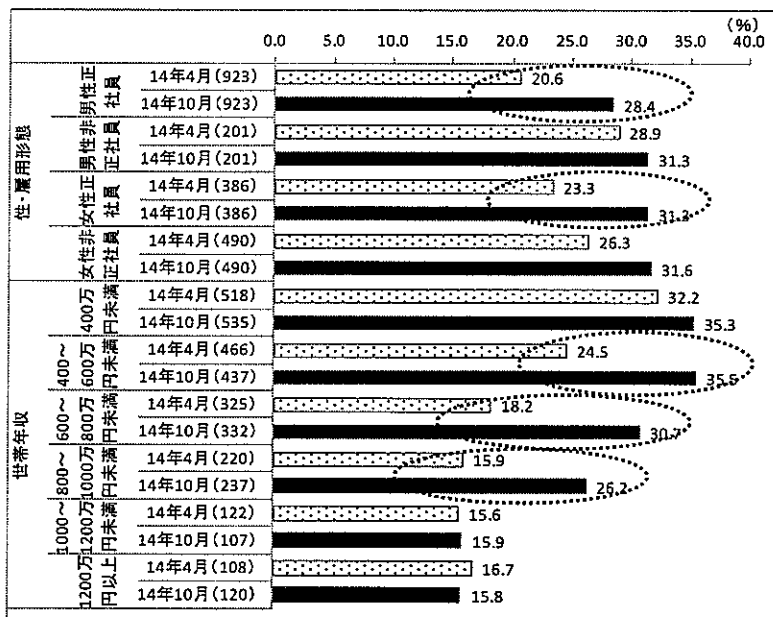
(注1) () 内は回答者数 (N)
(注2) 14年4月調査では、「4月からの消費税率の引き上げに伴い、世帯の家計支出に何らかの悪影響があると思うか」という問に対する回答であり、以降の見通しをたずねている。これに対して、14年10月調査では、「4月からの消費税率の引き上げが家計支出に与えた影響は9月以降も残っているか」という問に対する回答であり、9月時点での実績をたずねている。そのため、両者の比較をする際には、留意が必要である。(図表Ⅱ-5も同様)

これは、2014年4月調査での「消費税率引き上げに伴う家計支出への悪影響の見込み」に対する回答で、<ある>とした割合(75.3%)をやや上回っており、非常に多くの家計で消費税増税の影響が残っているといえる。

(注3) <ある>は、「かなりある」と「ある程度ある」の合計。

- 消費増税の家計への影響が「かなりある」との回答を前回調査での「悪影響の見込み」と比べると、正社員、年収400万円以上1000万円未満の世帯で大きく増加。(QT20)

図表Ⅱ-5 消費増税の影響が「かなりある」とした割合
(属性別、2014年4月調査・2014年10月調査比較)



(注) () 内は回答数 (N)

消費増税に伴う家計支出への影響が「かなりある」とした割合について、属性別に「見込み(2014年4月調査)」と「実績(2014年10月調査)」とで比べると、男女正社員、世帯年収が400万円～1000万円未満の層で、見込みよりも実績の方が「かなりある」とする割合が大幅に高くなっている。

これらの層では、消費増税による家計への影響が、当初の見込みよりも大きく、また、影響がなお続いていることがうかがえる。

- 消費増税の家計支出への影響について、賃金改定状況別にみると、物価上昇幅以上に賃金の増加があったものの場合、他の場合に比べて影響が少ない。(QT20、QT22、QT23)

図表Ⅱ-6 消費増税の9月以降の家計支出への影響
(4月以降の賃金改定状況別)

	かなり9月以降も影響が	ある程度ある	あまりない	まったくない	わからない
合計(2000)	30.1	47.1	16.2	1.7	5.1
賃金が改定されて増えた(458)	28.8	52.6	16.2	1.1	1.3
うち、賃金改定幅≥物価上昇幅(120)	25.8	50.0	23.3	0.8	0.0
賃金改定幅<物価上昇幅(211)	39.3	54.0	6.6	0.0	0.0
賃金の改定はされていない(1179)	31.4	49.5	15.5	1.3	2.3
賃金が改定されて減った(153)	41.2	35.9	11.8	7.8	3.3

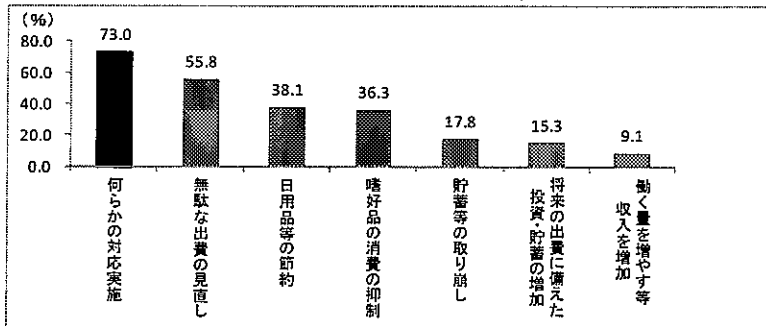
(注) () 内は、回答数 (N)

今年4月以降の賃金改定状況によって、消費税率の引き上げが9月以降の世帯の家計支出に与えている影響の大きさについての認識が異なる。

とくに、物価上昇幅以上に賃金が上昇するような賃金改定があったものの場合には、他の場合(物価上昇幅に満たない賃金上昇、賃金改定なし、賃金減少)に比べて、消費増税による家計支出への影響を感じにくい。

●9月以降も7割以上の家計が消費税増税をきっかけとした対応策を講じている。(QT21)

図表Ⅱ-7 消費税増税をきっかけとした家計行動(複数回答)
(1) 9月以降の家計行動(2014.10調査)

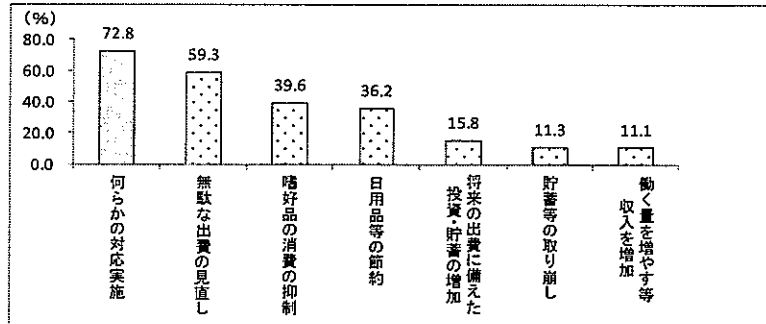


消費税率の引き上げをきっかけとした行動として、7割以上(73.0%)の家計が、9月以降も何らかの対応策を講じている。

とくに、過半の55.8%の家計が「無駄な出費の見直し」を実施しており、「嗜好品の抑制(36.3%)」や「日用品の節約(38.1%)」とともに、消費支出を抑制する対応が中心となっている。

なお、今年4月時点での家計行動意向(【参考】:2014年4月調査)の結果とほぼ同じ傾向がみられる。

(2) 【参考】4月時点での家計行動意向(2014.04調査)



(注1) 回答者数(N) = 2000人

(注2) 各項目を選択したものの割合である。(図表Ⅱ-8も同じ)

(注3) 「何らかの対応実施」は、図表にあげた各項目および「その他」のうち、1つ以上を選択したものの割合である。

●世帯年収が低い層や、賃金改定で賃金が減った層では、日用品節約や貯蓄取り崩しなど増税への対応も切実。(QT21、QT22、QT23)

図表Ⅱ-8 消費税増税をきっかけとした9月以降の家計行動(複数回答:世帯年収別、賃金改定状況別)

		無駄な出費の見直し	嗜好品の消費の抑制	日用品等の節約	貯蓄等の取り崩し	収入を増加	働く量を増やす等	投資・貯蓄の増加	将来の出費に備えた
合計(2000)		55.8	36.3	38.1	17.8	9.1	15.3		
世帯年収別	400万円未満(535)	57.6	38.3	43.4	23.0	10.8	13.3		
	400~600万円未満(437)	59.5	36.4	40.0	20.1	13.0	15.3		
	600~800万円未満(332)	60.5	41.9	38.9	16.6	6.0	17.2		
	800~1000万円未満(237)	57.8	35.0	34.2	11.4	7.2	18.6		
	1000万~1200万円未満(107)	40.2	21.5	27.1	10.3	5.6	14.0		
	1200万円以上(120)	48.3	29.2	27.5	10.0	2.5	22.5		
賃金改定状況別	賃金が改定されて増えた(458)	54.1	34.7	30.1	11.8	7.0	19.0		
	うち、賃金改定額≥物価上昇幅(120)	48.3	29.2	26.7	6.7	6.7	19.2		
	賃金改定額<物価上昇幅(211)	64.9	43.6	35.1	17.1	7.1	21.8		
	賃金の改定はされていない(1179)	59.8	39.5	42.4	19.2	9.4	14.4		
	賃金が改定されて減った(153)	60.1	38.6	47.7	36.6	15.7	17.6		

(注1) 表中の()は、回答数(N)

以上の内容を世帯年収別にみると、年収の低い層ほど、「日用品等の節約」や「貯蓄等の取り崩し」で対応している割合が高い。

他方、世帯年収1200万円以上の層では、「将来の出費に備えた投資・貯蓄の増加」を行っている割合がとくに高い(22.5%)。

また、賃金改定状況別には、賃金改定により賃金が減ったとする層で、「日用品等の節約」、「貯蓄等の取り崩し」、「働く量の増加等による収入増」を行っている割合が高い。

なお、賃金改定により物価上昇幅以上に賃金が増加したとする層では、支出面での消費税増税への対応を講じている割合が、相対的に低い。

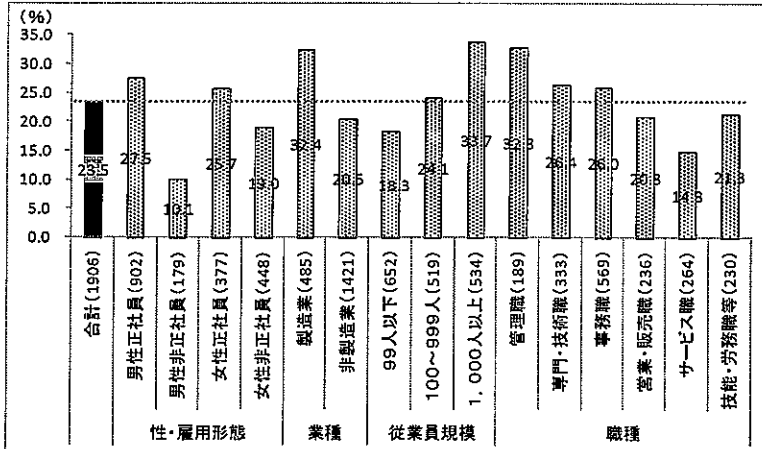
3. 今年4月以降の賃金改定と消費意欲

4月以降の賃金改定で賃金が増えたものは四分の一弱 ～その過半は物価上昇に追い付いておらず、消費意欲への効果は限定的

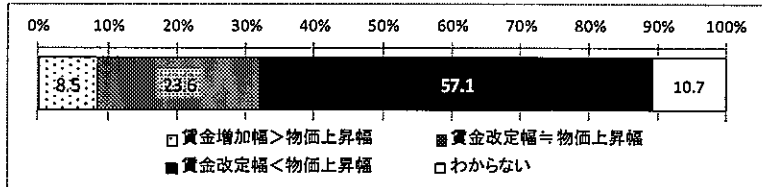
- 4月以降、賃金改定により賃金が増えたとするものは全体の4分の1弱だが、雇用形態、業種、企業規模、職種等で差がみられる。(QT22、QT23)

図表Ⅱ-9 4月以降の賃金改定の状況と物価上昇との関係

(1) 賃金改定により賃金が増えたものの割合 (属性別)



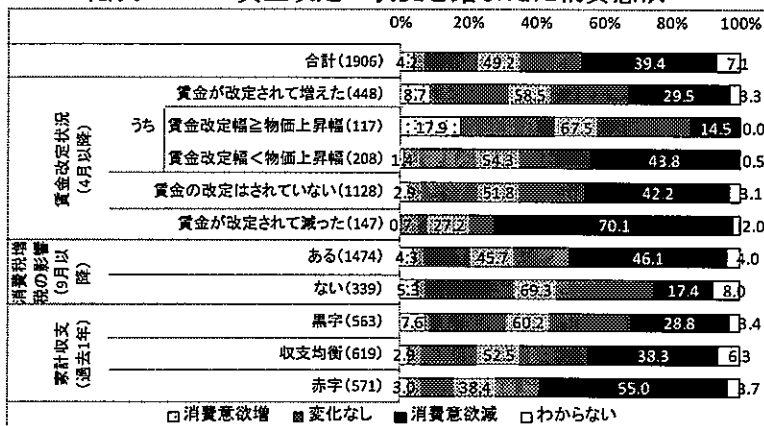
(2) 賃金増加幅と物価上昇幅との関係 (物価上昇認識者)



- (注1) (1)は、F21で今の勤め先での勤続期間が「6ヵ月未満」と回答したものを除いて集計した。(N=1906)
 (注2) (2)は、QT19で「上がったと思う」とし、かつQT22で「賃金改定がされて増えた」と回答したもののうち、F21で今の勤め先での勤続期間が「6ヵ月未満」と回答したものを除いて集計した(N=364)

- 賃金改定で賃金が増えていても、物価上昇以上に増えていないとするものでは、消費意欲の増加がほとんどみられない。(QT17、QT20、QT22、QT23、QT24)

図表Ⅱ-10 賃金改定の状況を踏まえた消費意欲



- (注1) F21で今の勤め先での勤続期間が「6ヵ月未満」と回答したものを除いて集計した。
 (注2) <消費意欲が増した> = 「かなり増した」 + 「ある程度増した」
 <消費意欲が減った> = 「ある程度減った」 + 「かなり減った」

今年4月以降の賃金改定状況についてたずねたところ、「賃金改定があつて増えた」と回答したものは、23.5%と四分の一に満たない。

「賃金改定があつて増えた」としたものについて属性別にみると、男女正社員、製造業、1,000人以上の大規模企業、(管理職、専門・技術職、事務職等の)ホワイトカラー職種で、その割合が高い。

さらに、「賃金改定があつて増えた」とするもののうちでも、「賃金増加幅が、今年4月の消費税率の引き上げ以降の物価の上昇幅を下回っている」とする割合は57.1%と過半に及ぶ。

賃金改定の状況を踏まえた消費意欲の増減をみると、<消費意欲が増した>とする割合は、賃金が増えたとするものの中でも、わずかに8.7%にとどまっているが、そのうち物価上昇以上に賃金が増えたとするものでは、17.9%と高い割合になっている。

また、賃金が減ったもの、9月以降も家計に消費税増税の影響があるとするもの、赤字の家計であるものでは、<消費意欲が減った>とする割合が高い。

Ⅲ 労働時間についての意識と実態

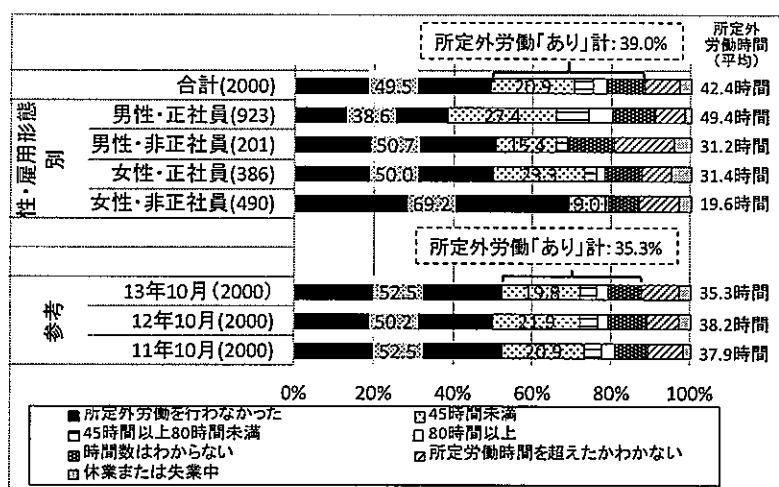
1. 所定外労働時間（残業・休日出勤）の実態

男性正社員の所定外労働が増加

～長時間残業者の“やらされ感”は依然強い

- 所定外労働をした男性正社員の月平均所定外労働時間は49時間。(QT1、QT2)

図表Ⅲ-1 今年9月の所定外労働時間（性・雇用形態別）



9月に所定外労働（残業および休日出勤）を行ったとする割合は39.0%であり、その平均所定外労働時間は42.4時間であった。

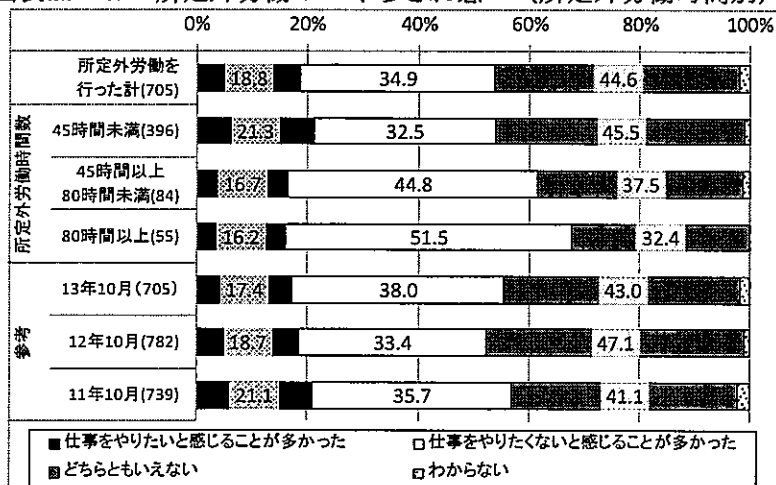
男性正社員では、52.7%が所定外労働を行っており、行った所定外労働時間の平均は49.4時間におよんでいる（前回2013年10月調査：49.5%、40.0時間）。

男性正社員の6.3%、女性正社員の1.8%で、所定外労働時間が「80時間以上」としており、とくに男性正社員で長時間労働が多くみられる。

- (注1) 管理職（課長クラス以上）も含めた集計である。
 (注2) 表中の「所定外労働時間（平均）」は、QT1で「所定労働時間を超えて働いた」（所定外労働「あり」）と回答したものの所定外労働時間数の平均値である。
 (注3) () 内は、回答者数(N)。

- 所定外労働を行った人の三分の一以上が「仕事をやりたくないと感じることが多かった」と回答。(QT3)

図表Ⅲ-2 所定外労働の“やらされ感”（所定外労働時間別）



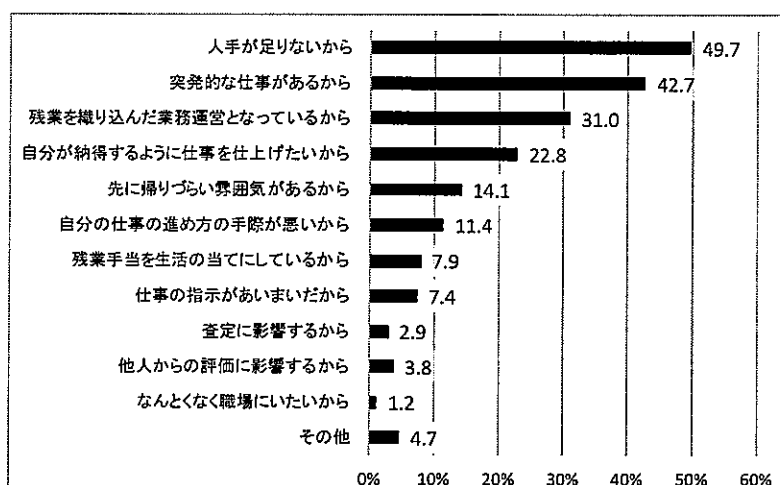
今年9月に所定外労働を行った人のうち、所定外での「仕事をやりたくないと感じることが多かった」と回答した割合（“やらされ感”が強かった人）は34.9%であった。

また、所定外労働時間が長くなるほど“やらされ感”は強く、「仕事をやりたくないと感じることが多かった」とした割合は、所定外労働が「45時間以上80時間未満」の層で44.8%、「80時間以上」の層では過半の51.5%にも及ぶ。

- (注1) 管理職（課長クラス以上）も含めた集計である。
 (注2) QT1で今年9月に所定外労働を行ったと回答したもののみ集計。
 (注3) () 内は、回答者数(N)。

● 所定外労働の理由としては人手不足や突発的な仕事の存在が多い。(QT4)

図表Ⅲ-3 今年9月に所定労働時間を超えて働いた理由(M.A.)



(注1) 管理職(課長クラス以上)も含めた集計である。
 (注2) QT1で今年9月に所定外労働を行ったと回答したもののみ集計。
 (注3) N(回答者数)=780。

今年9月に所定労働時間を超えて働いた人に対して、その理由をたずねたところ、もっとも回答割合が高かったのは「人手が足りないから」で49.7%、2番目に回答割合が高かったのは「突発的な仕事があるから」で42.7%であった。

そのほか、「残業を織り込んだ業務運営となっているから」(31.0%)、「自分が納得するように仕事を仕上げたいから」(22.8%)も比較的回答割合が高かった。

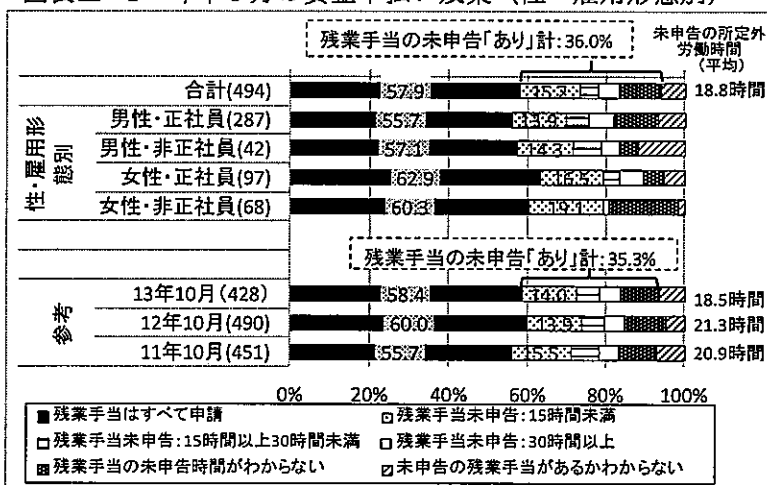
2. 賃金不払い残業の実態

賃金不払い残業は依然解消されず

～不払い残業があると、仕事意欲や企業への帰属意識に負の影響

● 所定外労働を行った人の36.0%が賃金不払い残業「あり」と回答。不払い残業時間の平均は月18.8時間。(QT6、QT7)

図表Ⅲ-4 今年9月の賃金不払い残業(性・雇用形態別)

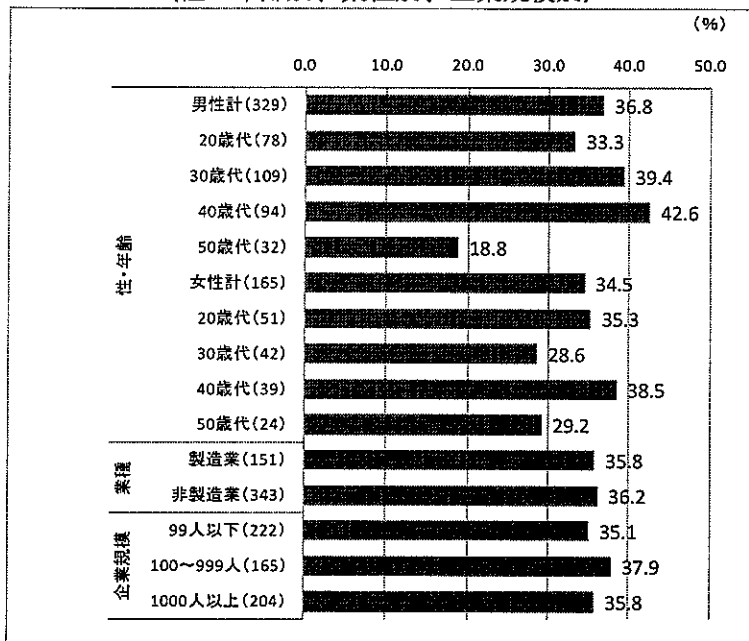


残業手当が支給される立場で、今年9月に所定外労働を行った人の36.0%が、残業手当の未申告(賃金不払い残業)があると回答した。不払い残業時間の平均は18.8時間におよぶ。正社員では、不払い残業「あり」が男性で37.6%、女性で32.0%を占める。

(注1) QT5で残業代が「支給される立場である」と回答し、かつQT1で「所定労働時間を超えて働いた」と回答したものについて集計。
 (注2) 表中の「未申告の所定外労働時間(平均)」は、QT1で「所定労働時間を超えて働いた」と回答したものの未申告の所定外労働時間数の平均である。
 (注3) ()内は、回答者数(N)。

●賃金不払い残業は、男性 30 歳代や男性 40 歳代で多くなっている。(QT6)

図表Ⅲ-5 今年9月の賃金不払い残業
(性・年齢別、業種別、企業規模別)



賃金不払い残業があると回答した割合は、男性 30 歳代 (39.4%) や男性 40 歳代 (42.6%) で多くなっている。

業種別にみると、製造業で35.8%、非製造業では36.2%となっている。

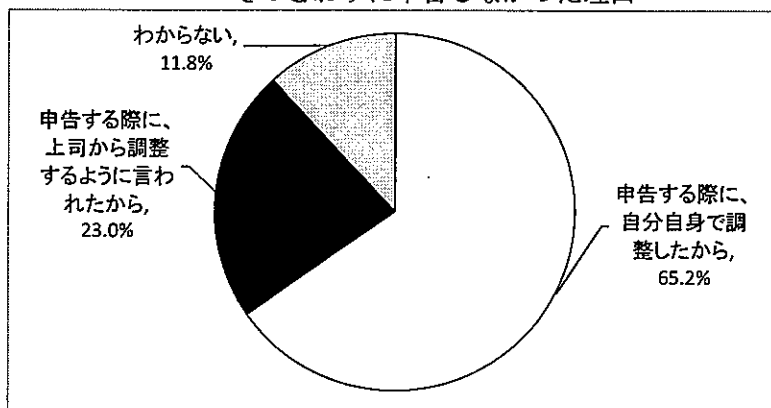
企業規模別にみると、大きな違いは見られない。

(注1) QT5で残業代が「支給される立場である」と回答し、かつQT1で「所定労働時間を超えて働いた」と回答したもののについて集計。

(注2) () 内は、回答者数(N)。

●賃金不払い残業を行ったもののうち6割を超えるものが「申告する際に自分自身で調整した」と回答。(QT8)

図表Ⅲ-6 所定労働時間を超えて働いた時間を
そのとおりに申告しなかった理由



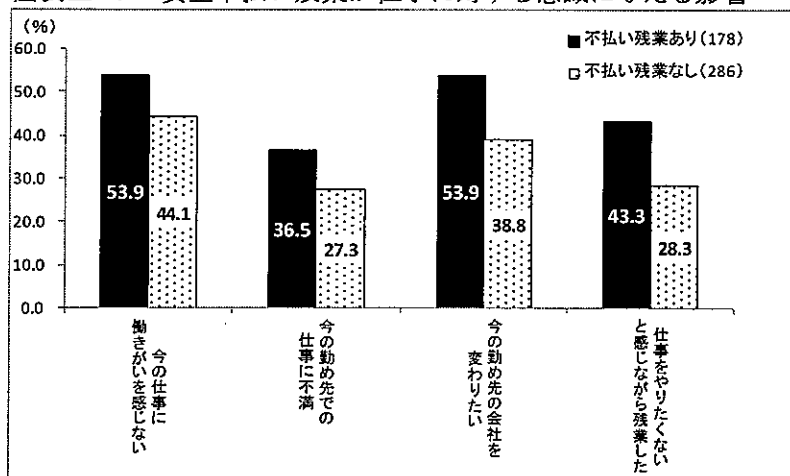
今年9月に所定労働時間を超えて働いた時間がある人で、申告しなかった時間がある人に対し、その理由をたずねたところ「申告する際に、自分自身で調整したから」との回答が6割を超え (65.2%) ている。

一方「申告する際に、上司から調整するように言われたから」との回答も23.0%あった。

(注1) QT5で残業代が「支給される立場である」と回答し、かつQT6で今年9月の1か月間に会社の業務で所定労働時間を超えて働いた時間のうちに、残業手当の支払い対象であるにもかかわらず、「申告しなかった時間がある」と回答したもののについて集計。(N=178)

- 賃金不払い残業があるとするものでは、仕事意欲や満足度が低下し、転職意向が強くなっている。(QT6、QR19(1)、QR20、QR21、QT3)

図表Ⅲ-7 賃金不払い残業が仕事に対する意識に与える影響



「不払い残業がある」とするものでは、「ない」とするものに比べて、働きがいを感ぜにくく、仕事への不満も強い。さらに、仕事への取り組み姿勢も消極的になる傾向がみられ、転職意向も強い。

- (注1) QT5で残業代が「支給される立場である」と回答し、かつQT1で「所定労働時間を超えて働いた」と回答したもののについて集計した。(N=494)
- (注2) 「今の仕事に働きがいを感ぜない」は、「仕事に働きがいを感じている」という問に対し、「どちらかという当てはまらない」「当てはまらない」と回答したものの合計。
- (注3) 「今の勤め先での仕事に不満」は、「やや不満」「かなり不満」と回答したものの合計。
- (注4) 「今の勤め先を変えたい」は、「すぐにでも変えたい」「いずれは変えたい」と回答したものの合計。
- (注5) 「仕事をやりたくないと感じながら残業した」は、所定労働時間を超えて働く際に「やりたくないと感じることが多かった」もの。

3. 上司の労働時間管理の状況と体調を崩した経験の有無

長時間労働の背景に上司の管理の不十分さ

- 長時間労働者ほど上司が労働時間や仕事の管理をしていないと感じている。(QT11)

図表Ⅲ-8 上司による労働時間や仕事の管理状況の認識
(1週間の平均実労働時間別)

		(%)			
		把握して いると思 わな い	調整し てい ると思 わな い	思わ ない 指 示を し て い る	健康 を 気 遣 っ て い る
合計(2000)		24.6	43.7	48.4	39.0
平均一週間の 実労働時間	30時間未満(450)	21.1	33.6	38.2	33.6
	30時間以上40時間未満(412)	21.6	39.1	46.8	38.3
	40時間以上50時間未満(760)	25.4	43.4	48.8	36.2
	50時間以上60時間未満(231)	28.6	60.2	61.0	51.1
	60時間以上(147)	33.3	62.6	61.2	53.1
参考	13年10月(2000)	25.2	41.8	49.6	38.3
	12年10月(2000)	26.0	43.5	51.2	37.1
	11年10月(2000)	27.2	45.4	52.8	41.2

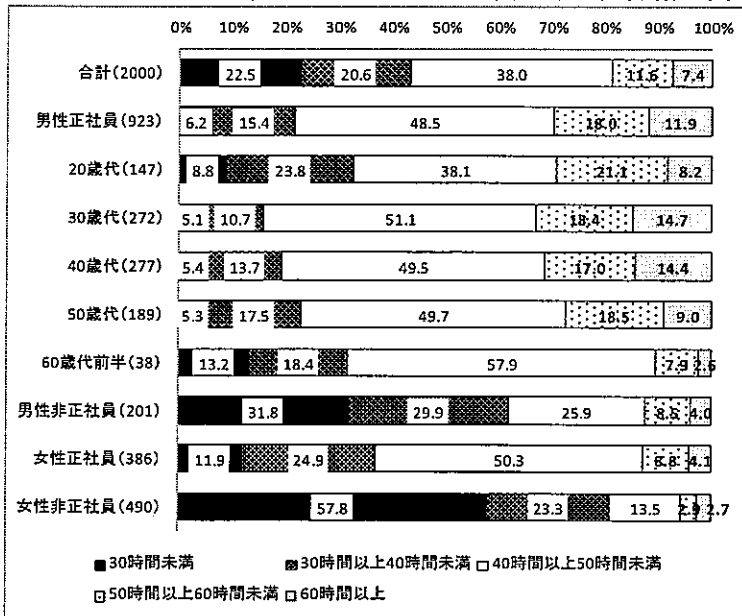
(注) () 内は、回答者数(N)。

実労働時間が長いものほど、上司による部下の労働時間管理や健康への配慮、仕事の指示が不十分であると感ずる割合が高い。

とりわけ、週の平均労働時間が50時間を超えるものでは、「過重労働を意識した業務量の調整」や、「明確な業務指示」に対して、管理がされていないと感じる割合は6割を超えている。

- 週の平均労働時間が50時間以上の割合が高いのは、男性正社員の30歳代や40歳代である。(F8)

図表Ⅲ-9 性・就業形態別にみた1週間の平均実労働時間

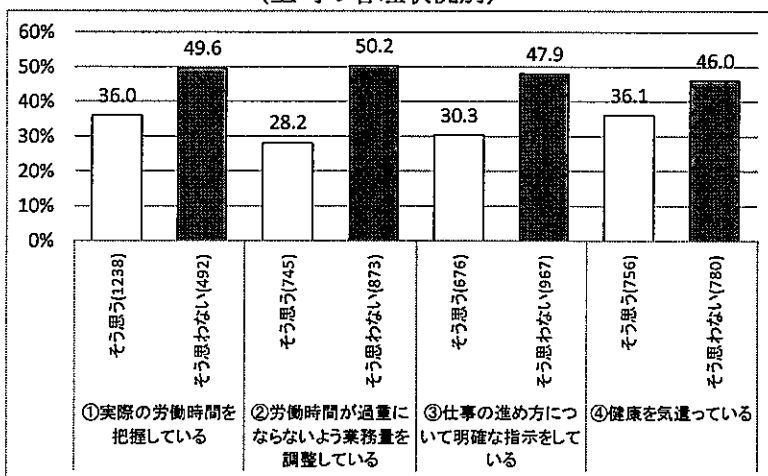


(注) () 内は、回答者数(N)。

1週間の平均労働時間が50時間以上の長時間労働をしているものの割合は、男性正社員で29.9%となっており、特に、30歳代(32.7%)や40歳代(31.4%)で高くなっている。

- 上司による管理が不十分と感じている人は所定外労働をしている割合が高い。(QT11,QT1)

図表Ⅲ-10 今年9月に所定外労働を行った割合 (上司の管理状況別)



上司の管理の状況別に今年9月に所定労働時間を超えて働いた割合をみたところ、管理状況の各項目について、上司が管理していないと思うと回答した層では、管理していると思うと回答した層よりも、この割合が高い。

(注1) 管理職(課長クラス以上)も含めた集計である。

(注2) () 内は回答者数(N)。

- 上司による管理が不十分と感じている人は所定外労働をやりたくなかった割合が高い。(QT11,QT3)

図表Ⅲ-11 所定外労働の”やらされ感”
(上司の管理状況別)

	感じ仕事をやりたかった	感じ仕事をやりたがなかった	どちらともいえない	わからない	平均(参考)所定外労働時間(時間)
①実際の労働時間を把握している					
そう思う(446)	23.5	31.8	43.3	1.3	40.6
そう思わない(244)	11.9	42.6	44.3	1.2	46.2
②労働時間が過重にならないよう業務量を調整している					
そう思う(210)	30.0	21.0	48.1	1.0	33.7
そう思わない(438)	14.8	44.3	39.7	1.1	48.2
③仕事の進め方について明確な指示をしている					
そう思う(205)	27.8	22.0	49.8	0.5	37.6
そう思わない(463)	16.4	41.9	40.6	1.1	44.7
④健康を気遣っている					
そう思う(273)	29.7	23.8	45.4	1.1	32.2
そう思わない(359)	13.4	45.4	39.8	1.4	51.6

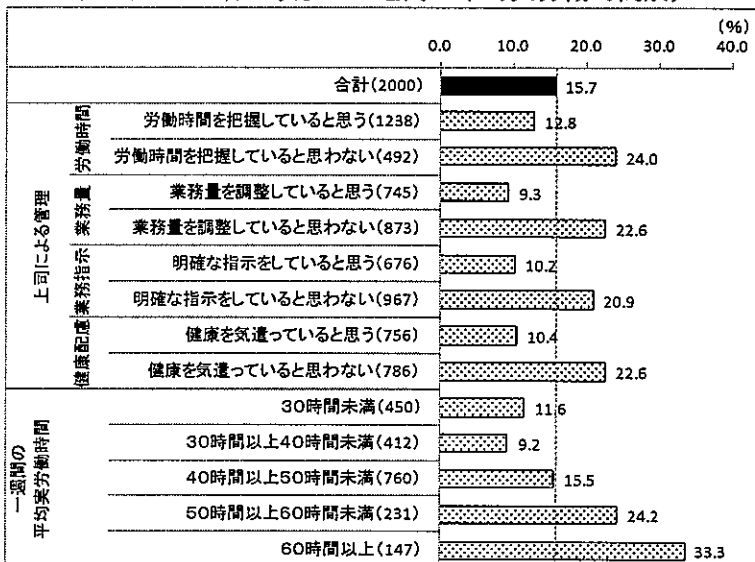
- (注1) 管理職(課長クラス以上)も含めた集計である。
 (注2) ()内は回答者数(N)。
 (注3) QT1で今年9月に「所定労働時間を超えて働いた」と回答したもののみ集計。平均所定外労働時間はそのうち時間数を回答したもののについて計算した。

上司の管理の状況別に今年9月の所定外での「仕事をやりたくないと感じることが多かった」と回答した割合(“やらされ感”が強かった人)をみたところ、管理状況の各項目について、上司が管理していないと思うと回答した層では、管理していると思うと回答した層よりも、この割合が高い。

上司による時間管理が十分できていないと思っていることが、結果として“やらされ感”を増大させている可能性がある。

- 上司による管理不足を感じている人ほど、長時間労働により体調を崩した経験がある割合が高い。(QT10,QT11)

図表Ⅲ-12 過去6か月間で長時間労働により体調を崩した経験
(上司による管理状況・1週間の平均実労働時間別)



- (注) ()内は、回答者数(N)。

過去6か月間に長時間労働で体調を崩した経験があるかどうかをたずねたところ、15.7%が「体調を崩した経験がある」と回答した。

とくに、上司による管理が不足と感じている場合にその割合は高く、2割を超える人が、体調を崩した経験を持つ。

そして、週の平均実労働時間が60時間を超えるものでは33.3%と、3人に1人が体調を崩したことがあるとしており、長時間労働が健康に与える影響は依然深刻である。

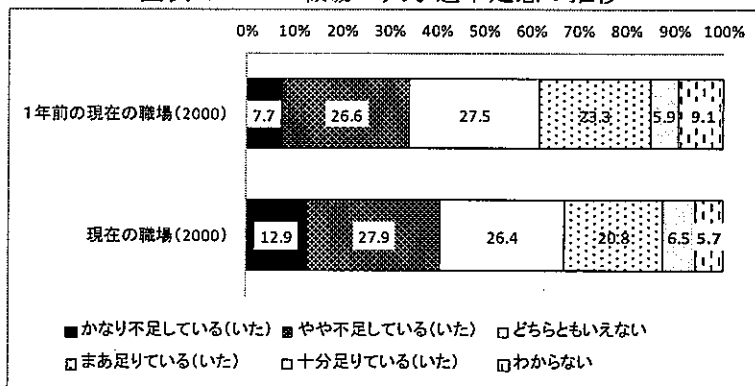
Ⅳ 人手不足感とストレスの状況

1. 人手不足についての勤労者の認識

職場での人手不足感は40歳代で強い

- 現在の職場の人手が不足していると感じているものの割合は、約4割。1年前の職場について人手不足を感じていた割合よりも高い。(QT13、QT14)

図表Ⅳ-1 職場の人手過不足感の推移



現在、職場の人手が不足している
 ≥ (「かなり不足」 + 「やや不足」)
 と感じているものの割合は、約4割
 (40.8%) に上る。

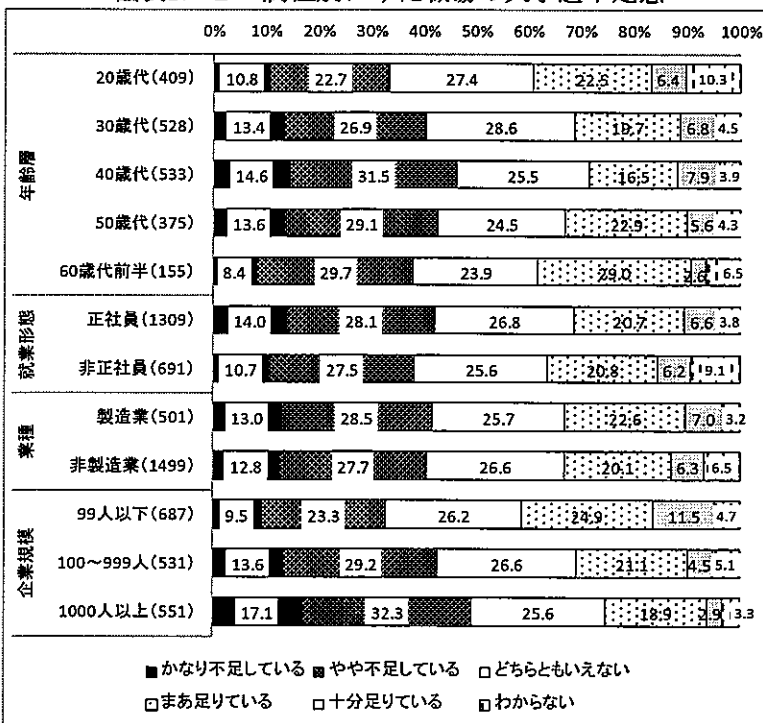
これは、1年前の職場について
 (34.3%) を上回っている。

(注1) () 内は回答者数 (N)。

(注2) 職場の人手過不足感とは、職場の従業員数が仕事量に比べて足りているか、不足しているかのこと。

- 年齢別にみると40歳代は人手が不足していると感じているものの割合が高い。(QT14)

図表Ⅳ-2 属性別にみた職場の人手過不足感



現在、職場の人手が不足している
 ≥ (「かなり不足」 + 「やや不足」)
 と感じているものの割合を年齢別に
 みると、20歳代(33.5%) に比べ、
 40歳代(46.1%) などでは高い。

就業形態別にみると、非正社員
 (38.2%) に比べ、正社員(42.1%)
 の方が高い。

業種別にみると製造業(41.5%)
 と非製造業(40.5%) では、ほぼ同
 じであり大きな違いがみられない。

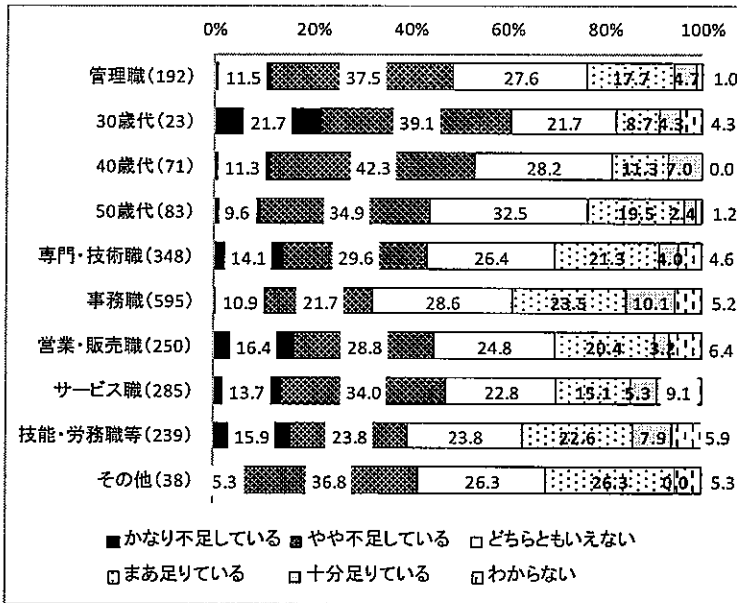
企業規模別にみると、企業規模が大
 きいほど高い。(99人以下:32.8%、
 1000人以上:49.4%)

(注1) () 内は回答者数 (N)。

(注2) 職場の人手過不足感とは、職場の従業員数が仕事量に比べて足りているか、不足しているかのこと。

●職種別に見ると管理職などで、人手が不足していると感じているものの割合が高い。
(QT14)

図表IV-3 職種別にみた職場の人手過不足感

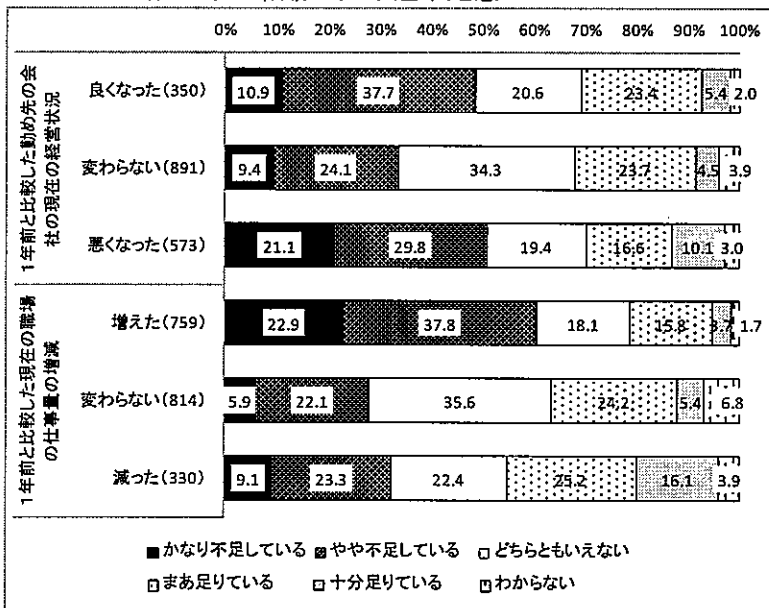


現在、職場の人手が不足している
 ≥ (「かなり不足」 + 「やや不足」)
 と感じているものの割合を職種別に
 みると、管理職(49.0%)、サー
 ビス職(47.7%)、営業・販売職
 (45.2%)などで高い。
 また、管理職について年齢別にみる
 と、年齢が若いほどその割合が高い。

(注1) ()内は回答者数(N)。
 (注2) 職場の人手過不足感とは、職場の従業員数が仕事量に比べて足り
 ているか、不足しているかのこと。

●会社の経営状況の良いところと悪いところで、人手が不足していると感じているものの割
 合が高い。また、職場の仕事量が増えているところで、高い。(QR4、QT12、QT14)

図表IV-4 1年前と比べた会社の経営状況・職場の仕事量の増減
 別にみた職場の人手過不足感



現在、職場の人手が不足している
 ≥ (「かなり不足」 + 「やや不足」)
 と感じているものの割合を1年前と
 比較した勤め先の会社の現在の経営
 状況別にみると、「良くなった」
 (48.6%)と「悪くなった」
 (50.9%)で高い。
 また、1年前と比較した現在の職場
 の仕事量の増減別にみると、「減った」
 (32.4%)に比べ、「増えた」
 (60.7%)の方が高い。

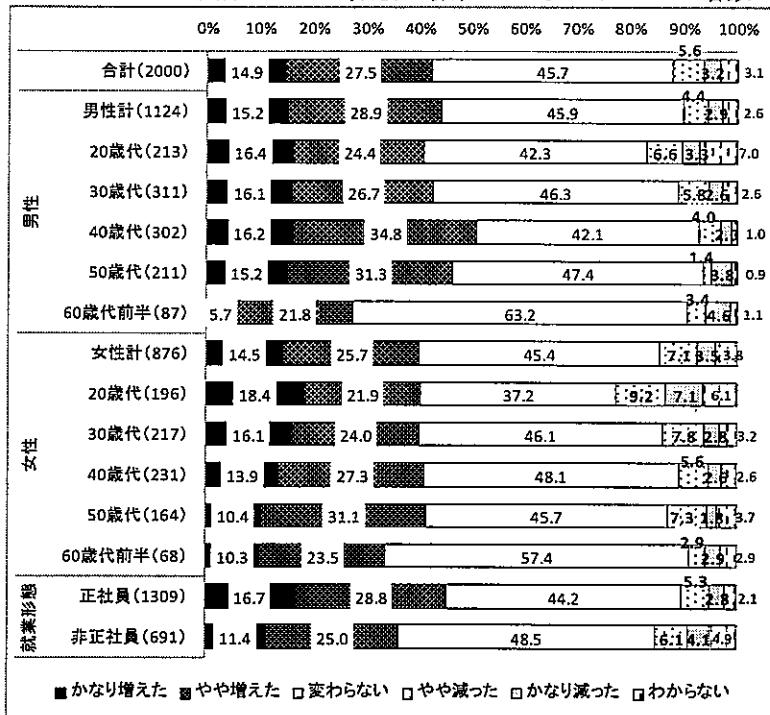
(注1) ()内は回答者数(N)。
 (注2) 職場の人手過不足感とは、職場の従業員数が仕事量に比べて足り
 ているか、不足しているかのこと。
 (注3) 会社の経営状況が<良くなった>=「かなり良くなった」+「やや良くなった」
 会社の経営状況が<悪くなった>=「かなり悪くなった」+「やや悪くなった」
 職場の仕事量が<増えた>=「かなり増えた」+「やや増えた」
 職場の仕事量が<減った>=「かなり減った」+「やや減った」

2. 業務の繁忙によるストレスの状況

業務の繁忙によるストレスが増えたものは、約4割
 ~労働時間が増えると、ストレスは増加

●業務の繁忙によるストレスが1年前に比べて<増えた>ものは、約4割。特に男性40歳代で高く、5割を超えている。(QT15)

図表IV-5 1年前と比べた業務の繁忙によるストレスの増減



業務の繁忙によるストレスが<増えた>とするものの割合は、約4割(42.4%)に上る。

特に、男性40歳代では5割を超えている(51.0%)。

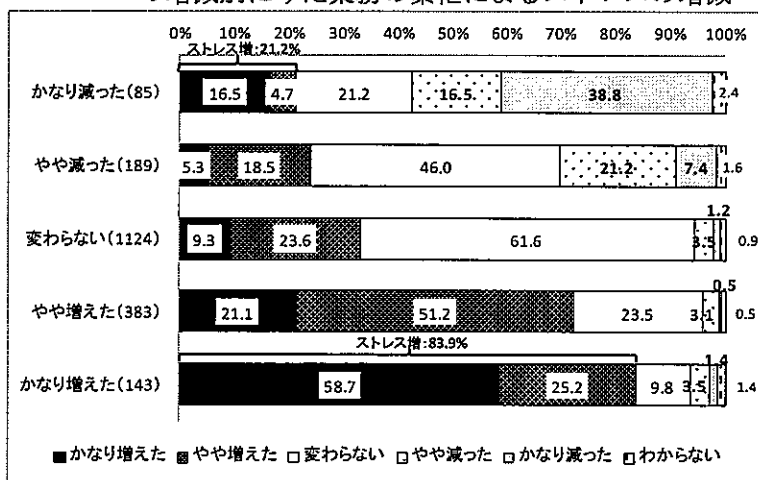
また、就業形態別にみると、非正社員の割合(36.4%)に比べ、正社員の割合(45.5%)の方が高い。

(注1) ()内は回答者数(N)。

(注2) 業務の繁忙によるストレスが<増えた>は、「かなり増えた」と「やや増えた」の合計である。(以下図表IV-6~8も同様)

●実労働時間が増えると、ストレスは増加する傾向。(QT15、QR7)

図表IV-6 1年前と比べた実労働時間(残業・休日出勤を含む)の増減別にみた業務の繁忙によるストレスの増減



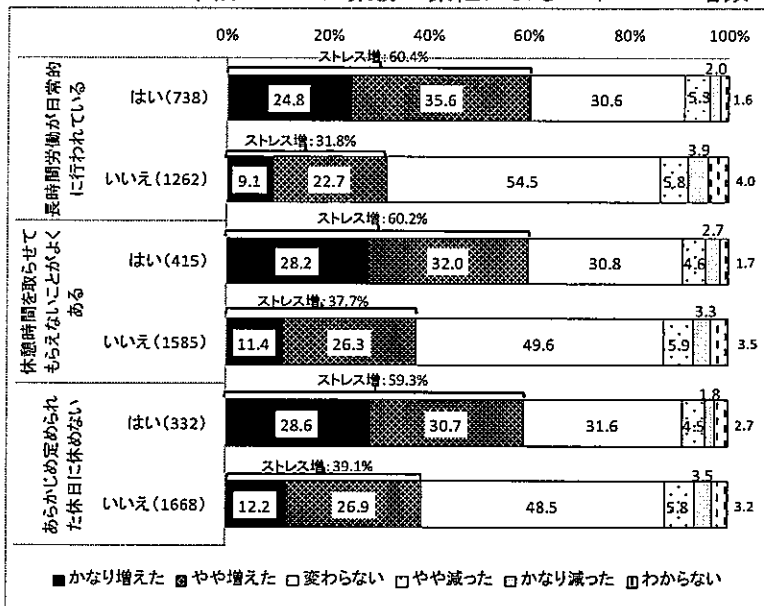
実労働時間が増えると、業務の繁忙によるストレスは増加する傾向がみられる。

業務の繁忙によるストレスが<増えた>とするものの割合は、実労働時間(残業・休日出勤を含む)が1年前よりも「かなり減った」(21.2%)とするものに比べ、「かなり増えた」(83.9%)とするものの方が著しく高い。

(注1) ()内は回答者数(N)。

●長時間労働が日常的に行われている職場では、ストレスが増大。(QT15、QT16)

図表IV-7 過去1年間の現在の職場における問題の認識別にみた1年前と比べた業務の繁忙によるストレスの増減



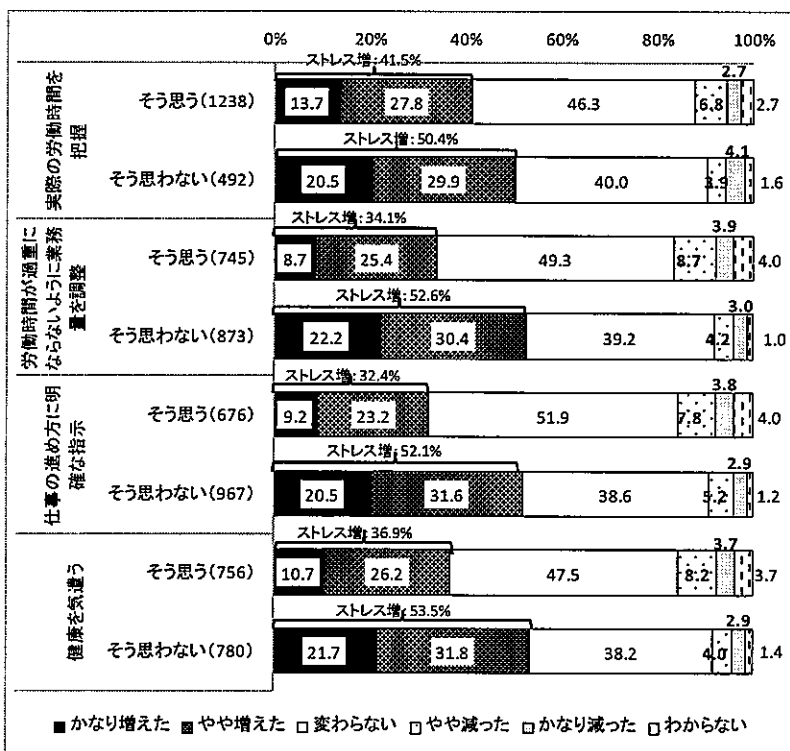
(注) () 内は回答者数 (N)。

業務の繁忙によるストレスがく増えた>とするものの割合は、職場での働かせ方に問題があると認識するもので高くなっている。

現在の職場において、過去1年間に恒常的な長時間労働や休憩時間・休日取得できないことがあると感じるものでは、6割前後が、1年前よりもストレスがく増えた>としている。

●上司が労働時間や仕事の管理を適切に行っていないとするもので、ストレスの増加を感じている。(QT11、QT15)

図表IV-8 上司の労働時間や仕事の管理別にみた1年前と比べた業務の繁忙によるストレスの増減



(注) () 内は回答者数 (N)。

上司が労働時間や仕事の適切な管理を行っていると思っているものに比べて、適切な管理を行っていると思わないものでは、1年前よりも業務の繁忙によるストレスがく増えた>とする割合が高い。

部下の実労働時間の把握、業務量の調整、明確な業務指示、健康への配慮をしていると思わないものでは、5割以上が業務の繁忙によるストレスがく増えた>としている。

第28回 勤労者の仕事と暮らしに関するアンケート調査

資料編

- 調査画面（調査票）
- 単純集計表
- 基礎クロス集計表

(注) 調査画面、単純集計表、基礎クロス集計表の設問番号について

(1) 調査画面

回答者が回答した順番に設問を掲載し、設問番号 (QS●、Q●) を振っている。

(2) 単純集計表

回答者の回答順に設問を掲載している。調査項目の種類と設問番号の対応関係は以下のとおり。

F● …フェイス項目

QR●…定点調査項目

QT●…トピックス調査項目 (●は設問番号が入る)

なお、設問の順番は、①フェイス項目 A (フェイス項目の最初の6問)、②定点調査項目、③トピックス調査項目、④フェイス項目 B (フェイス項目の7問目以降) が基本である。ただし、一部のトピックス調査項目 (QT12、QT13、QT14、QT15) については、回答しやすさを考慮し、定点調査項目の場所に入っている。

(3) 基礎クロス集計表

①フェイス項目、②定点調査項目、③トピックス調査項目の順に集計結果を掲載。

勤労者の仕事と暮らしに関するアンケート

0% | 100%

このアンケートには、以下のような質問が含まれています。
 アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

- ・政治に関する考え
- ・最終学歴
- ・年収(個人/世帯) など
- お答えづらい質問があるかと存じますが、主旨をご理解のうえ、ご協力のほど、よろしくお願いたします。
- ご回答いただいた内容により、個人が特定されることはありません。
- アンケートの回答はすべて個人が特定できないよう処理をしたうえで使用させていただきます。
- ご協力いただける方のみ、お進みください。
- ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q51 あなたの性別はどちらですか。

(回答は1つ)

- 男性
- 女性

Q52 あなたの現在の年齢は何歳ですか。

(回答は半角数字で入力)

満 歳

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q53 あなたが現在居住されている地域をお答えください。

(回答は1つ)

- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- その他の地域

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q54 あなたの現在の就業形態についてお答えください。

(回答は1つ)

※勤め先での一時休業や産前・産後の休暇、育児休業、介護休業などで仕事を一時的に休んでいる方は、休業・休暇の前の就業形態をお答えください。

- 正社員(役員を除く)
- パートタイマー
- アルバイト
- 契約社員
- 派遣労働者
- 嘱託
- 会社役員
- 自営業・内職
- 家業の手伝い
- その他 具体的に: _____
- 働いていない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q55 あなたの今の雇用契約期間についてお答えください。

(回答は1つ)

※契約を更新している場合は、通算期間ではなく、現在の契約についてお答えください。

- 期間の定めはない(定年までの雇用を含む)
- 1か月未満
- 1か月以上6か月以下
- 6か月超1年以下
- 1年超3年以下
- 3年超5年以下
- 5年超
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。
 Q56 あなたの勤め先の主な業種をお答えください。

(回答は1つ)
 ※派遣労働者の方は、派遣先の会社等についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社等についてお答えください。

- 建設業
- 飲食店、宿泊業
- 製造業
- 医療、福祉
- 電気・ガス・熱供給・水道業
- 教育、学習支援業
- 情報通信業
- 郵便局・協同組合
- 運輸業
- サービス業
- 卸売・小売業
- 公務等
- 金融・保険業
- その他の業種 具体的に:
- 不動産業
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q11 前年のあなたの就業状況について、以下の中からあてはまるものをお答えください。
 (回答は1つ)

※勤め先での一時休業や産前・産後の休暇、育児休業、介護休業などで仕事を一時的に休んでいた方は、休業・休暇の前の就業状況をお答えください。

- 今と同じ勤め先で、正社員として働いていた
- 今と同じ勤め先で、非正社員として働いていた
- 今とは違う勤め先で、正社員として働いていた
- 今とは違う勤め先で、非正社員として働いていた
- 上記以外の働き方で働いていた(自営、家族従業者、会社役員等)
- 働いていなかった
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q21 前年と比べて、現在の日本の景気は良くなったと思いますが、悪くなったと思いますか。
 (回答は1つ)

- かなり良くなった
- やや良くなった
- 変わらない
- やや悪くなった
- かなり悪くなった
- わからない

予備調査は終了しました。
 引き続き、下記ボタンより、本調査のご協力をお願いいたします。

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q3 1年後の日本の景気は、現在と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

(回答は1つ)

- かなり良くなる
- やや良くなる
- 変わらない
- やや悪くなる
- かなり悪くなる
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q4 1年前と比べて、あなたの勤め先の会社の現在の経営状況(業績)はどのような状況ですか。

(回答は1つ)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社についてお答えください。

- かなり良くなった
- やや良くなった
- 変わらない
- やや悪くなった
- かなり悪くなった
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q5 あなたの勤め先の会社の1年後の経営状況(業績)は、現在と比べてどのようなになると思いますか。

(回答は1つ)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社についてお答えください。

- かなり良くなる
- やや良くなる
- 変わらない
- やや悪くなる
- かなり悪くなる
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q6 1年前と比べて、あなたが現在働いている職場の仕事量は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)

- かなり増えた
- やや増えた
- 変わらない
- やや減った
- かなり減った
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q7 1年前と比べて、あなたが現在働いている職場で次の従業員数はそれぞれ増えましたか、減りましたか。
(回答は横の行ごとに1つずつ)

1年前と比べた現在の正社員の数	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
1年前と比べた現在の非正社員 (パートタイマー、アルバイト、契約社員、派遣 労働者等)の数	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q8 あなたが現在働いている職場の1年前の状況についておうかがいします。その時の従業員数は仕事量に比べて足りていましたか、それとも不足していましたか。
(回答は1つ)

- 十分足りていた
- まあ足りていた
- どちらともいえない
- やや不足していた
- かなり不足していた
- わからない

あなたが現在働いている職場の現時点の状況についておうかがいします。現在の従業員数は仕事量に比べて足りていますか、それとも不足していますか。
(回答は1つ)

- 十分足りている
- まあ足りている
- どちらともいえない
- やや不足している
- かなり不足している
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q10 1年前と比べて、あなたの実労働時間(残業・休日出勤を含む)は増えましたか、減りましたか。
(回答は1つ)

- かなり増えた
- やや増えた
- 変わらない
- やや減った
- かなり減った
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q111 年前と比べて、あなたの業務の繁忙からくるストレスは増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)

- かなり増えた
- やや増えた
- 変わらない
- やや減った
- かなり減った
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q12 今後1年くらいの間にあなたご自身が失業する不安を感じますか。

(回答は1つ)

- かなり感じる
- やや感じる
- あまり感じない
- ほとんど感じない
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q131 年前と比べて、あなた自身の賃金収入は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)

- かなり増えた
- やや増えた
- 変わらない
- やや減った
- かなり減った
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q141 年後のあなた自身の賃金収入は、現在と比べて増えると思いますか、減ると思いますか。

(回答は1つ)

- かなり増える
- やや増える
- 変わらない
- やや減る
- かなり減る
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q15 1年前と比べて、世帯全体の収入は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)

- かなり増えた
- やや増えた
- 変わらない
- やや減った
- かなり減った
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q16 1年後の世帯全体の収入は、現在と比べて増えると思いますか、減ると思いますか。

(回答は1つ)

- かなり増える
- やや増える
- 変わらない
- やや減る
- かなり減る
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q17 1年前と比べて、世帯全体の消費は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)

- かなり増えた
- やや増えた
- 変わらない
- やや減った
- かなり減った
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q18 1年後の世帯全体の消費は、現在と比べて増えると思いますか、減ると思いますか。

(回答は1つ)

- かなり増える
- やや増える
- 変わらない
- やや減る
- かなり減る
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q19 あなたは、1年前と比べて物価は上がったと思いますか、下がったと思いますか。

(回答は1つ)

- かなり上がった
- やや上がった
- 変わらない
- やや下がった
- かなり下がった
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q20 あなたは、1年後の物価は、現在と比べて上がると思いますが、下がると思いますが。

(回答は1つ)

- かなり上がる
- やや上がる
- 変わらない
- やや下がる
- かなり下がる
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q21 あなたの世帯の暮らしむきは、1年前と比べて良くなったか、悪くなったか、悪くなったか。

(回答は1つ)

- かなり良くなった
- やや良くなった
- 変わらない
- やや悪くなった
- かなり悪くなった
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q22 1年後のあなたの世帯の暮らしむきは、現在と比べて良くなるか、悪くなるか、悪くなるか。

(回答は1つ)

- かなり良くなる
- やや良くなる
- 変わらない
- やや悪くなる
- かなり悪くなる
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q23 あなたの今の仕事についてお聞きします。以下のそれぞれの項目についての程度当てはまりますか。

(回答は横の行ごとに1つずつ)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社での仕事についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社での仕事についてお答えください。

	当てはまる	どちらか	どちらか	当てはまらない	わからない
	まる	は	ま	ら	ない
	ま	ま	ら	な	い
	ら	ら	い	い	い
	ら	ら	い	い	い
仕事に動きがいを感じている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
自分の能力・専門性を十分に活かしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
職業能力やキャリアを高めるための機会や支援がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
一定の責任・裁量を与えられている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
家計をまかなえる賃金・処遇条件である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
賃金・処遇が適切で納得性がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
肉体的疲労は感じない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
精神的に過度なストレスがない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
職場の人間関係がよい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
仕事と生活のバランスが適度にとれている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q24 あなたは、今の勤め先の会社を変わりたいと思いますか。

(回答は1つ)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社についてお答えください。

- すぐにも変わりたい
- いずれは変わりたい
- 変わるつもりはない
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q25 あなたは、今の勤め先での仕事について、満足していますか。

(回答は1つ)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社での仕事についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社での仕事についてお答えください。

- かなり満足
- やや満足
- どちらともいえない
- やや不満
- かなり不満

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q26 あなたは生活全般について、満足していますか。

(回答は1つ)

- かなり満足
- やや満足
- どちらともいえない
- やや不満
- かなり不満

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

●労働組合の状況などについてお答えください。

Q27 あなたの勤め先に労働組合がありますか。

(回答は1つ)

※「勤め先」とは、派遣労働者の方は派遣元の会社を、その他の方は雇われて働いている会社を指します。

- 労働組合がある
- 労働組合がない
- 労働組合があるかどうかわからない

Q28 あなた自身は現在、労働組合に加入していますか。

(回答は1つ)

※「勤め先」とは、派遣労働者の方は派遣元の会社を、その他の方は雇われて働いている会社を指します。

- 勤め先にある労働組合に加入している
- 勤め先以外の労働組合に加入している
- 現在は加入していないが、過去に加入していた
- 現在は加入していないし、過去にも加入したことはない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q28 で「現在は加入していないが、過去に加入していた」「現在は加入していないし、過去にも加入したことはない」とお答えの方(現在労働組合に、加入していない方)におたずねします。

Q29 労働組合に加入する気持ちはありますか。

(回答は1つ)

- 加入したい(または加入予定がある)
- 声をかけられたら、加入してもよい
- 加入したくない
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q30 あなたは、労働組合は必要だと思いますか。

(回答は1つ)

- 労働組合は是非必要だ
- 労働組合はどちらかというところの方が良い
- 労働組合はあってもなくてもよい
- 労働組合はない方がよい
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

● 労働時間や労働時間管理についておろかがいします。

Q31 あなたは今年9月の一か月間に、会社の業務で所定労働時間を超えて働きましたか。

(回答は1つ)

※1 残業手当の支払い対象であるか否かにかかわらず、実際に所定労働時間を超えて働いた時間についてお答えください(休日労働を含む)。

※2 裁量労働制や事業場外みなし労働時間制などの場合は、月間のみなし労働時間を超えて働いた時間についてお答えください。

- 所定労働時間を超えて働いた
- 所定労働時間を超えては働かなかった
- 所定労働時間を超えて働いたかどうかわからない
- 9月はずっと休業・休暇中または失業中だった

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q32、Q33、Q34 は、Q31 で「所定労働時間を超えて働いた」とお答えの方におたずねします。

Q32 あなたが今年9月の一か月間に所定労働時間を超えて働いた時間を1時間単位でお答えください。

(回答は半角数字で入力)

※分単位は切り捨てて計算してください。

時間

- 時間数はわからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q33 あなたは今年9月の一か月間に所定労働時間を超えて働く際に、どのように感じていましたか。最もあてはまると思うものを選んでください。

(回答は1つ)

- 仕事をやりたいと感じることが多かった
- 仕事をやりたくないと感じることが多かった
- どちらともいえない
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q34 あなたが今年9月の一か月間に所定労働時間を超えて働いた理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

- 人手が足りないから
- 残業を繰り返り込んだ業務運営となっているから
- 突発的な仕事があるから
- 自分の仕事の進め方の手際が悪いから
- 仕事の指示があいまいだから
- 先に帰りづらい雰囲気があるから
- 査定に影響するから
- 他人からの評価に影響するから
- 残業手当を生活の当てにしているから
- 自分が納得するように仕事を仕上げたいから
- などとなく職場にいたいから
- その他 具体的に： _____

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q35 あなたは残業手当が支給される立場ですか。それとも管理監督者など残業手当が支給されない立場ですか。

(回答は1つ)

- 支給される立場である
- 支給される立場ではない
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q36 は Q35 で「支給される立場である」とお答えの方におたずねします。

Q36 あなたが今年9月の一か月間に会社の業務で所定労働時間を超えて働いた時間のうちに、残業手当の支払い対象であるにもかかわらず、申告しなかった時間はありますか。

(回答は1つ)

(注1)休日労働も所定労働時間を超えて働いた時間に含めてください。
 (注2)裁量労働制や事業場外みなし労働時間制などの場合は、月間のみなし労働時間を超えて働いた時間についてお答えください。

- 申告しなかった時間がある
- 申告しなかった時間はない
- 申告しなかった時間があるかどうかわからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q37、Q38 は Q36 で「申告しなかった時間がある」とお答えの方におたずねします。

Q37 あなたが今年9月の一か月間に残業手当の支払い対象であるにもかかわらず、申告しなかった時間を1時間単位でお答えください。

(回答は半角数字で入力)

※分単位は切り捨てて計算してください。

時間

「 時間数はわからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q38 あなたが今年9月の一か月間に会社の業務で所定労働時間を超えて働いた時間をそのとりに申告しなかったのはなぜですか。次の中から選んでください。

(回答は1つ)

- 申告する際に、自分自身で調整したから
- 申告する際に、上司から調整するように言われたから
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。
 Q39 は Q38 で「申告する際に、自分自身で調整したから」とお答えの方におたずねします。
 Q39 それほどのような理由からですか。次の中から最も近いものを選んでください。
 (回答は1つ)

- 残業手当に限度があるから
- 行政に届け出た限度時間に違反するから
- 働いた時間どおり申告しづらい雰囲気だから
- 査定に影響するから
- 他人からの評価に影響するから
- などとなく申告しなかった
- その他 具体的に: _____

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q40 あなたは過去6か月間に、長時間労働が原因で体調を崩した経験がありますか。

(回答は1つ)

- 体調を崩した経験がある
- 体調を崩した経験はない
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q41 あなたは現在の職場で上司による労働時間や仕事の管理について、次のようなことが行われていると思いますか。以下のそれぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。
 (回答は横の行ごとに1つずつ)

	そう思う	そう思わない	わからない
上司はあなたの実際の労働時間を把握している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
上司はあなたの労働時間が過重にならないように業務量を調整している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
上司はあなたの仕事の進め方について明確な指示をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
上司はあなたの健康を気遣っている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q42 過去1年間に、あなたの現在の職場において次のような問題のある状況があったと認識していますか。

(回答は横の行ごとに1つずつ)

	はい	いいえ
長時間労働が日常的に行われている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
休憩時間を取らせてもらえないことがよくある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
※労基法の基準は勤務時間が6時間超の場合45分、8時間超の場合1時間の休憩	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
あらかじめ定められた休日に休めない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
仕事により心身の健康を害した人がいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。
● 今年4月の消費税率の引き上げ後の物価や家計への影響についておうかがいします。

Q45 今年4月から消費税率が引き上げられました。4月以降の物価は、3月時点の物価と比べ
どのようになったと思いますか。

(回答は1つ)

- 上がったと思う
- 変わらないと思う
- 下がったと思う
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q46 この4月からの消費税率の引き上げは、あなたやあなたの世帯の家計支出にさまざまな影響
を与えたと思いますが、その影響は9月以降もまだありますか。

(回答は1つ)

- かなりある
- ある程度ある
- あまりない
- まったくない
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。
● あなたの世帯の家計収支の状況についておうかがいします。

Q43 過去1年間のあなたの世帯全体の年間収支は以下のどれに当てはまりますか。

(回答は1つ)

- かなり黒字(収入が支出をかなり上回る状況)
- やや黒字(収入が支出をやや上回る状況)
- 収支トントン
- やや赤字(支出が収入をやや上回る状況)
- かなり赤字(支出が収入をかなり上回る状況)
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q44 これから1年後のあなたの世帯全体の年間の収支は、現在と比べてどのような見込みで
すか。

(回答は1つ)

- 現在よりも改善する
- 現在と変わらない
- 現在よりも悪化する
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q47 消費税率の引き上げをきっかけとして、以下のような行動を9月以降もとっていますか。
(回答はいくつでも)

- 無駄な出費の見直し
- 嗜好品の消費の抑制
- 日用品等の節約
- 貯蓄等の取り崩し
- 働く量を増やすなどして収入を増加(家族を含め)
- 将来の出費に備えた投資・貯蓄の増加
- その他 具体的に: _____
- とくにない
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

● あなたの賃金と消費意欲についておうかがいします。

Q48 あなた自身の賃金(基本給または時給)は、今年4月以降改定されましたか。また、その結果、賃金は増えましたが、減りましたか。

(回答は1つ)

- 賃金が改定されて増えた
- 賃金の改定はされていない
- 賃金が改定されて減った
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。
Q49 は、Q45 で「(物価が)上がったと思う」と回答し、かつ Q48 で「賃金が改定されて増えた」とお答えの方におうかがいします。

Q49 あなた自身の賃金の改定幅は、4月以降の物価の上昇と比べて大きいですか、小さいですか。
(回答は1つ)

- 賃金改定幅は、物価上昇より大きい(賃金の増加幅 > 物価上昇幅)
- 賃金改定幅は、物価上昇とほぼ同程度(賃金の増加幅 = 物価上昇幅)
- 賃金改定幅は、物価上昇より小さい(賃金の増加幅 < 物価上昇幅)
- わからない

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q50 4月以降におけるあなた自身の賃金の改定状況により、あなたの消費意欲はどうかになりましたか。
(回答は1つ)

- 消費意欲がかなり増した
- 消費意欲がある程度増した
- 消費意欲は変わらない
- 消費意欲がある程度減った
- 消費意欲がかなり減った
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q53 あなたが仕事をしている時間(実際に働いている時間)についてお聞きします。
先月の一週間あたりのおおよその実労働時間(含む残業)をお答えください。

(回答は1つ)

- 20 時間未満
- 20 時間以上、30 時間未満
- 30 時間以上、35 時間未満
- 35 時間以上、40 時間未満
- 40 時間以上、45 時間未満
- 45 時間以上、50 時間未満
- 50 時間以上、60 時間未満
- 60 時間以上

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

●あなたご自身についておうかがいします。

Q51 あなたはご結婚(事実婚含む)されていますか。

(回答は1つ)

- 既婚(配偶者あり)※事実婚を含む
- 既婚(離別・死別)
- 未婚

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q52 あなたの最終学歴をお答えください。

(回答は1つ)

- 中学校卒
- 高校卒
- 専修・各種学校卒
- 短大・高专卒
- 四年制大学卒
- 大学院修了

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q58 現在、あなたの世帯における蓄え(預金や有価証券などの合計)はおおよそどれくらいですか。(回答は1つ)

- 100万円未満
- 100万円以上 300万円未満
- 300万円以上 500万円未満
- 500万円以上 1,000万円未満
- 1,000万円以上 2,000万円未満
- 2,000万円以上
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q59 現在、あなたやあなたの世帯には、以下のローンがありますか。(回答はいくつでも)

- 住宅ローンがある
- 教育ローンがある
- 自動車ローンがある
- 消費者金融のローンがある

その他のローンがある 具体的に: _____

ローンはない

わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q60 現在、主としてあなたの世帯の生計を支えているのはどなたですか。(回答は1つ)

- あなたご自身
- あなたの配偶者(妻・夫)※事実婚の相手を含む
- あなたの親
- あなたの子ども
- その他 具体的に: _____

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q61 あなたが生計を同一にしている家族をすべてお答えください。(回答はいくつでも)

- 配偶者(事実婚の相手を含む)
- 子ども
- 親
- 孫
- 祖父母
- 兄弟姉妹

その他 具体的に: _____

あなた以外にいない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q61 「子ども」とお答えの方におたずねします。

Q62 生計を同一にしている末子の現在の年齢をお答えください。

(回答は半角数字で入力)

末子は 満 歳

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q63 あなたは現在の内閣を支持しますか。

(回答は1つ)

- 支持する
- 支持しない
- わからない

0% | 100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q64 あなたの勤め先の企業全体の従業員規模をお答えください。

(回答は1つ)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社についてお答えください。

- 9人以下
- 10~29人
- 30~99人
- 100~299人
- 300~499人
- 500~999人
- 1,000~2,999人
- 3,000人以上
- わからない

0%

| 100%

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q65 あなたの勤め先で、あなたが現在従事している主な職種をお答えください。
(回答は1つ)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社での職種についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社での職種についてお答えください。

※回答にあたっては、下の《職種分類の例》を参考にお答えください。

※勤め先での一時休業や産前・産後の休暇、育児休業、介護休業などで仕事を一時的に休んでいる方は、休業・休職の前の職種をお答えください。

管理職(課長クラス以上)

専門・技術職

事務職

営業・販売職

サービス職

保安・警備職

生産技能

輸送・機械運転

建設作業・採掘

運搬・清掃・包装作業

その他 具体的に:

わからない

《職種分類の例》

管理職	例:課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例:科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、(准)看護師、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例:一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出札係など
営業・販売職	例:一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞販売員、不動産仲介人など
サービス職	例:理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェイター・ウエイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビースITTER、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例:守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能	例:生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転	例:電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長、機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘	例:型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採掘員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例:郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例:農・林・漁業の作業者、上記の選択肢以外の職種

※ このアンケートは、前のページに戻る事ができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q66 あなたの現在の勤め先での勤続年数は何年ですか。

(回答は半角数字で入力)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社での就業期間についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社での勤続についてお答えください。

※1年に満たない月単位の勤続年数は、6か月以上を1年、6か月未満を0年として教えてください。

勤続年数は 年

勤労者の仕事と暮らしに関するアンケート

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。
ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

F1	あなたの性別はどちらですか。			回答数：2000
<small>(回答は1つ)</small>				

男性	56.2 %	女性	43.8 %
----	--------	----	--------

F2	あなたの現在の年齢は何歳ですか。			回答数：2000
<small>(回答は半角数字で入力)</small>				

満()歳	平均 41.4 歳
------------	-----------

F3	あなたが現在居住されている地域をお答えください。			回答数：2000
<small>(回答は1つ)</small>				

埼玉県	11.5 %	大阪府	15.9 %
千葉県	9.6 %	兵庫県	10.3 %
東京都	28.9 %	奈良県	2.0 %
神奈川県	16.0 %	和歌山県	0.9 %
滋賀県	1.5 %	その他の地域	0.0 %
京都府	3.6 %		

F4	あなたの現在の就業形態についてお答えください。			回答数：2000
<small>(回答は1つ)</small>				

※勤め先での一時休業や産前・産後の休暇、育児休業、介護休業などで仕事を一時的に休んでいる方は、休業・休暇の前の就業形態をお答えください。

正社員(役員を除く)	65.5 %	会社役員	0.0 %
パートタイマー	15.8 %	自営業・内職	0.0 %
アルバイト	7.4 %	家業の手伝い	0.0 %
契約社員	7.0 %	その他	0.0 %
派遣労働者	4.1 %	働いていない	0.0 %
嘱託	0.3 %		

F4-2	あなたの今の雇用契約期間についてお答えください。			回答数：2000
<small>(回答は1つ)</small>				

※契約を更新している場合は、通算期間ではなく、現在の契約についてお答えください。

期間の定めはない(定年までの雇用を含む)	52.8 %
1か月未満	0.5 %
1か月以上6か月以下	6.2 %
6か月超1年以下	8.0 %
1年超3年以下	6.6 %
3年超5年以下	4.3 %
5年超	17.4 %
わからない	4.4 %

F 5 あなたの勤め先の主な業種をお答えください。

(回答は1つ)

回答数：2000

※派遣労働者の方は、派遣先の会社等についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社等についてお答えください。

建設業	4.6 %	飲食店、宿泊業	2.6 %
製造業	25.1 %	医療、福祉	6.5 %
電気・ガス・熱供給・水道業	1.2 %	教育、学習支援業	3.7 %
情報通信業	8.5 %	郵便局・協同組合	0.9 %
運輸業	5.0 %	サービス業	20.6 %
卸売・小売業	13.0 %	公務等	0.0 %
金融・保険業	5.6 %	その他の業種	0.0 %
不動産業	3.0 %	わからない	0.0 %

QR 1 1年前のあなたの就業状況について、以下の中からあてはまるものをお答えください。

(回答は1つ)

回答数：2000

※勤め先での一時休業や産前・産後の休暇、育児休業、介護休業などで仕事を一時的に休んでいた方は、休業・休暇の前の就業状態をお答えください。

今と同じ勤め先で、正社員として働いていた	58.0 %
今と同じ勤め先で、非正社員として働いていた	20.7 %
今とは違う勤め先で、正社員として働いていた	6.0 %
今とは違う勤め先で、非正社員として働いていた	8.4 %
上記以外の働き方で働いていた(自営、家族従業者、会社役員等)	1.4 %
働いていなかった	4.5 %
わからない	1.2 %

QR 2 1年前と比べて、現在の日本の景気は良くなったと思いますか、悪くなったと思いますか。

(回答は1つ)

回答数：2000

かなり良くなった	1.6 %	やや悪くなった	21.3 %
やや良くなった	14.1 %	かなり悪くなった	11.3 %
変わらない	48.5 %	わからない	3.3 %

QR 3 1年後の日本の景気は、現在と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

(回答は1つ)

回答数：2000

かなり良くなる	1.4 %	やや悪くなる	26.1 %
やや良くなる	12.6 %	かなり悪くなる	14.1 %
変わらない	39.3 %	わからない	6.6 %

QR 4 1年前と比べて、あなたの勤め先の会社の現在の経営状況(業績)はどのような状況ですか。

(回答は1つ)

回答数：2000

※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社についてお答えください。

かなり良くなった	2.1 %	やや悪くなった	20.4 %
やや良くなった	15.4 %	かなり悪くなった	8.3 %
変わらない	44.6 %	わからない	9.3 %

QR 5 あなたの勤め先の会社の1年後の経営状況(業績)は、現在と比べてどのようになるとと思いますか。

(回答は1つ)

回答数：2000

※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社についてお答えください。

かなり良くなる	1.7 %	やや悪くなる	21.6 %
やや良くなる	13.6 %	かなり悪くなる	7.2 %
変わらない	44.7 %	わからない	11.5 %

QT12 1年前と比べて、あなたが現在働いている職場の仕事量は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)	回答数：2000			
かなり増えた	9.8 %	やや減った	11.6 %	
やや増えた	28.2 %	かなり減った	4.9 %	
変わらない	40.7 %	わからない	4.9 %	

QR6 1年前と比べて、あなたが現在働いている職場で次の従業員数はそれぞれ増えましたか、減りましたか。

(回答は横の行ごとに1つずつ) 回答数：2000

(1) 1年前と比べた現在の正社員の数

かなり増えた	1.8 %	やや減った	14.3 %
やや増えた	14.8 %	かなり減った	4.0 %
変わらない	54.1 %	わからない	11.2 %

(2) 1年前と比べた現在の非正社員(パートタイマー、アルバイト、契約社員、派遣労働者等)の数

かなり増えた	2.4 %	やや減った	14.0 %
やや増えた	13.4 %	かなり減った	4.8 %
変わらない	53.3 %	わからない	12.3 %

QT13 あなたが現在働いている職場の1年前の状況についておうかがいします。その時の従業員数は仕事量に比べて足りていましたか、それとも不足していましたか。

(回答は1つ) 回答数：2000

十分足りていた	5.9 %	やや不足していた	26.6 %
まあ足りていた	23.3 %	かなり不足していた	7.7 %
どちらともいえない	27.5 %	わからない	9.1 %

QT14 あなたが現在働いている職場の現時点の状況についておうかがいします。現在の従業員数は仕事量に比べて足りていますか、それとも不足していますか。

(回答は1つ) 回答数：2000

十分足りている	6.5 %	やや不足している	27.9 %
まあ足りている	20.8 %	かなり不足している	12.9 %
どちらともいえない	26.4 %	わからない	5.7 %

QR7 1年前と比べて、あなたの実労働時間(残業・休日出勤を含む)は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ) 回答数：2000

かなり増えた	7.2 %	やや減った	9.5 %
やや増えた	19.2 %	かなり減った	4.3 %
変わらない	56.2 %	わからない	3.8 %

QT15 1年前と比べて、あなたの業務の繁忙からくるストレスは増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ) 回答数：2000

かなり増えた	14.9 %	やや減った	5.6 %
やや増えた	27.5 %	かなり減った	3.2 %
変わらない	45.7 %	わからない	3.1 %

QR8 今後1年くらいの間にあなたご自身が失業する不安を感じますか。

(回答は1つ) 回答数：2000

かなり感じる	9.6 %	ほとんど感じない	24.5 %
やや感じる	21.9 %	わからない	6.7 %
あまり感じない	37.4 %		

QR9 1年前と比べて、あなた自身の賃金収入は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)				回答数： 2000
かなり増えた	2.7 %	やや減った	14.8 %	
やや増えた	23.8 %	かなり減った	8.3 %	
変わらない	48.7 %	わからない	1.9 %	

QR10 1年後のあなた自身の賃金収入は、現在と比べて増えると思いますか、減ると思いますか。

(回答は1つ)				回答数： 2000
かなり増える	1.4 %	やや減る	14.7 %	
やや増える	15.8 %	かなり減る	6.3 %	
変わらない	56.1 %	わからない	5.9 %	

QR11 1年前と比べて、世帯全体の収入は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)				回答数： 2000
かなり増えた	2.0 %	やや減った	17.0 %	
やや増えた	19.6 %	かなり減った	8.6 %	
変わらない	47.8 %	わからない	5.2 %	

QR12 1年後の世帯全体の収入は、現在と比べて増えると思いますか、減ると思いますか。

(回答は1つ)				回答数： 2000
かなり増える	1.3 %	やや減る	17.3 %	
やや増える	14.6 %	かなり減る	7.6 %	
変わらない	51.0 %	わからない	8.4 %	

QR13 1年前と比べて、世帯全体の消費は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)				回答数： 2000
かなり増えた	3.9 %	やや減った	16.4 %	
やや増えた	22.5 %	かなり減った	4.4 %	
変わらない	48.8 %	わからない	4.2 %	

QR14 1年後の世帯全体の消費は、現在と比べて増えると思いますか、減ると思いますか。

(回答は1つ)				回答数： 2000
かなり増える	4.2 %	やや減る	16.2 %	
やや増える	20.4 %	かなり減る	5.1 %	
変わらない	48.0 %	わからない	6.4 %	

QR15 あなたは、1年前と比べて物価は上がったと思いますか、下がったと思いますか。

(回答は1つ)				回答数： 2000
かなり上がった	26.0 %	やや下がった	1.7 %	
やや上がった	52.9 %	かなり下がった	0.6 %	
変わらない	16.6 %	わからない	2.3 %	

QR16 あなたは、1年後の物価は、現在と比べて上がると思いますか、下がると思いますか。

(回答は1つ)				回答数： 2000
かなり上がる	24.7 %	やや下がる	1.3 %	
やや上がる	53.4 %	かなり下がる	0.5 %	
変わらない	16.1 %	わからない	4.1 %	

QR17 あなたの世帯の暮らしむきは、1年前と比べて良くなったと思いますか、悪くなったと思いますか。

(回答は1つ)				回答数： 2000
かなり良くなった	0.7 %	やや悪くなった	25.6 %	
やや良くなった	7.4 %	かなり悪くなった	11.2 %	
変わらない	52.1 %	わからない	3.2 %	

QR18 1年後のあなたの世帯の暮らしむきは、現在と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

(回答は1つ)

回答数：2000

かなり良くなる	1.1 %	やや悪くなる	26.8 %
やや良くなる	6.7 %	かなり悪くなる	11.1 %
変わらない	48.3 %	わからない	6.2 %

QR19 あなたの今の仕事についてお聞きます。以下のそれぞれの項目についてどの程度当てはまりますか。

(回答は横の行ごとに1つずつ)

回答数：2000

※派遣労働者の方は、派遣先の会社での仕事についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社での仕事についてお答えください。

(1) 仕事に働きがいを感じている

当てはまる	7.7 %	当てはまらない	23.2 %
どちらかという当てはまる	39.6 %	わからない	5.5 %
どちらかという当てはまらない	24.1 %		

(2) 自分の能力・専門性を十分に活かしている

当てはまる	6.4 %	当てはまらない	20.5 %
どちらかという当てはまる	39.7 %	わからない	7.2 %
どちらかという当てはまらない	26.3 %		

(3) 職業能力やキャリアを高めるための機会や支援がある

当てはまる	4.0 %	当てはまらない	33.5 %
どちらかという当てはまる	24.7 %	わからない	7.1 %
どちらかという当てはまらない	30.8 %		

(4) 一定の責任・裁量を与えられている

当てはまる	9.3 %	当てはまらない	19.3 %
どちらかという当てはまる	42.1 %	わからない	4.9 %
どちらかという当てはまらない	24.4 %		

(5) 家計をまかなえる賃金・処遇条件である

当てはまる	7.4 %	当てはまらない	25.5 %
どちらかという当てはまる	33.9 %	わからない	5.8 %
どちらかという当てはまらない	27.6 %		

(6) 賃金・処遇が適切で納得性がある

当てはまる	4.0 %	当てはまらない	26.7 %
どちらかという当てはまる	28.8 %	わからない	6.4 %
どちらかという当てはまらない	34.2 %		

(7) 肉体的疲労は感じない

当てはまる	9.0 %	当てはまらない	29.8 %
どちらかという当てはまる	27.3 %	わからない	4.0 %
どちらかという当てはまらない	30.0 %		

(8) 精神的に過度なストレスがない

当てはまる	5.4 %	当てはまらない	35.1 %
どちらかという当てはまる	23.3 %	わからない	4.2 %
どちらかという当てはまらない	32.1 %		

(9) 職場の人間関係がよい

当てはまる	11.0 %	当てはまらない	15.2 %
どちらかという当てはまる	41.1 %	わからない	5.2 %
どちらかという当てはまらない	27.6 %		

(10) 仕事と生活のバランスが適度にとれている

当てはまる	7.3 %	当てはまらない	18.2 %
どちらかという当てはまる	40.4 %	わからない	5.5 %
どちらかという当てはまらない	28.7 %		

QR20 あなたは、今の勤め先の会社を変わりたいと思っていますか。

(回答は1つ) 回答数：2000

※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社についてお答えください。

すぐにでも変わりたい	11.3 %	変わるつもりはない	39.0 %
いずれは変わりたい	31.8 %	わからない	18.0 %

QR21 あなたは、今の勤め先での仕事について、満足していますか。

(回答は1つ) 回答数：2000

※派遣労働者の方は、派遣先の会社での仕事についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社での仕事についてお答えください。

かなり満足	4.7 %	やや不満	18.6 %
やや満足	27.6 %	かなり不満	10.1 %
どちらともいえない	39.1 %		

QR22 あなたは生活全般について、満足していますか。

(回答は1つ) 回答数：2000

かなり満足	4.1 %	やや不満	21.8 %
やや満足	31.2 %	かなり不満	10.1 %
どちらともいえない	33.0 %		

●労働組合の状況などについてお答えください。

QR23 あなたの勤め先に労働組合がありますか。

(回答は1つ) 回答数：2000

※「勤め先」とは、派遣労働者の方は派遣元の会社を、その他の方は雇われて働いている会社を指します。

労働組合がある	34.5 %	労働組合があるかどうかわからない	18.0 %
労働組合がない	47.6 %		

QR24 あなた自身は現在、労働組合に加入していますか。

(回答は1つ) 回答数：2000

※「勤め先」とは、派遣労働者の方は派遣元の会社を、その他の方は雇われて働いている会社を指します。

勤め先にある労働組合に加入している	23.4 %
勤め先以外の労働組合に加入している	1.6 %
現在は加入していないが、過去に加入していた	16.1 %
現在は加入していないし、過去にも加入したことはない	59.0 %

QR24で「現在は加入していないが、過去に加入していた」「現在は加入していないし、過去にも加入したことはない」とお答えの方(現在労働組合に、加入していない方)におたずねします。

QR25 労働組合に加入する気持ちはありますか。

(回答は1つ) 回答数：1501

加入したい(または加入予定がある)	7.0 %	加入したくない	26.6 %
声をかけられたら、加入してもよい	20.2 %	わからない	46.2 %

QR26 あなたは、労働組合は必要だと思いますか。

(回答は1つ) 回答数：2000

労働組合は是非必要だ	18.7 %
労働組合はどちらかというとあった方がよい	35.6 %
労働組合はあってもなくてもよい	17.3 %
労働組合はない方がよい	4.2 %
わからない	24.3 %

●労働時間や労働時間管理についておうかがいします。

Q T 1 あなたは今年9月の一か月間に、会社の業務で所定労働時間を超えて働きましたか。

(回答は1つ) 回答数： 2000

※1 残業手当の支払い対象であるか否かにかかわらず、実際に所定労働時間を超えて働いた時間についてお答えください(休日労働を含む)。

※2 裁量労働制や事業場外みなし労働時間制などの場合は、月間のみなし労働時間を超えて働いた時間についてお答えください。

所定労働時間を超えて働いた	39.0 %
所定労働時間を超えては働かなかった	49.5 %
所定労働時間を超えて働いたかどうかわからない	9.0 %
9月はずっと休業・休暇中または失業中だった	2.6 %

QT2、QT3、QT4は、QT1で「所定労働時間を超えて働いた」とお答えの方におたずねします。

Q T 2 あなたが今年9月の一か月間に所定労働時間を超えて働いた時間を1時間単位でお答えください。

(回答は半角数字で入力) 回答数： 780

※分単位は切り捨てて計算してください。

() 時間 平均 42.4 時間
 時間数はわからない

Q T 3 あなたは今年9月の一か月間に所定労働時間を超えて働く際に、どのように感じていましたか。最もあてはまると思うものを選んでください。

(回答は1つ) 回答数： 780

仕事をやりたいと感じることが多かった	18.8 %
仕事をやりたくないと感じることが多かった	34.9 %
どちらともいえない	44.6 %
わからない	1.7 %

Q T 4 あなたが今年9月の一か月間に所定労働時間を超えて働いた理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも) 回答数： 780

人手が足りないから	49.7 %
残業を織り込んだ業務運営となっているから	31.0 %
突発的な仕事があるから	42.7 %
自分の仕事の進め方の手際が悪いから	11.4 %
仕事の指示があいまいだから	7.4 %
先に帰りづらい雰囲気があるから	14.1 %
査定に影響するから	2.9 %
他人からの評価に影響するから	3.8 %
残業手当を生活の当てにしているから	7.9 %
自分が納得するように仕事を仕上げたいから	22.8 %
なんとなく職場にいたいから	1.2 %
その他	4.7 %

Q T 5 あなたは残業手当が支給される立場ですか。それとも管理監督者など残業手当が支給されない立場ですか。

(回答は1つ) 回答数： 2000

支給される立場である	63.4 %	わからない	6.4 %
支給される立場ではない	30.2 %		

QT11 あなたは現在の職場で上司による労働時間や仕事の管理について、次のようなことが行われていると思いますか。以下のそれぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

(回答は横の行ごとに1つずつ)

回答数：2000

- | | | | |
|--------------------------------------|--------|-------|--------|
| (1) 上司はあなたの実際の労働時間を把握している | | | |
| そう思う | 61.9 % | わからない | 13.5 % |
| そう思わない | 24.6 % | | |
| (2) 上司はあなたの労働時間が過重にならないように業務量を調整している | | | |
| そう思う | 37.3 % | わからない | 19.1 % |
| そう思わない | 43.7 % | | |
| (3) 上司はあなたの仕事の進め方について明確な指示をしている | | | |
| そう思う | 33.8 % | わからない | 17.9 % |
| そう思わない | 48.4 % | | |
| (4) 上司はあなたの健康を気遣っている | | | |
| そう思う | 37.8 % | わからない | 23.2 % |
| そう思わない | 39.0 % | | |

QT16 過去1年間に、あなたの現在の職場において次のような問題のある状況があったと認識していますか。

(回答は横の行ごとに1つずつ)

回答数：2000

- | | | | |
|--|--------|-----|--------|
| (1) 長時間労働が日常的に行われている | | | |
| はい | 36.9 % | いいえ | 63.1 % |
| (2) 休憩時間を取らせてもらえないことがよくある
※労基法の基準は勤務時間が6時間超の場合45分、8時間超の場合1時間の休憩 | | | |
| はい | 20.8 % | いいえ | 79.3 % |
| (3) あらかじめ定められた休日に休めない | | | |
| はい | 16.6 % | いいえ | 83.4 % |
| (4) 仕事により心身の健康を害した人がいる | | | |
| はい | 38.5 % | いいえ | 61.5 % |

●あなたの世帯の家計収支の状況についておうかがいします。

QT17 過去1年間のあなたの世帯全体の年間収支は以下のどれに当てはまりますか。

(回答は1つ)

回答数：2000

- | | |
|-----------------------|--------|
| かなり黒字(収入が支出をかなり上回る状況) | 5.4 % |
| やや黒字(収入が支出をやや上回る状況) | 24.0 % |
| 収支トントン | 32.4 % |
| やや赤字(支出が収入をやや上回る状況) | 19.0 % |
| かなり赤字(支出が収入をかなり上回る状況) | 11.0 % |
| わからない | 8.4 % |

QT18 これから1年後のあなたの世帯全体の年間の収支は、現在と比べてどのようになる見込みですか。

(回答は1つ)

回答数：2000

- | | | | |
|-----------|--------|-------|--------|
| 現在よりも改善する | 10.1 % | わからない | 10.8 % |
| 現在と変わらない | 49.6 % | | |
| 現在よりも悪化する | 29.6 % | | |

●今年4月の消費税率の引き上げ後の物価や家計への影響についておうかがいします。

QT19 今年4月から消費税率が引き上げられましたが、4月以降の物価は、3月時点の物価と比べてどのようになったと思いますか。

(回答は1つ)

回答数：2000

- | | | | |
|----------|--------|---------|-------|
| 上がったと思う | 74.1 % | 下がったと思う | 2.9 % |
| 変わらないと思う | 16.8 % | わからない | 6.3 % |

QT20 この4月からの消費税率の引き上げは、あなたやあなたの世帯の家計支出にさまざまな影響を与えたと思いますが、その影響は9月以降もまだありますか。

(回答は1つ)			回答数： 2000
かなりある	30.1 %	まったくない	1.7 %
ある程度ある	47.1 %	わからない	5.1 %
あまりない	16.2 %		

QT21 消費税率の引き上げをきっかけとして、以下のような行動を9月以降もとっていますか。

(回答はいくつでも)		回答数： 2000
無駄な出費の見直し		55.8 %
嗜好品の消費の抑制		36.3 %
日用品等の節約		38.1 %
貯蓄等の取り崩し		17.8 %
働く量を増やすなどして収入を増加(家族を含め)		9.1 %
将来の出費に備えた投資・貯蓄の増加		15.3 %
その他		0.6 %
とくにない		20.9 %
わからない		6.2 %

●あなたの賃金と消費意欲についておうかがいします。

QT22 あなた自身の賃金(基本給または時給)は、今年の4月以降改定されましたか。また、その結果、賃金は増えましたか、減りましたか。

(回答は1つ)			回答数： 2000
賃金が改定されて増えた	22.9 %	賃金が改定されて減った	7.7 %
賃金の改定はされていない	59.0 %	わからない	10.5 %

QT23は、QT19で「(物価が)上がったと思う」と回答し、かつQT22で「賃金が改定されて増えた」とお答えの方に
おうかがいします。

QT23 あなた自身の賃金の改定幅は、4月以降の物価の上昇と比べて大きいですか、小さいですか。

(回答は1つ)		回答数： 373
賃金改定幅は、物価上昇より大きい (賃金の増加幅 > 物価上昇幅)		8.6 %
賃金改定幅は、物価上昇とほぼ同程度 (賃金の増加幅 ≒ 物価上昇幅)		23.6 %
賃金改定幅は、物価上昇より小さい (賃金の増加幅 < 物価上昇幅)		56.6 %
わからない		11.3 %

QT24 4月以降におけるあなた自身の賃金の改定状況により、あなたの消費意欲はどうなりましたか。

(回答は1つ)			回答数： 2000
消費意欲がかなり増した	0.6 %	消費意欲がある程度減った	23.6 %
消費意欲がある程度増した	3.8 %	消費意欲がかなり減った	15.7 %
消費意欲は変わらない	49.0 %	わからない	7.5 %

●あなたご自身についておうかがいします。

F6 あなたはご結婚(事実婚含む)されていますか。

(回答は1つ)			回答数： 2000
既婚(配偶者あり)※事実婚を含む	53.0 %	未婚	38.7 %
既婚(離別・死別)	8.4 %		

F7 あなたの最終学歴をお答えください。

(回答は1つ)			回答数： 2000
中学校卒	1.7 %	短大・高専卒	9.9 %
高校卒	23.3 %	四年制大学卒	46.5 %
専修・各種学校卒	12.1 %	大学院修了	6.7 %

F 8	あなたが仕事をしている時間(実際に働いている時間)についてお聞きします。先月の一週間あたりのおおよその実労働時間(含む残業)をお答えください。
-----	---

(回答は1つ)

回答数： 2000

20時間未満	12.2 %	40時間以上、45時間未満	23.1 %
20時間以上、30時間未満	10.3 %	45時間以上、50時間未満	14.9 %
30時間以上、35時間未満	5.3 %	50時間以上、60時間未満	11.6 %
35時間以上、40時間未満	15.3 %	60時間以上	7.4 %

F 9	あなたご自身の過去1年間のおおよその賃金年収(税込)と、あなたの世帯全体(配偶者等の収入を含む)の過去1年間の年収(税込)をお答えください。
-----	--

(回答は横の行ごとに1つずつ)

回答数： 2000

※世帯全体の年収については、退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。

(1) 過去1年間のご自身の賃金年収(税込)

ない	1.8 %	700～800万円未満	4.4 %
100万円未満	12.8 %	800～900万円未満	3.1 %
100～200万円未満	12.9 %	900～1,000万円未満	2.6 %
200～300万円未満	16.4 %	1,000～1,200万円未満	1.9 %
300～400万円未満	17.0 %	1,200～1,500万円未満	0.9 %
400～500万円未満	12.5 %	1,500～2,000万円未満	0.3 %
500～600万円未満	7.5 %	2,000万円以上	0.2 %
600～700万円未満	6.2 %		

(2) 過去1年間の世帯全体の年収(税込)

100万円未満	1.6 %	800～900万円未満	6.5 %
100～200万円未満	4.2 %	900～1,000万円未満	5.4 %
200～300万円未満	8.7 %	1,000～1,200万円未満	5.4 %
300～400万円未満	12.3 %	1,200～1,500万円未満	3.4 %
400～500万円未満	11.9 %	1,500～2,000万円未満	1.5 %
500～600万円未満	10.0 %	2,000万円以上	1.1 %
600～700万円未満	8.7 %	わからない	11.6 %
700～800万円未満	7.9 %		

F 1 0	あなたの世帯では現在、あなた以外に賃金収入を得ている方はいますか。
-------	-----------------------------------

(回答は1つ)

回答数： 2000

いる	55.6 %	いない	44.5 %
----	--------	-----	--------

F10で「いる」とお答えの方におたずねします。

F 1 1	現在、あなた以外で賃金収入を得ている方はどなたですか。
-------	-----------------------------

(回答はいくつでも)

回答数： 1111

あなたの配偶者(事実婚の相手を含む)	63.6 %
あなたの親	26.0 %
あなたの子ども	16.3 %
その他	7.4 %
不明	0.3 %

F11で「あなたの配偶者(事実婚の相手を含む)」とお答えの方におたずねします。

F 1 2	あなたの配偶者(事実婚の相手を含む)の現在の就業形態についてお答えください。
-------	--

(回答は1つ)

回答数： 707

※勤め先での一時休業や産前・産後の休暇、育児休業、介護休業などで仕事を一時的に休んでいる場合は、休業・休暇の前の就業形態をお答えください。

正社員(役員を除く)	54.0 %	会社役員	2.1 %
パートタイマー	24.3 %	自営業・内職	6.1 %
アルバイト	3.4 %	家業の手伝い	0.1 %
契約社員	6.2 %	その他	0.0 %
派遣労働者	2.1 %	わからない	0.4 %
嘱託	1.1 %		

F 1 3 現在、あなたの世帯における蓄え(預金や有価証券などの合計)はおおよそどれくらいですか。

(回答は1つ)			回答数： 2000
100万円未満	21.6 %	1,000万円以上2,000万円未満	7.6 %
100万円以上300万円未満	15.5 %	2,000万円以上	8.9 %
300万円以上500万円未満	12.0 %	わからない	25.0 %
500万円以上1,000万円未満	9.5 %		

F 1 4 現在、あなたやあなたの世帯には、以下のローンがありますか。

(回答はいくつでも)			回答数： 2000
住宅ローンがある	34.0 %	その他のローンがある	2.4 %
教育ローンがある	4.4 %	ローンはない	48.7 %
自動車ローンがある	10.1 %	わからない	7.3 %
消費者金融のローンがある	4.3 %		

F 1 5 現在、主としてあなたの世帯の生計を支えているのはどなたですか。

(回答は1つ)		回答数： 2000
あなたご自身		62.8 %
あなたの配偶者(妻・夫)※事実婚の相手を含む		19.7 %
あなたの親		15.6 %
あなたの子ども		0.6 %
その他		1.3 %
不明		0.2 %

F 1 6 あなたが生計を同一にしている家族をすべてお答えください。

(回答はいくつでも)			回答数： 2000
配偶者(事実婚の相手を含む)	52.0 %	兄弟姉妹	7.7 %
子ども	39.0 %	その他	1.3 %
親	22.9 %	あなた以外にいない	22.6 %
孫	0.3 %	不明	0.2 %
祖父母	1.6 %		

F16で「子ども」とお答えの方におたずねします。

F 1 7 生計を同一にしている末子の現在の年齢をお答えください。

(回答は半角数字で入力)		回答数： 780
末子は満()歳	平均 12.9 歳	

F 1 8 あなたは現在の内閣を支持しますか。

(回答は1つ)			回答数： 2000
支持する	29.5 %	わからない	34.7 %
支持しない	35.9 %		

F 1 9 あなたの勤め先の企業全体の従業員規模をお答えください。

(回答は1つ)			回答数： 2000
※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社についてお答えください。			
9人以下	9.1 %	500～999人	7.3 %
10～29人	11.2 %	1,000～2,999人	8.8 %
30～99人	14.1 %	3,000人以上	18.8 %
100～299人	13.2 %	わからない	11.6 %
300～499人	6.1 %		

F 2 0 あなたの勤め先で、あなたが現在従事している主な職種をお答えください。

(回答は1つ)

回答数：2000

※派遣労働者の方は、派遣先の会社での職種についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社での職種についてお答えください。

※回答にあたっては、下の《職種分類の例》を参考にお答えください。

※勤め先での一時休業や産前・産後の休暇、育児休業、介護休業などで仕事を一時的に休んでいる方は、休業・休暇の前の職種をお答えください。

管理職(課長クラス以上)	9.6 %	生産技能	5.8 %
専門・技術職	17.4 %	輸送・機械運転	1.8 %
事務職	29.8 %	建設作業・採掘	0.7 %
営業・販売職	12.5 %	運搬・清掃・包装作業	2.7 %
サービス職	14.3 %	その他	1.9 %
保安・警備職	1.0 %	わからない	2.7 %

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、(准)看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

F 2 1 あなたの現在の勤め先での勤続年数は何年ですか。

(回答は半角数字で入力)

回答数：2000

※派遣労働者の方は、派遣先の会社での就業期間についてお答えください。その他の方は、雇われて働いている会社での勤続についてお答えください。

※1年に満たない月単位の勤続年数は、6か月以上を1年、6か月未満を0年として数えてください。

勤続年数は()年 平均 9.2 年

業 種	F4_2 雇用契約期間							F5 勤務先の業種											F6 結婚の状況		F7 最終学歴													
	1か月未満	1か月以上6か月以下	6か月超1年以下	1年超3年以下	3年超5年以下	5年超	わからない	建設業	製造業	電気・水道・ガス・熱供給	情報通信業	運輸業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育・学習支援業	郵便局・協同組合	サービス業	公務等	その他の業種	わからない	既婚(配偶者あり)	未婚	中学校卒	高校卒	専修・各種学校卒	短大・高専卒	四年制大学卒	大学院修了	回答数		
TOTAL(雇用者20~64歳)	528	0.5	8.2	8.0	6.6	4.3	17.4	4.4	4.8	25.1	1.2	8.5	5.0	13.0	5.6	3.0	2.6	6.5	3.7	0.9	20.6	0.0	0.0	53.0	8.4	38.7	1.7	23.3	12.1	9.9	46.5	6.7	2000	
製造業	571	0.9	3.3	7.7	7.7	2.2	15.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.6	14.3	34.1	0.1	28.4	12.1	9.9	45.1	5.5	51	
建設業	569	0.2	4.4	5.0	4.2	2.1	3.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.3	6.6	33.1	1.6	21.2	7.6	6.6	47.5	15.6	501	
電気・ガス・熱供給・水道業	687	0.0	4.2	4.2	4.2	16.7	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2.3	41.7	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24
運輸・情報通信業	54.6	0.4	6.7	7.8	5.6	2.6	17.1	5.2	0.0	0.0	0.0	63.2	36.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.5	11.6	38.9	1.3	28.9	13.5	11.6	45.4	13	311	
卸売・小売業	48.2	0.0	7.4	7.4	8.4	4.8	18.6	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.0	8.5	40.4	2.5	22.6	15.5	12.2	49.9	3.9	633	
金融・保険業・不動産業	48.3	0.2	7.0	10.6	7.9	5.5	14.4	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.0	8.5	40.4	2.5	22.6	15.5	12.2	49.9	3.9	633	
その他のサービス業	47.1	1.1	8.0	11.6	8.6	6.5	12.5	4.5	4.7	17.8	1.5	7.7	6.5	15.1	3.6	3.4	6.9	3.6	1.1	24.9	0.0	0.0	0.0	51.0	8.5	40.4	2.5	22.6	15.5	12.2	49.9	3.9	633	
400万未満	54.2	0.2	8.4	5.7	6.9	3.0	19.7	3.9	3.9	30.2	1.8	6.0	3.9	10.5	4.8	2.1	2.5	2.9	4.3	3.0	0.9	19.3	0.0	0.0	58.8	9.8	33.4	1.4	24.3	10.5	11.4	49.7	8.7	437
400~600万未満	56.3	0.0	5.1	8.1	5.4	3.3	19.3	2.4	5.7	26.2	0.3	9.6	5.1	13.9	5.1	3.0	1.8	5.7	3.3	0.9	19.3	0.0	0.0	69.0	3.3	27.7	1.2	21.4	9.6	6.0	52.1	6.6	332	
600~800万未満	58.2	0.0	5.1	5.9	3.8	2.1	23.6	1.3	5.1	28.5	0.3	11.8	4.6	13.5	5.9	3.8	1.3	4.2	3.0	0.3	13	0.0	0.0	78.7	3.8	16.5	0.4	21.9	8.0	10.3	51.9	16	237	
800~1000万未満	64.5	0.9	1.9	3.7	4.7	18.7	0.9	2.8	30.8	0.9	1.1	3.7	10.3	11.2	1.9	2.8	6.5	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.8	3.7	21.5	0.0	13.1	8.4	5.6	59.8	13	107	
1000~1200万未満	60.0	0.6	0.8	7.5	4.2	20.8	0.8	5.0	26.7	2.5	0.0	2.5	15.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.2	3.3	22.9	0.0	10.8	2.5	6.7	22.5	7.5	149	
29人以下	57.8	0.4	3.7	4.9	7.4	4.9	15.8	4.9	7.2	15.8	0.7	4.2	3.0	12.4	2.5	3.2	4.3	2.1	0.7	16.1	0.0	0.0	0.0	49.9	14.3	35.8	2.5	32.1	15.1	13.1	34.1	3.2	405	
30人~99人未満	58.0	0.4	3.7	4.9	7.4	4.9	15.8	4.9	7.2	15.8	0.7	4.2	3.0	12.4	2.5	3.2	4.3	2.1	0.7	16.1	0.0	0.0	0.0	49.9	14.3	35.8	2.5	32.1	15.1	13.1	34.1	3.2	405	
100~999人未満	53.1	0.2	6.2	9.0	6.2	5.1	18.3	1.9	4.3	28.4	1.3	10.3	9.0	12.4	3.2	4.3	2.1	0.7	16.1	0.0	0.0	0.0	0.0	49.9	14.3	35.8	2.5	32.1	15.1	13.1	34.1	3.2	405	
1000人以上	54.4	0.4	6.5	7.6	5.8	3.8	22.1	1.8	4.5	34.8	1.5	6.8	5.6	6.0	12.2	1.6	1.6	2.7	2.0	1.5	14.0	0.0	0.0	62.1	4.9	33.0	0.7	16.9	6.0	7.4	56.6	23	551	
労働あり	54.9	0.3	5.8	8.0	5.1	3.5	20.6	1.9	4.4	36.4	1.9	8.0	6.8	10.4	9.0	1.9	1.8	2.8	2.2	1.9	0.0	0.0	0.0	61.1	6.8	32.1	0.7	20.9	7.4	7.0	52.4	11.6	689	
労働なし	58.3	0.4	3.5	6.0	6.6	4.6	18.7	3.4	5.1	22.0	0.9	8.0	4.1	14.3	3.2	3.7	1.9	3.2	3.9	0.1	23.6	0.0	0.0	52.8	10.4	37.0	1.5	24.9	10.2	9.6	48.3	4.0	882	
組合加入	57.3	0.6	4.2	4.6	5.8	3.6	22.2	1.8	4.4	36.1	2.0	8.8	6.6	11.2	9.4	1.4	1.0	2.6	2.0	2.0	12.6	0.0	0.0	57.9	7.0	35.1	0.6	23.2	7.0	6.2	50.7	12.2	489	
労働に入っていない	51.2	0.4	3.9	19.1	6.9	4.5	15.8	5.3	4.6	21.4	0.9	6.5	4.4	13.5	4.3	3.5	3.1	7.8	4.3	0.5	23.3	0.0	0.0	51.3	8.8	39.9	2.0	23.3	13.8	11.1	45.0	4.8	1501	
首都圏男女計	52.2	0.6	8.4	7.8	6.8	4.6	17.0	4.7	4.2	23.5	1.4	10.7	4.9	12.1	6.1	2.7	2.9	6.1	3.6	0.8	21.2	0.0	0.0	52.1	7.7	40.2	1.7	21.0	13.2	8.7	48.8	6.6	1317	
関西圏男女計	53.9	0.1	5.6	8.2	6.1	3.8	18.2	3.8	5.3	28.7	0.8	4.2	5.1	14.6	4.7	3.4	2.0	7.3	4.0	0.8	19.5	0.0	0.0	54.6	9.5	35.9	1.6	27.8	10.0	12.0	41.9	6.7	683	
男性計	57.0	0.3	3.1	6.2	5.2	4.3	19.4	4.5	4.9	32.7	1.4	10.9	6.9	9.8	4.5	2.5	1.7	2.1	1.7	1.1	19.8	0.0	0.0	56.9	6.0	37.1	1.6	22.2	9.6	2.1	55.0	9.4	1124	
20~29歳	56.3	0.5	6.1	6.0	7.0	6.6	7.5	8.0	4.2	28.6	0.9	12.2	6.1	11.3	3.3	1.4	3.8	3.3	1.9	2.1	21.1	0.0	0.0	57.4	0.0	82.6	3.3	18.3	8.4	2.3	54.5	12.2	213	
30~39歳	54.7	0.0	3.2	3.9	2.9	4.5	26.4	4.5	3.9	34.1	1.3	13.2	6.1	10.9	3.9	1.6	1.0	1.3	1.9	0.3	20.6	0.0	0.0	54.7	5.1	40.2	1.0	17.0	15.4	1.3	52.1	13.2	311	
40~49歳	62.9	0.0	1.7	3.0	4.0	3.0	23.2	2.3	4.0	33.6	2.5	8.9	7.9	8.6	3.3	4.3	1.7	3.0	1.7	1.0	17.2	0.0	0.0	58.2	5.3	28.5	1.3	24.8	7.8	2.6	56.0	16	302	
50~59歳	65.9	0.0	1.9	3.3	2.8	0.9	20.9	4.3	6.6	32.7	0.5	10.9	5.7	8.5	8.5	2.4	0.9	1.4	1.4	1.4	19.0	0.0	0.0	78.3	12.3	17.4	1.9	25.1	6.8	0.9	59.7	5.7	211	
60~64歳	25.9	2.3	3.4	2.8	1.8	1.4	28.7	1.8	4.6	27.6	1.1	5.7	10.3	9.2	4.6	2.3	1.1	1.1	1.1	1.1	25.3	0.0	0.0	81.6	11.5	61.9	0.0	34.5	3.4	5.7	50.7	4.6	97	
従業員区分	65.4	0.1	0.4	2.1	2.4	3.1	23.0	3.5	5.1	35.8	1.6	11.9	6.1	9.4	5.2	2.2	1.0	2.0	2.0	0.5	17.1	0.0	0.0	82.1	6.0	32.0	0.7	31.8	12.4	2.2	44.8	3.0	201	
非正規社員	18.4	1.0	16.4	25.4	17.6	9.5	3.0	8.5	4.0	18.9	0.5	6.0	10.4	11.4	1.5	4.0	6.0	3.0	0.5	2.5	23.3	0.0	0.0	37.8	6.5	80.7	0.0	31.8	12.4	2.2	44.8	3.0	201	
女性計	47.3	0.7	10.2	10.2	8.3	4.3	14.8	4.2	4.1	18.2	0.9	5.5	2.5	17.0	7.0	3.3	3.8	1.2	6.3	0.6	21.6	0.0	0.0	47.9	11.3	40.8	1.7	24.7	15.3	19.7	35.5	3.1	876	
20~29歳	55.1	1.5	9.2	6.6	6.7	5.1	7.7	7.1	4.3	12.2	1.5	7.1	3.6	10.7	6.6	6.6	4.6	10.7	4.6	0.0	27.6	0.0	0.0	53.8	3.1	81.1	2.6	14.8	14.8	10.7	52.0	3.5	136	
30~39歳	44.7	0.5	12.9	10.1	10.6	4.6	14.7	1.8	4.1	16.1	0.5	8.8	0.9	17.1	7.4	4.6	4.6	1.1	5.5	0.5	18.9	0.0	0.0	49.3	6.3	44.2	0.5	18.0	17.1	18.9	42.9	2.8	271	
40~49歳	42.0	0.4	11.3	10.0	6.5	5.6	21.2	3.0	3.3	17.3	1.3	9.5	1.7	22.5	6.5	1.3	3.6	1.0	7.4	0.9	20.3	0.0	0.0	59.3	4.1	29.4	1.7	29.0	17.3	28.4	28.4	2.2	231	
50~59歳	53.0	0.6	10.4	11.0	7.9	1.8	11.6	3.7	4.3	15.2	0.6	3.0	4.3	17.7	7.3	3.0	1.2	14.0	7.3	1.2	20.7	0.0	0.0	62.2	20.1	17.7	1.8	31.7	12.2	26.2	28.2	1.8	164	
60~64歳	36.8	0.0	2.9	16.1	7.4	2.9	22.1	8.8	6.9	13.2	0.0	2.9	2.9	14.7	7.4	0.0	3.9	22.1	7.4	0.0														

産業別	F18 内閣の支持状況		F19 勤め先の従業員規模										F20 職種							F21 現在の勤め先での勤続年数					回答数								
	支持する	支持しない	9人以下	10人	11~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~499人	500~999人	1000人以上	わからない	管理職(課長クラス以上)	専門・技術職	事務職	営業・販売職	サービス職	保安・警備職	生産技能	輸送・機械運転	建設作業・探掘	運搬・清掃・包装作業	その他	わからない		0年	1~2年	3~4年	5~9年	10~14年	15~19年	20年以上	
			29.5	35.9	34.7	9.1	11.2	14.1	13.2	6.1	7.3	8.8	18.8	11.6	9.6	17.4	29.8	12.5	14.3	1.0	5.8	1.8	0.7	2.7		1.9	2.7	4.7	21.9	15.0	22.8	12.9	6.6
TOTAL(雇用者20~64歳)	33.0	31.9	35.2	23.1	33.8	38.8	14.3	4.4	6.6	9.9	17.6	6.6	11.0	28.4	38.5	17.7	15.1	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	2.2	19.3	12.1	23.1	14.3	7.7	20.9	91	
製造業	32.5	36.9	30.5	4.6	3.2	13.8	15.0	5.2	10.0	11.2	27.1	5.0	15.2	26.0	26.7	8.2	0.8	0.2	21.0	0.2	0.0	1.0	1.6	2.2	3.2	12.4	11.8	23.2	14.8	9.0	25.7	501	
建設業	31.6	36.4	32.0	4.1	6.7	17.1	18.6	4.1	9.3	11.2	20.4	8.6	8.2	30.1	23.4	5.6	4.8	0.0	1.9	11.9	0.7	8.6	1.5	3.7	5.9	24.2	11.2	20.4	13.4	4.8	20.1	269	
運輸・情報通信業	35.3	29.8	33.9	9.4	4.1	12.3	9.9	4.7	7.6	14.6	29.8	7.6	14.0	5.8	56.1	17.5	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.6	3.2	4.8	23.9	14.8	23.5	14.5	7.1	11.6	311	
金融・保険業・不動産業	25.6	38.4	35.0	2.8	14.4	14.7	11.1	7.3	5.5	7.0	10.7	16.9	14.9	16.8	28.3	5.5	32.5	2.8	0.2	0.3	0.2	2.8	0.2	2.7	5.3	28.0	20.5	21.8	10.7	6.4	17.5	171	
その他サービス業	23.0	39.1	37.9	12.1	13.6	19.8	12.7	4.7	5.6	4.5	11.0	15.9	1.3	12.5	30.3	13.3	20.6	0.9	6.9	2.6	0.7	5.0	3.2	3.6	5.0	33.8	18.5	23.4	10.8	3.7	4.7	535	
400万未満	27.7	38.0	34.3	6.6	11.9	16.5	16.2	8.5	8.0	7.8	16.9	7.8	16.6	22.7	28.4	14.2	11.2	2.1	2.3	2.3	0.7	1.8	1.1	1.6	0.2	13.0	11.1	16.8	17.8	14.0	23.8	459	
400~800万未満	32.5	33.4	34.0	9.0	7.5	12.0	14.8	7.5	10.5	11.1	20.2	7.2	10.2	23.5	28.3	12.0	9.6	0.6	7.5	1.2	0.0	3.6	1.8	1.5	4.2	13.0	11.1	26.8	17.8	10.2	16.9	332	
800~1,000万未満	40.1	34.6	25.3	6.3	9.7	11.4	16.5	4.6	8.0	11.0	27.6	6.1	21.1	17.9	30.0	13.5	8.9	0.4	3.5	1.7	1.3	0.8	1.3	0.8	2.2	12.2	14.8	20.3	12.7	6.9	231		
1,000~1,200万未満	45.8	23.4	30.8	4.7	6.5	6.5	6.5	8.4	11.2	12.1	34.6	9.3	29.9	19.6	27.1	8.4	12.1	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	16.8	11.2	15.0	7.5	3.7	48.9	107	
1,200万以上	44.2	33.3	22.5	5.1	5.8	7.5	11.7	4.2	4.2	4.2	42.5	5.0	27.5	11.7	41.7	12.5	14.2	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	5.2	26.2	17.3	20.8	13.3	5.2	10.9	405
29人以下	26.9	37.6	36.5	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.4	12.8	31.1	11.6	20.2	0.7	5.9	1.2	1.0	2.5	3.2	3.2	5.2	26.2	17.3	20.8	13.3	5.2	10.9	405	
30~99人未満	30.1	38.2	31.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	29.2	29.8	11.3	10.7	1.3	6.0	3.0	0.9	2.1	1.5	1.1	2.3	21.3	16.6	21.7	14.5	7.5	16.2	531	
100~99人未満	36.3	31.9	31.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	22.7	31.8	13.1	7.6	0.7	4.4	1.6	0.5	2.2	1.1	0.5	3.1	14.0	10.5	23.0	10.8	8.3	30.1	551	
1000人以上	35.6	33.8	30.6	1.8	2.2	5.4	10.7	6.1	10.9	13.4	42.2	7.5	13.5	21.6	29.5	14.7	6.7	0.3	5.1	2.3	0.6	2.8	1.7	1.3	3.0	14.1	10.2	24.1	11.2	8.3	29.2	689	
労働者あり	29.2	36.7	34.2	8.5	11.1	12.7	12.5	6.6	7.9	9.1	19.5	12.1	10.1	18.8	31.0	11.5	13.7	0.9	4.5	1.7	0.7	2.7	2.0	2.9	5.2	24.2	16.3	21.5	13.4	5.7	13.4	1501	
労働者なし	30.0	34.4	35.6	10.2	13.8	16.8	14.5	5.1	6.1	8.2	17.8	10.4	13.6	14.8	27.4	14.3	15.4	1.0	3.3	1.9	0.7	2.8	2.2	2.5	4.7	19.8	16.0	24.3	11.9	6.8	18.8	883	
男性計	36.0	35.3	28.6	7.0	8.5	14.4	14.9	6.9	8.6	10.1	22.5	7.0	15.7	22.5	17.7	11.8	11.4	1.7	8.5	2.9	1.2	3.5	1.0	2.0	3.8	18.4	12.9	19.7	14.7	7.8	22.7	1124	
女性計	32.2	34.1	33.8	7.4	10.6	17.7	17.0	3.9	9.0	12.2	17.4	4.8	7.1	28.6	21.9	11.6	9.3	0.6	3.0	2.3	1.8	4.2	1.0	3.9	3.5	15.1	10.0	28.9	31.2	9.6	1.6	311	
30~39歳	42.7	34.6	22.7	8.1	8.1	7.1	14.2	9.0	9.0	10.0	28.4	6.2	36.0	13.3	14.7	10.9	6.6	2.4	8.5	1.9	0.9	2.8	1.4	0.5	0.5	12.3	7.6	11.4	10.9	4.7	52.6	211	
40~49歳	33.3	36.8	29.8	10.3	5.7	12.2	14.4	6.9	9.2	13.8	16.1	5.7	13.8	14.9	16.1	10.3	18.4	6.3	3.0	4.6	1.1	2.3	1.1	2.3	1.1	12.3	14.1	18.4	17.2	12.6	0.0	33.3	87
50~59歳	38.4	33.7	28.0	6.8	7.8	14.8	15.6	7.2	8.7	10.7	24.4	4.0	18.7	25.4	18.9	11.8	7.6	1.5	8.2	2.8	1.2	1.4	0.8	1.7	2.3	14.1	11.4	20.0	16.4	9.4	28.4	923	
60~64歳	22.4	42.3	31.8	8.0	11.9	12.4	11.4	5.5	8.5	7.5	13.3	20.8	2.0	15.2	12.4	11.9	29.0	2.5	3.5	1.5	12.9	2.0	3.5	10.3	30.3	19.9	17.9	7.0	0.5	15.5	201		
正社員	21.0	36.6	42.4	11.8	14.5	13.7	11.0	5.1	5.6	7.1	19.9	17.4	1.7	10.8	45.2	13.4	17.9	0.0	2.4	0.3	0.0	1.7	3.1	3.4	5.8	28.3	17.7	28.7	10.6	4.9	8.0	876	
非正規社員	16.8	39.7	45.5	7.3	12.8	14.8	13.7	4.6	4.6	10.7	14.9	16.9	0.5	14.3	40.3	15.8	19.4	0.0	2.3	0.0	1.0	0.0	1.4	1.4	3.2	4.6	32.3	27.0	20.4	0.5	0.0	196	
30~39歳	16.1	40.6	43.3	9.2	14.7	14.3	11.5	9.2	6.9	8.5	13.4	14.3	0.5	12.0	51.6	7.8	19.8	0.0	2.3	0.0	1.0	0.0	1.4	1.4	3.2	4.6	32.3	27.0	20.4	0.5	0.0	196	
40~49歳	25.1	37.2	37.9	13.0	13.7	13.0	13.7	9.5	4.8	8.2	3.9	13.0	20.8	17.7	31.1	13.4	4.7	0.0	1.7	0.0	0.0	1.3	4.3	3.0	7.4	17.7	28.8	13.0	6.6	13.4	231		
50~59歳	24.4	31.7	43.9	17.7	12.8	12.2	12.8	1.2	3.7	7.9	14.8	17.1	4.3	8.5	39.0	16.5	19.5	0.0	2.4	0.0	0.0	2.4	3.7	3.7	1.8	20.7	8.5	28.7	15.9	6.7	17.7	164	
60~64歳	26.5	22.6	30.9	14.7	22.1	17.6	17.4	4.4	4.0	7.8	14.7	13.8	2.9	3.8	33.8	16.2	14.7	0.0	4.4	0.0	0.0	4.4	10.3	4.4	2.9	13.2	13.2	22.1	11.8	14.7	68		
正社員	19.7	40.4	39.9	12.4	14.5	17.6	13.0	5.7	6.2	8.8	17.1	4.7	3.9	14.5	37.5	10.8	9.1	0.0	1.0	0.5	0.0	2.1	2.3	1.9	15.8	31.1	10.6	7.8	14.5	386			
非正規社員	22.0	33.7	44.3	11.2	11.5	10.6	9.4	4.7	5.1	5.7	11.4	27.3	0.0	8.0	35.5	15.5	24.8	0.0	3.6	0.2	0.0	2.9	5.1	4.5	9.3	32.9	19.2	10.6	2.7	2.9	490		

産業別	QT12 1年前と比較した現在の職場の従業員数の増減					QR6 1年前と比較した現在の職場の従業員数の増減 ①非正社員数					QT13 1年前の現在の職場の従業員数状況					QT14 現在の職場の従業員数状況					回答数											
	かなり増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	かなり減った	かなり増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	かなり減った	十分足りていた	まあ足りていた	どちらともいえない	やや不足していた	かなり不足していた	わからない	十分足りている	まあ足りている	どちらともいえない	やや不足している		かなり不足している	わからない									
TOTAL (雇用者20～64歳)	9.8	28.2	40.7	11.6	4.9	4.9	1.8	14.8	54.1	14.3	4.0	11.2	2.4	13.4	53.3	14.0	4.8	12.3	5.9	23.3	27.5	26.6	7.7	9.1	6.5	20.8	26.4	27.9	12.9	5.7	2000	
製造業	12.1	22.0	40.7	11.0	3.5	5.5	4.4	13.7	50.4	3.3	3.3	9.9	5.6	9.9	53.3	13.8	4.4	11.0	7.7	20.3	25.3	27.5	9.3	9.9	6.6	19.8	24.2	24.2	13.2	7.7	31	
建設業	10.0	31.1	39.1	13.0	4.2	2.6	1.6	16.6	56.5	15.2	3.6	6.6	1.4	16.4	56.9	12.8	4.4	8.2	5.8	26.1	28.1	26.9	7.8	5.2	7.0	22.6	25.7	28.5	13.0	3.2	501	
電気・ガス・熱供給・水道業	4.2	37.5	23.2	12.5	12.5	4.2	3.3	13.7	41.7	12.5	12.5	3.3	0.0	20.8	50.0	12.5	3.3	3.3	3.3	4.2	33.3	43.3	30.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	24
運輸・情報通信業	10.4	27.5	39.8	11.5	3.7	7.1	2.2	14.9	50.2	16.0	4.1	12.6	2.2	13.0	51.3	11.9	4.8	16.7	3.0	21.6	26.4	26.0	9.3	13.8	3.7	22.7	25.7	27.9	12.3	7.8	269	
卸売・小売業	8.4	28.3	41.8	11.8	5.8	4.2	1.6	13.2	53.1	15.8	4.5	11.9	2.6	10.0	52.1	19.5	5.1	10.6	6.8	20.6	23.6	21.0	9.6	7.4	6.4	15.1	27.1	31.8	13.9	5.1	311	
金融・保険業	5.3	31.0	48.0	9.9	2.9	2.9	0.0	20.5	57.9	10.5	1.2	9.9	2.7	13.5	54.4	13.5	2.3	14.0	7.0	26.3	28.1	24.6	4.1	9.9	9.4	24.0	27.5	22.8	8.8	7.6	171	
その他サービス業	11.2	25.8	40.3	10.1	5.2	6.5	1.7	11.8	32.8	14.7	4.4	14.5	2.7	13.0	50.7	14.1	5.4	14.2	6.0	23.4	23.9	23.1	7.1	10.6	6.3	21.0	25.3	27.0	13.6	6.3	633	
400万未満	9.9	28.6	35.1	12.5	7.7	6.2	2.2	14.4	50.3	13.8	5.6	13.6	3.2	13.0	47.9	14.8	6.2	13.1	6.5	21.1	23.2	22.6	8.8	11.8	9.3	19.6	26.2	25.2	13.5	6.2	535	
400～900万未満	9.4	25.4	43.7	11.7	5.3	3.9	2.1	17.2	51.5	15.3	4.3	9.2	2.5	13.7	53.8	13.3	3.8	10.8	5.0	22.4	21.5	23.5	6.2	7.3	4.8	19.2	23.8	30.4	14.0	4.3	437	
900～1000万未満	9.3	30.1	44.3	11.1	2.7	2.4	0.3	14.8	59.6	12.7	3.6	9.0	1.2	12.0	58.1	13.3	5.4	9.4	2.6	28.6	29.5	29.5	6.9	4.2	4.5	21.0	30.4	28.0	13.0	2.7	332	
1000～1200万未満	13.1	30.8	47.7	7.5	0.0	0.9	0.9	15.0	61.7	15.9	1.9	4.7	2.8	16.8	51.4	18.7	1.9	8.4	5.6	33.6	19.6	34.6	2.2	3.1	4.2	25.3	30.7	34.2	12.2	3.4	237	
1200万以上	10.7	33.3	37.5	17.2	4.2	1.7	1.7	19.2	56.7	12.5	5.3	6.7	1.7	13.3	60.3	12.5	2.5	9.2	10.0	30.0	22.5	23.3	10.0	4.2	13.3	22.5	24.3	23.3	14.2	2.5	120	
28人以下	7.9	22.2	42.2	15.8	7.2	4.7	1.7	10.9	63.7	13.6	4.2	5.9	2.5	7.2	67.2	12.3	4.4	6.4	13.3	26.8	28.6	17.5	5.4	8.1	14.3	24.4	28.1	19.8	8.9	4.4	405	
30人～99人以下	10.3	23.0	41.8	16.7	4.3	3.9	1.4	13.3	56.4	11.7	4.3	6.4	1.4	13.2	62.4	12.1	2.1	6.7	5.0	27.7	24.8	23.1	6.4	7.1	7.4	25.5	23.4	23.4	10.3	5.0	232	
100～499人以下	11.5	28.4	40.9	10.7	4.7	3.8	3.0	20.0	48.4	16.4	4.7	7.5	3.2	17.1	46.7	17.3	5.8	9.8	3.8	25.4	27.1	27.7	7.7	8.1	4.5	21.1	26.6	29.2	13.6	5.1	531	
500人以上	11.6	35.9	39.4	8.2	2.4	2.7	1.5	14.0	53.3	13.6	3.1	3.3	2.5	14.7	52.1	14.7	4.4	11.6	4.0	20.5	27.2	33.6	9.3	5.4	2.8	18.9	25.6	32.3	7.1	3.3	551	
組合	11.9	34.4	39.9	8.4	2.8	2.8	2.5	15.3	54.6	16.8	2.8	7.5	2.9	14.8	51.5	16.1	4.5	10.1	4.2	22.2	26.6	32.5	9.1	5.5	4.5	19.6	26.7	30.9	14.9	3.3	689	
労働者	9.7	25.8	41.4	13.2	6.3	4.3	3.8	11.6	42.5	14.6	4.0	9.7	2.0	14.2	54.8	13.3	4.8	10.8	4.7	24.9	27.4	27.4	28.6	8.1	6.9	5.9	23.0	25.9	27.4	13.2	4.7	633
労働者以外	12.8	34.9	37.9	8.6	3.2	2.6	2.4	15.8	55.3	16.2	2.8	7.4	2.8	16.2	51.3	15.4	4.0	10.2	3.4	21.0	27.9	33.1	9.6	5.4	4.0	19.8	27.3	29.5	16.2	3.2	499	
加入労働者	8.8	26.9	41.6	12.6	5.5	5.5	3.6	11.4	53.6	13.6	4.3	12.5	2.6	12.9	52.5	14.4	4.7	13.0	6.5	22.7	27.8	25.6	7.5	10.2	6.8	19.6	26.2	28.2	12.7	6.2	1317	
加入労働者以外	10.1	27.4	40.7	11.2	5.2	5.4	1.9	15.0	53.1	14.0	3.9	12.0	2.6	12.9	52.5	14.4	4.7	13.0	6.5	22.7	27.8	25.6	7.5	10.2	6.8	19.6	26.2	28.2	12.7	6.2	1317	
男性	9.2	28.6	40.7	12.3	4.4	3.8	1.6	14.2	55.9	14.6	4.0	9.7	2.0	14.2	54.8	13.3	4.8	10.8	4.7	24.9	27.4	27.4	28.6	8.1	6.9	5.9	23.0	25.9	27.4	13.2	4.7	633
女性	10.1	27.2	43.1	11.4	4.4	4.4	3.8	2.1	15.0	55.8	14.4	4.5	8.1	2.3	12.2	56.6	13.5	5.2	10.2	5.2	21.7	29.7	28.9	8.2	8.3	4.9	18.7	28.3	28.6	14.1	5.4	1124
20～29歳	10.8	24.9	41.8	19.4	4.2	3.3	3.8	10.8	56.3	16.5	4.2	16.4	3.8	12.2	51.6	10.8	4.2	17.4	6.1	18.2	26.6	18.3	7.5	7.0	2.2	3.3	18.8	33.8	22.1	13.2	103	218
30～39歳	9.3	27.3	43.1	12.2	3.5	4.5	1.9	18.0	55.9	13.5	3.5	7.1	2.3	14.8	60.1	10.6	3.2	9.0	6.1	19.9	33.8	25.7	8.0	6.4	6.4	18.6	31.8	24.8	13.5	4.8	311	
40～49歳	11.3	31.1	40.1	10.3	5.0	2.3	2.0	13.9	56.6	16.2	6.3	5.0	1.3	9.3	58.3	16.6	7.0	8.6	4.8	13.8	23.8	33.8	8.9	4.3	5.0	13.2	24.8	37.7	16.6	2.8	302	
50～59歳	11.8	27.0	44.1	11.4	4.3	1.4	0.9	14.7	54.0	19.9	3.3	7.1	1.9	11.8	54.0	18.0	5.7	8.5	5.2	25.6	27.5	26.5	10.4	4.7	4.3	21.8	26.1	28.5	16.6	4.7	211	
60～64歳	3.4	19.5	56.0	7.2	6.7	5.0	2.3	19.5	55.2	12.6	5.7	4.6	3.4	13.8	56.3	12.6	6.9	6.9	3.4	31.0	28.4	26.7	2.3	8.0	4.6	29.9	20.7	31.0	5.9	6.8	97	
従業員	11.2	29.1	42.7	10.5	3.7	2.8	2.4	16.7	55.8	14.8	4.3	6.0	2.5	11.7	56.8	13.1	4.6	9.3	5.4	22.8	28.4	27.4	8.9	6.2	5.0	19.3	27.4	29.1	15.1	4.1	923	
区分非正社員	5.5	18.4	44.3	15.4	7.6	6.5	1.0	7.5	55.7	12.4	5.6	17.6	1.5	14.4	46.3	15.4	8.0	14.4	4.5	13.9	31.3	24.4	5.0	17.9	4.9	4.5	15.3	32.3	25.9	10.0	114	201
女性計	9.4	29.3	37.7	11.9	5.6	6.2	1.4	14.4	51.8	14.0	3.2	15.2	2.5	14.8	49.0	14.6	4.2	14.8	6.6	23.9	24.7	26.3	7.1	10.0	8.4	23.4	24.0	27.1	11.2	5.9	878	
20～29歳	10.2	31.1	32.1	9.7	6.1	11.7	3.1	17.3	48.0	11.2	2.0	18.4	3.4	13.3	44.4	13.8	4.1	20.9	7.1	23.5	15.9	23.5	7.7	16.3	9.7	16.3	29.9	23.5	9.2	10.2	196	
30～39歳	9.6	30.0	36.4	14.3	2.8	6.0	0.9	16.1	47.5	14.7	4.6	16.1	1.4	16.1	46.5	16.6	4.6	14.7	5.1	21.7	24.9	23.6	10.6	9.2	7.4	21.2	24.0	30.0	13.4	4.1	217	
40～49歳	9.5	32.0	35.1	11.3	7.4	4.8	1.3	12.6	50.6	17.3	3.3	17.1	1.6	15.2	50.2	15.3	5.6	13.0	1.3	24.2	26.4	23.6	8.2	11.7	20.8	26.4	23.4	12.1	5.6	231		
50～59歳	7.9	21.3	45.1	14.0	7.9	3.7	0.0	12.2	59.8	12.8	1.2	14.0	1.8	14.6	54.3	12.8	3.7	12.8	3.7	27.4	24.4	32.3	3.7	8.5	7.3	24.4	22.6	32.3	9.8	3.7	164	
60～64歳	3.8	32.4	46.5	7.4	11.5	1.5	1.5	11.8	61.8	10.3	4.3	10.3	1.4	14.7	52.8	16.2	0.0	9.8	1.9	32.4	35.3	20.6	5.8	4.1	10.0	27.8	27.9	10.3	5.9	68		
従業員	11.9	29.8	37.0	11.1	5.7	4.4	2.1	20.2	50.8	16.3	2.6	8.0	1.6	15.5	55.4	14.0	2.1	11.4	7.5	25.4	23.1	30.8	6.7	6.5	10.4	24.1	25.4	25.6	11.4	3.1	386	
区分非正社員	7.3	26.0																														

産業別	QR12 現在と比較した1年後の世帯全体の収入の増減					QR13 1年前と比較した現在の世帯全体の消費の増減					QR14 現在と比較した1年後の世帯全体の消費の増減					QR15 1年前と比較した現在の物価の状況					QR16 現在と比較した1年後の物価の状況					回答数					
	かなり増える	やや増える	変わらない	かなり減る	わからぬ	かなり増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	かなり減った	かなり増える	やや増える	変わらない	やや減る	かなり減る	わからぬ	かなり上がった	やや上がった	変わらない	やや下がった	かなり下がった	かなり上がった	やや上がった	変わらない	やや下がる		かなり下がる	わからぬ			
TOTAL(慣用者20~64歳)	1.3	14.6	51.0	17.3	7.6	8.4	3.9	22.5	48.8	16.4	4.4	4.2	20.4	48.0	16.2	5.1	6.4	26.0	52.9	16.6	1.7	0.6	2.3	24.7	53.4	16.1	1.3	0.5	4.1	2000	
製造業	2.2	17.6	50.5	14.3	7.7	7.7	2.9	27.5	53.8	11.0	3.3	2.2	25.8	48.4	11.0	5.5	3.3	23.1	53.8	18.7	1.1	0.0	3.3	22.0	54.9	15.4	2.2	0.0	5.5	41	
卸売業	1.2	16.4	53.5	18.2	6.6	4.2	2.8	23.6	48.7	18.6	4.6	1.8	3.2	21.4	48.9	18.0	5.4	3.2	26.3	52.7	17.2	1.6	0.8	1.4	25.3	53.5	17.0	1.0	0.4	2.8	501
電気・ガス・熱供給・水道業	0.0	25.0	33.3	25.0	16.7	0.0	0.3	23.2	47.5	25.0	0.0	0.0	12.5	25.0	33.3	25.0	4.2	0.0	22.2	48.3	4.2	0.0	0.0	22.2	50.0	12.5	4.2	4.2	0.0	2.4	
運輸・情報通信業	1.1	18.2	43.1	19.3	7.1	11.2	3.7	18.6	49.8	17.5	4.1	6.3	3.0	18.6	48.8	16.4	5.9	9.3	25.7	52.4	14.9	3.0	1.1	3.0	22.7	53.2	16.4	1.1	1.1	5.6	269
不動産・賃貸業	0.6	14.5	48.2	19.0	8.0	9.6	6.5	19.6	46.3	18.0	4.2	6.1	15.5	18.0	45.7	19.8	6.5	6.8	25.7	44.6	10.1	0.3	2.6	26.0	54.3	14.5	1.3	0.3	3.5	311	
金融・保険業・不動産業	0.0	15.2	56.1	17.0	7.0	4.7	1.8	21.1	50.6	14.6	1.8	1.2	3.5	19.3	60.2	12.3	2.9	1.8	25.7	57.9	14.0	1.2	0.6	0.6	24.6	59.1	12.9	1.2	0.6	1.8	171
その他(福祉・公共)	1.9	10.7	52.9	15.2	8.1	10.2	3.0	18.3	46.9	21.1	7.1	3.6	3.0	17.9	46.4	18.5	7.5	6.7	28.4	49.2	16.6	2.4	1.1	2.2	29.3	47.7	16.6	1.9	0.7	3.7	535
400万円未満	1.5	13.6	50.3	16.6	10.7	7.3	3.0	18.3	46.9	21.1	7.1	3.6	3.0	17.9	46.4	18.5	7.5	6.7	28.4	49.2	16.6	2.4	1.1	2.2	29.3	47.7	16.6	1.9	0.7	3.7	535
400~600万円未満	2.3	15.6	50.3	19.5	9.5	15.2	3.7	20.1	46.9	16.2	4.6	2.5	5.9	23.3	42.1	19.2	5.8	4.1	28.1	50.8	16.0	3.2	0.7	1.1	24.9	52.9	17.0	1.0	0.5	2.9	437
600~800万円未満	0.3	16.3	54.5	19.3	5.7	4.5	5.4	23.2	50.0	15.7	2.1	0.6	4.4	21.5	54.2	14.2	2.7	2.1	26.8	54.8	17.5	0.0	0.0	0.9	21.1	59.6	15.4	0.6	0.0	3.3	332
800~1000万円未満	1.3	17.7	55.3	18.1	9.3	3.3	3.4	23.1	47.7	13.5	0.8	0.4	6.6	21.6	53.2	13.5	3.0	2.1	22.4	52.2	13.9	0.4	0.4	0.0	23.2	59.5	15.2	0.0	0.8	1.3	237
1000~1200万円未満	0.9	17.8	57.0	10.3	9.3	4.7	7.5	29.9	53.3	7.5	0.9	0.9	3.7	30.8	55.1	4.7	2.8	2.8	18.8	59.8	18.7	0.9	0.0	1.6	16.8	60.7	18.7	0.9	0.0	2.8	107
20万円以下	0.8	20.0	59.2	16.2	8.3	2.8	3.8	24.2	55.0	15.8	3.3	0.8	1.6	5.6	53.3	16.3	5.0	1.7	23.8	53.6	17.1	2.5	0.8	0.8	23.3	60.0	12.5	0.8	0.8	2.5	120
30~599万円以下	1.4	10.3	56.4	17.7	7.1	1.3	1.3	23.8	47.2	19.5	3.9	4.3	21.6	46.1	16.0	4.6	7.4	27.7	50.7	17.4	2.1	0.0	0.1	21.1	30.5	49.3	14.5	1.6	0.4	3.5	232
100~999万円以下	1.3	18.3	52.9	15.1	7.0	5.5	3.0	19.2	52.4	18.3	4.1	3.0	3.2	20.7	50.7	16.0	5.3	4.1	24.1	54.8	17.3	1.9	0.4	1.5	23.7	54.0	17.9	0.9	0.6	2.8	531
1000万円以上	1.3	19.2	49.5	18.8	6.4	5.1	3.9	25.1	48.1	16.4	3.0	2.5	5.1	22.1	50.1	14.7	4.8	3.3	26.0	53.0	17.1	1.9	0.7	1.3	24.7	54.3	15.7	1.5	0.7	3.2	689
分組あり	1.2	12.4	53.5	18.2	8.3	6.5	3.4	22.0	49.9	17.1	4.9	2.7	4.0	19.6	47.7	18.4	5.4	4.9	27.5	53.5	16.0	1.7	0.1	1.3	26.8	53.8	15.4	1.2	0.1	2.7	852
分組入っていない	1.4	18.8	47.8	20.0	7.0	4.8	4.0	23.2	51.1	15.6	4.0	2.0	5.2	20.6	49.7	15.0	5.4	4.0	28.5	47.7	19.6	1.8	1.0	1.4	26.5	50.3	17.4	1.8	1.2	2.8	499
加入	1.2	13.2	52.0	16.4	7.7	9.5	3.8	22.3	48.0	16.7	4.5	4.9	3.8	20.3	47.4	16.5	4.9	7.1	25.2	54.8	15.5	1.7	0.4	2.6	24.1	54.4	15.7	1.1	0.3	4.5	501
首都圏外	1.4	15.9	51.4	15.6	7.4	8.4	4.4	21.9	49.6	15.3	4.4	4.5	4.3	19.7	49.1	14.8	5.3	6.8	25.5	52.8	17.0	1.7	0.7	2.3	23.7	53.4	16.8	1.4	0.5	4.4	1317
関西圏外	1.0	12.2	50.1	20.5	7.6	8.3	2.9	23.7	47.1	18.6	4.2	3.5	4.0	21.5	45.8	18.7	4.5	5.4	26.9	53.1	15.7	1.6	0.3	2.3	26.6	53.3	15.2	1.0	0.4	3.4	683
男性計	1.2	15.7	51.2	17.3	7.6	7.0	2.9	22.4	48.9	16.6	4.6	4.4	3.8	21.4	47.7	16.1	5.2	5.7	24.0	52.5	18.2	2.2	0.6	2.4	23.4	53.0	18.1	1.4	0.7	3.4	1124
20~29歳	1.9	22.1	42.3	13.6	7.0	3.1	2.8	16.9	45.1	14.6	7.0	3.6	3.3	13.8	50.2	15.0	6.1	11.3	21.6	41.8	27.2	3.3	0.9	5.6	20.7	42.3	26.3	2.8	0.8	10.1	213
30~39歳	0.6	20.3	50.2	16.1	6.8	6.1	3.2	25.7	49.5	14.8	3.5	3.2	2.3	28.6	47.6	12.9	4.2	4.5	24.1	48.2	23.2	1.9	0.6	1.9	20.6	52.4	22.5	0.6	0.8	3.2	311
40~49歳	1.3	11.9	57.0	18.2	5.6	6.3	3.3	25.2	50.3	16.6	3.0	1.7	6.5	22.5	47.0	14.9	4.3	4.6	26.2	57.0	13.6	1.7	0.3	1.3	25.8	55.0	15.2	1.3	0.7	2.0	302
50~59歳	0.9	11.8	53.6	19.9	9.0	4.7	2.8	24.6	48.3	16.6	8.2	1.4	3.8	20.4	48.0	19.0	6.2	4.7	23.7	57.3	13.7	2.4	0.9	1.9	27.0	56.9	11.4	1.4	0.9	2.4	211
60~64歳	1.1	6.7	51.7	11.8	14.8	1.1	1.1	32.9	28.7	4.6	3.4	0.0	13.8	49.3	27.5	0.0	2.3	3.0	30.0	37.8	5.7	2.3	0.0	1.1	23.0	56.5	8.0	1.1	0.0	2.3	37
従業員	1.2	16.9	51.2	17.8	7.0	5.9	3.1	28.1	49.0	14.8	4.4	3.4	4.1	23.6	48.4	14.3	5.1	4.4	23.6	52.5	18.7	2.4	0.5	2.2	22.3	53.8	18.6	1.5	0.7	3.0	923
区分	1.0	10.0	51.2	15.4	10.0	12.4	1.5	10.0	48.8	24.9	5.5	8.5	2.3	14.4	43.4	24.4	6.0	1.4	15.9	53.2	13.9	1.5	1.0	3.5	28.4	48.3	15.4	1.0	1.0	3.0	201
女性計	1.4	13.2	50.6	17.2	7.5	10.0	5.0	22.6	48.5	16.1	4.0	3.8	4.6	18.9	48.3	16.2	4.8	7.2	28.5	53.4	14.4	1.0	0.5	2.2	26.4	53.8	13.6	1.1	0.2	4.9	876
20~29歳	0.5	13.8	51.5	12.8	3.8	1.7	4.1	10.7	51.1	19.4	4.9	5.1	20.4	49.5	10.7	3.6	12.8	23.5	44.5	19.9	2.0	1.0	5.1	22.4	49.0	18.8	3.1	0.5	3.2	196	
30~39歳	1.4	18.9	50.2	14.3	7.4	7.8	4.6	16.3	48.4	14.3	3.7	2.8	5.1	24.0	47.9	12.0	4.1	6.9	27.6	53.0	16.6	0.5	0.0	2.3	27.6	52.5	15.2	0.5	0.5	3.7	217
40~49歳	2.2	10.4	51.5	16.5	10.0	9.5	4.8	25.1	44.6	16.0	4.8	1.3	8.2	13.9	42.4	16.9	6.5	6.1	30.7	55.8	17.0	0.0	0.9	0.9	28.6	53.2	13.5	0.0	0.0	4.3	231
50~59歳	1.2	11.6	47.0	26.2	7.9	6.1	3.0	22.0	45.7	23.2	4.3	1.8	1.8	14.6	52.4	22.6	4.9	3.7	29.9	50.7	10.4	2.4	0.0	0.6	27.4	56.1	11.0	1.8	0.0	3.7	164
60~64歳	1.5	7.4	54.4	20.6	10.3	5.9	1.5	13.2	56.2	17.6	1.5	10.0	1.5	5.9	55.9	27.8	4.4	4.4	35.3	52.9	10.8	0.0	0.0	1.5	23.5	57.6	4.4	0.0	0.0	4.4	38
従業員	0.8	14.2	54.1	16.8	7.8	6.2	2.3	23.6	52.8	15.5	4.1	1.6	3.1	18.4	53.9	16.3	4.4	3.9	25.9	53.4	17.4	1.3	0.5	1.6	26.4	52.8	14.8	1.3	0.3	4.4	366
区分	1.8	12.4	47.8	17.6	13.1	11.1	7.1	21.8	45.1	16.5	3.8	5.5	5.7	18.4	43.8	18.1	5.1	0.8	30.6	53.5	12.0	0.8	0.4	2.7	26.3	54.5	12.7	1.0	0.2	5.3	450

産業別	QR17 1年前と比較した現在の世帯の暮らし					QR18 現在と比較した1年後の世帯の暮らし					QR19 ①仕事に前向きか					QR19 ②自分の能力・専門性を十分に活かしている					QR19 ③職業能力やキャリアを高めるための機会や支援がある					QR19 ④一定の責任・職責を与えられている							
	かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	やや悪くなった	かなり悪くなった	かなり良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	かなり悪くなる	当てはまる	当てはまらない	どちらかというところ	どちらかというところ	当てはまる	当てはまらない	どちらかというところ	どちらかというところ	当てはまる	当てはまらない	どちらかというところ	どちらかというところ	当てはまる	当てはまらない	どちらかというところ	どちらかというところ	当てはまる	当てはまらない	どちらかというところ	どちらかというところ	回答数		
TOTAL(雇用者20~64歳)	0.7	7.4	52.1	25.6	11.2	3.2	1.1	6.7	48.3	28.8	11.1	6.2	7.7	39.6	24.1	23.2	5.5	6.4	39.7	26.3	20.5	7.2	4.0	24.7	30.8	33.5	7.1	9.3	42.1	24.4	19.3	49	2000
製造業	2.2	3.9	53.3	23.1	5.5	3.3	0.8	5.1	42.2	24.2	5.5	6.6	12.1	29.7	22.0	28.5	7.1	6.8	37.4	24.2	20.9	8.1	5.6	18.7	28.8	35.2	11.0	12.1	40.7	18.7	20.9	27	31
製造業(電気・ガス・熱供給・水道業)	0.8	8.4	51.3	27.7	10.2	1.6	0.6	7.4	47.9	28.9	10.8	3.4	6.0	39.1	25.7	23.2	6.0	6.2	39.5	28.9	21.4	6.0	3.0	27.3	31.3	32.7	5.6	11.2	40.5	26.1	18.0	42	501
製造業(運輸情報通信業)	0.4	8.9	51.3	24.9	11.2	3.3	1.9	5.6	47.6	24.5	13.4	7.1	7.8	40.9	25.3	23.0	3.0	7.8	42.0	24.5	20.4	5.2	4.8	28.6	30.9	29.0	6.7	9.3	41.3	28.0	19.7	3.7	269
製造業(電気・ガス・熱供給・水道業)	0.3	5.5	51.1	26.7	11.9	4.5	0.0	6.8	50.2	25.1	11.6	7.4	6.3	38.3	27.0	24.6	6.0	3.9	38.0	23.5	20.8	0.6	2.3	13.0	35.4	36.3	7.1	9.0	42.8	21.5	21.5	6.1	311
金融・保険業・不動産業	0.0	6.4	60.2	25.1	7.0	1.2	0.0	7.6	56.7	25.7	8.8	1.2	7.6	43.3	22.2	24.0	2.9	7.0	35.1	32.2	19.9	5.8	7.6	49.7	21.6	17.5	3.5	5.5	47.1	25.6	16.8	5.7	533
その他(サービス業)	0.9	6.6	51.5	24.0	13.0	3.9	1.6	6.6	46.7	26.1	11.4	6.7	9.0	40.3	21.5	24.2	5.1	6.6	41.7	24.3	20.1	7.6	4.3	23.4	27.8	36.3	9.2	7.9	41.2	25.6	18.8	5.7	453
400万未満	1.9	6.2	44.9	27.3	17.2	3.2	1.5	7.1	41.5	28.0	15.3	5.6	6.7	37.0	21.7	28.8	5.8	5.0	34.6	25.2	26.9	8.2	3.9	17.0	28.0	43.2	7.9	7.5	35.7	28.0	22.8	6.2	535
500~999万未満	0.2	6.7	45.7	30.3	10.5	1.4	1.4	6.3	48.2	28.3	11.9	4.3	5.9	37.5	23.2	28.3	5.7	4.8	42.1	25.3	20.4	6.9	3.0	25.6	32.0	32.7	6.6	8.2	42.8	25.5	19.2	4.1	437
100~499万未満	0.0	6.9	57.2	26.2	9.3	0.3	0.3	6.6	51.2	28.8	8.4	3.6	8.4	41.0	26.8	20.2	3.6	5.4	30.6	26.5	17.2	4.8	3.0	26.5	33.1	31.9	5.4	9.6	45.5	27.1	14.8	3.0	332
500~999万未満	0.4	10.1	57.4	24.9	7.2	0.0	0.7	7.0	45.6	25.3	17.3	3.4	8.3	45.6	27.4	13.9	3.8	5.9	34.2	31.2	24.6	3.8	3.8	34.2	30.8	18.7	8.4	15.9	51.4	16.8	15.0	0.9	107
1000~1200万未満	1.9	6.5	70.1	15.9	3.7	1.9	1.9	3.7	68.4	21.5	3.7	2.8	15.9	46.7	18.7	15.0	3.7	13.1	42.1	27.1	13.1	4.7	8.4	33.6	30.8	18.7	8.4	15.9	51.4	16.8	15.0	0.9	107
200万円以上	0.8	10.8	65.0	16.7	5.8	0.8	0.0	10.0	63.9	19.2	3.3	1.7	10.8	49.3	13.2	13.7	0.8	11.7	42.5	25.0	16.3	2.5	8.3	34.2	30.8	26.7	0.0	16.7	50.0	15.9	16.7	0.8	120
29人以下	2.0	6.4	47.9	27.9	12.8	3.0	2.0	7.9	42.9	24.9	12.1	7.7	9.9	37.5	23.2	28.0	6.4	6.0	39.7	26.6	20.6	7.3	5.2	18.0	30.6	38.0	8.1	11.4	39.8	23.5	18.8	6.7	405
30~99人以下	0.4	6.7	50.7	29.8	10.6	1.8	0.7	5.0	47.2	29.8	12.3	4.6	6.7	41.3	22.0	24.3	6.4	6.0	38.2	26.8	24.9	8.2	7.5	22.1	20.9	26.0	4.1	7.8	41.7	24.5	13.4	3.7	232
100~999人以下	0.4	9.2	52.2	25.8	10.5	1.9	0.9	7.9	48.7	28.0	11.1	4.3	7.2	38.0	27.5	23.0	4.3	6.0	42.2	26.2	20.7	4.9	3.8	25.6	32.0	33.9	4.7	10.5	39.9	27.3	20.0	2.3	531
1000~999人以上	0.5	6.2	57.7	22.5	9.1	2.0	0.9	7.3	54.8	25.8	9.2	3.9	8.2	45.4	22.5	20.5	3.4	7.1	45.2	25.2	17.4	5.1	5.8	35.8	31.5	22.1	4.7	8.7	50.3	23.2	14.9	2.9	551
労働者	1.2	9.3	54.1	22.5	10.6	2.3	1.7	7.7	52.1	25.3	9.4	3.8	9.3	42.8	22.1	21.3	4.5	6.7	44.1	25.8	17.6	5.8	6.1	35.1	30.8	22.4	5.7	10.9	49.5	22.1	13.8	3.8	689
労働者(労働者)	0.6	6.3	48.8	28.7	12.5	1.1	0.7	6.7	48.2	29.6	13.4	3.3	6.7	38.6	25.2	24.3	4.7	6.5	38.1	26.5	21.7	8.2	3.2	19.1	30.7	41.7	5.4	9.6	40.2	25.5	21.4	3.3	932
労働者(パート・アルバイト)	1.4	8.8	59.8	21.6	12.2	2.0	2.0	5.6	52.5	25.5	11.0	3.4	10.4	39.9	21.8	22.4	5.4	6.0	42.7	26.5	18.0	6.8	6.4	34.9	28.9	22.2	6.6	10.0	48.7	24.0	12.8	4.4	499
労働者(パート・アルバイト)	0.6	6.9	51.4	26.8	10.3	3.5	0.7	7.0	46.9	27.2	13.1	7.1	6.7	39.5	24.9	23.5	5.5	6.5	38.6	26.2	21.9	7.9	3.2	21.3	31.0	37.2	7.2	9.1	39.9	24.5	21.5	6.1	1501
首都圏男女計	0.6	7.7	53.7	24.1	10.5	3.4	1.0	7.4	49.7	25.4	10.2	6.4	7.7	40.2	23.3	23.0	5.5	6.3	39.6	26.2	20.7	7.2	3.9	24.8	32.4	31.7	7.1	9.6	41.8	25.5	18.1	5.0	1317
関西圏男女計	0.9	6.6	48.9	28.4	12.6	2.6	1.2	6.3	45.7	29.3	12.9	5.7	7.6	38.4	25.6	23.0	5.4	6.4	38.8	26.5	20.1	7.2	4.1	21.8	27.6	36.9	6.9	8.8	42.6	22.8	21.7	4.7	683
男性計	0.7	7.2	51.6	26.2	11.6	2.8	1.2	6.4	47.9	27.8	12.2	4.6	6.8	36.7	26.2	24.7	5.7	7.6	36.7	27.7	21.0	7.0	4.8	26.2	31.3	30.7	7.0	10.1	41.4	24.6	19.0	5.0	1124
20~29歳	1.8	12.1	54.9	13.5	9.4	7.0	2.3	12.2	50.7	16.8	6.5	0.9	9.9	31.0	26.8	23.0	9.4	6.0	28.2	26.8	24.9	12.2	7.5	22.1	30.3	26.8	10.3	9.4	35.2	26.8	20.2	3.9	213
30~39歳	0.3	8.4	53.1	25.7	9.3	3.2	0.3	8.4	51.4	24.8	9.6	5.5	5.8	38.6	26.0	23.8	5.8	6.4	42.4	25.7	18.6	6.8	3.9	25.4	30.2	30.9	8.7	8.4	40.8	27.0	17.7	6.1	311
40~49歳	0.3	5.3	50.3	28.8	13.2	1.0	1.3	2.8	45.0	33.4	4.2	3.9	6.0	35.1	26.8	27.2	5.0	7.3	36.8	30.5	17.6	7.9	3.0	23.8	33.1	27.5	6.6	3.3	47.0	25.9	15.2	1.0	302
50~59歳	0.5	4.3	49.8	30.8	13.7	0.9	0.0	4.7	48.0	32.2	15.6	2.4	6.2	38.9	27.0	24.2	3.8	9.5	37.0	29.4	21.8	2.4	5.8	28.0	29.4	31.8	4.3	15.6	42.2	20.9	19.0	2.4	211
60~64歳	1.1	2.3	47.1	34.5	13.8	1.1	2.3	2.3	43.8	34.5	4.9	1.1	6.9	36.8	20.7	23.3	3.4	6.9	36.8	23.0	29.9	3.4	3.4	13.4	18.7	48.3	1.1	10.3	36.3	17.8	34.5	1.1	57
正社員	0.7	8.0	52.0	24.9	12.1	2.3	1.0	6.5	49.8	27.2	11.7	3.8	7.0	38.4	25.8	23.5	5.3	8.3	38.6	27.7	18.5	6.8	5.5	28.1	32.5	27.1	6.8	11.5	44.2	24.3	15.4	4.7	923
区分(非正社員)	1.0	3.5	48.3	31.8	19.0	1.0	1.0	6.0	38.8	30.3	14.4	8.5	5.5	28.9	27.9	30.3	7.5	4.0	24.4	24.3	32.3	8.0	15.7	17.4	25.9	47.3	8.0	3.5	20.4	25.9	35.8	5.5	201
女性計	0.7	7.5	52.6	24.8	10.7	3.7	0.9	7.0	48.9	25.5	9.7	8.1	8.8	43.4	21.5	21.2	5.1	4.8	43.4	24.5	19.9	7.4	3.0	22.8	30.0	37.1	7.1	8.3	43.0	24.2	19.6	4.8	876
20~29歳	1.0	8.7	57.1	19.9	3.6	1.7	2.0	8.7	50.5	20.4	4.1	1.3	11.7	35.2	21.9	25.6	6.1	35.2	20.7	22.4	9.2	5.6	26.1	25.5	33.2	6.6	10.2	42.3	24.3	16.3	6.6	196	
30~39歳	0.9	9.7	53.9	23.0	9.7	2.8	0.9	10.6	49.3	20.3	10.1	8.8	9.2	43.8	19.8	22.6	4.6	6.0	42.9	20.7	23.5	6.9	3.2	27.2	29.0	33.2	7.4	10.1	41.5	22.6	21.7	4.1	217
40~49歳	0.4	7.8	45.5	26.0	17.7	2.8	0.3	5.2	45.0	25.5	16.0	7.4	5.6	41.6	19.9	23.4	6.5	2.2	45.5	23.4	22.1	9.9	1.3	16.6	26.4	45.9	7.3	5.2	44.2	22.9	23.8	3.9	231
50~59歳	0.0	4.9	53.0	30.5	11.6	0.0	4.0	4.9	50.6	33.5	7.9	3.0	7.3	47.0	25.6	17.1	3.0	4.3	47.0	27													

業種別	QR19 ⑤ 家計をまかなえる 資金・処遇条件である			QR19 ⑥ 資金・処遇が 適切で納得性がある			QR19 ⑦ 肉体的な疲労は 感じない			QR19 ⑧ 精神的に過度な ストレスがない			QR19 ⑨ 職場の人間関係が よい			QR19 ⑩ 仕事と生活の バランスが過度にとれる			QR20 転職意向の程度			回答数														
	当てはまる	当てはまらない	わからない	当てはまる	当てはまらない	わからない	当てはまる	当てはまらない	わからない	当てはまる	当てはまらない	わからない	当てはまる	当てはまらない	わからない	当てはまる	当てはまらない	わからない	すぐにも変わりたい	いずれは変わりたい	変わらない															
TOTAL (慣業者20~64歳)	7.4	33.8	27.6	25.5	5.8	4.0	28.8	34.2	26.7	6.4	9.0	27.3	30.0	29.8	4.0	5.4	23.3	32.1	35.1	4.2	11.0	41.1	27.6	15.2	5.2	7.3	40.4	28.7	18.2	5.5	11.3	31.8	39.0	18.0	2000	
製造業	6.5	40.7	25.3	17.6	9.9	5.5	27.5	27.5	26.4	13.2	12.1	21.9	20.3	28.8	5.6	6.6	33.0	32.0	31.9	6.8	10.8	39.9	28.8	15.4	3.9	5.5	40.7	25.3	16.8	12.1	17.1	30.8	39.8	17.6	91	
流通業	10.2	42.3	25.3	18.0	4.2	3.4	28.9	35.9	25.9	5.8	7.6	29.9	31.1	27.5	3.8	4.2	23.0	31.7	37.1	4.0	6.2	30.7	32.1	17.6	4.4	5.6	38.3	28.1	22.6	5.4	11.0	28.3	43.5	17.2	501	
製造業・流通業以外の製造業	8.9	25.0	37.5	20.8	8.3	8.3	25.0	41.7	18.7	8.3	8.0	19.7	25.0	25.0	6.3	0.0	29.2	16.7	45.8	8.3	0.0	33.5	37.5	20.8	8.3	0.0	37.5	27.9	16.7	6.7	8.3	42.2	33.3	45.8	17.2	24
運輸・情報通信業	10.0	37.9	26.4	20.4	5.2	5.6	32.7	36.1	21.2	4.5	11.9	27.1	27.5	29.4	4.1	7.1	24.5	35.3	29.4	3.7	13.4	43.5	26.8	12.3	4.1	9.3	40.9	29.4	17.1	3.3	10.8	37.9	33.8	17.5	289	
卸売・小売業(飲食店・百貨店)	5.5	24.4	33.1	29.3	7.7	3.2	25.7	34.7	28.8	7.7	7.7	24.4	35.9	28.9	3.9	6.2	24.4	39.4	30.1	4.9	10.9	42.1	28.7	14.5	5.8	7.4	38.3	30.3	19.0	4.8	10.3	33.8	39.3	19.5	311	
金融・保険業(不動産業)	4.4	40.9	21.6	24.6	3.5	3.5	31.6	38.3	24.6	4.1	9.9	28.7	33.9	24.0	3.5	5.8	23.4	32.2	35.1	3.5	14.6	43.8	23.4	14.0	4.1	7.0	47.4	26.9	14.6	4.1	9.4	26.3	48.0	16.4	171	
その他(公務員)	3.7	26.4	31.2	32.3	6.4	2.8	23.7	32.3	33.8	7.3	8.4	23.4	30.5	33.5	4.3	7.3	22.4	30.7	33.6	6.0	10.8	41.3	25.6	14.8	5.8	7.1	36.8	29.5	20.4	6.2	16.1	35.5	30.8	17.8	535	
400万円未満	5.7	35.2	31.8	22.9	4.3	3.9	26.1	41.4	24.5	5.0	7.1	24.5	32.0	32.0	3.3	4.9	20.4	31.4	39.9	3.7	13.2	37.5	30.9	17.2	5.3	5.0	38.7	30.7	21.5	4.1	10.3	32.5	38.0	19.2	437	
400~800万円未満	9.0	38.9	26.8	20.8	4.5	2.7	38.0	34.2	26.8	4.5	9.0	32.2	25.9	28.8	3.0	3.9	23.5	30.7	39.2	2.7	11.4	40.4	29.2	16.0	3.0	6.3	45.8	30.1	14.2	3.6	11.1	28.3	45.2	15.4	332	
800~1,000万円未満	10.5	44.7	22.4	18.4	3.0	4.2	39.0	34.2	20.7	3.0	9.3	33.3	33.3	28.8	1.3	4.2	22.4	38.0	44.2	1.5	13.5	42.8	30.4	11.8	1.7	12.3	40.9	33.3	15.0	3.7	6.5	19.6	48.4	14.8	237	
1,000~1,200万円未満	15.0	47.7	17.8	17.8	1.9	9.3	34.8	40.2	10.3	5.8	12.1	37.4	27.1	22.4	0.9	8.4	26.2	36.4	27.1	1.9	12.1	47.7	26.2	11.2	2.8	11.7	12.3	52.5	21.7	7.5	0.0	7.5	26.7	56.7	12.0	405
29人以下	20.8	47.5	20.8	20.8	0.0	13.8	38.7	28.8	22.5	1.7	14.2	45.0	29.2	27.7	0.0	5.8	38.7	31.7	25.0	0.3	16.7	52.5	21.7	11.7	1.7	12.3	52.5	21.7	7.5	0.0	7.5	26.7	56.7	12.0	405	
30~99人未満	7.0	34.7	29.9	27.3	7.2	5.9	26.7	30.9	28.8	7.9	10.4	27.2	31.1	3.7	7.9	22.7	31.4	33.6	4.4	14.3	38.0	26.9	15.6	5.6	5.2	10.6	41.0	23.5	19.3	6.7	11.6	33.1	33.6	21.7	405	
100~999人未満	6.8	39.9	28.9	22.0	4.5	3.0	27.3	31.1	27.5	4.9	10.9	27.1	29.2	3.0	2.6	4.7	24.3	33.0	36.0	2.1	9.6	39.5	31.7	14.9	2.3	6.4	39.9	31.8	17.3	4.5	13.9	33.9	36.2	16.0	531	
1,000人以上	11.3	42.1	24.1	18.9	3.6	4.4	32.3	33.8	19.8	3.8	7.8	31.8	31.8	24.1	2.7	4.2	24.1	31.8	36.5	3.9	12.8	46.1	24.5	22.9	4.7	8.5	43.9	29.9	10.5	3.3	6.5	25.2	49.5	18.7	851	
組合加入	10.9	41.5	24.1	19.7	4.8	5.5	32.7	33.8	20.9	5.1	8.4	29.2	32.8	28.0	3.6	4.5	22.9	31.2	37.2	4.2	9.9	42.4	29.9	13.9	4.8	7.4	41.1	30.6	16.3	4.6	9.0	26.7	47.8	16.5	689	
労働者	6.4	32.6	28.3	27.4	4.3	4.3	34.1	32.0	25.0	5.0	10.0	27.8	27.8	31.4	2.8	6.0	23.7	32.0	35.4	2.8	10.6	40.3	28.4	16.8	3.8	7.1	38.8	28.0	21.2	4.8	12.9	34.2	36.1	167	952	
労働者以外	10.0	40.9	25.3	18.8	5.0	4.8	33.1	35.7	21.2	5.2	9.2	27.5	33.3	38.8	4.8	9.4	40.3	29.9	15.4	5.0	6.8	40.7	30.5	17.0	5.0	6.8	40.7	30.5	17.0	5.0	10.2	27.7	44.7	17.4	499	
パート・アルバイト	6.5	31.5	28.4	27.6	6.0	3.7	27.3	33.7	28.5	6.8	8.9	27.2	28.9	31.0	4.0	5.6	23.8	33.6	32.9	3.9	11.5	41.3	26.8	15.1	5.3	7.5	40.2	28.7	18.5	5.7	11.8	33.1	37.1	18.2	501	
パート・アルバイト以外	7.6	35.2	27.5	24.1	5.6	3.7	30.4	34.2	25.4	6.3	9.1	26.3	30.2	38.8	3.6	5.6	23.8	33.6	32.6	4.3	11.0	42.2	27.3	14.0	5.4	7.8	40.5	28.6	17.3	5.7	11.4	31.7	38.6	18.3	1317	
パート・アルバイト	6.9	31.2	27.8	28.3	6.0	4.4	25.6	34.3	28.1	6.6	8.8	29.0	28.7	28.0	4.5	5.0	22.4	28.1	39.7	3.8	11.0	38.8	28.1	17.3	4.3	6.3	40.0	29.8	19.8	5.1	11.0	31.9	39.7	17.4	983	
パート・アルバイト以外	9.2	37.5	27.8	19.6	6.0	4.1	27.7	35.7	25.8	6.8	8.5	28.2	29.5	28.8	5.0	4.4	22.9	31.4	36.7	4.6	7.4	38.9	29.7	17.2	5.9	5.3	36.6	31.3	20.6	6.2	11.1	32.1	38.1	18.7	1124	
パート・アルバイト	6.1	31.5	27.7	22.5	12.2	3.8	30.0	34.3	19.2	12.7	7.5	19.2	27.4	28.2	8.0	6.1	24.4	34.3	28.2	7.0	13.3	33.3	28.8	15.5	11.3	6.1	31.0	34.7	19.9	11.3	16.0	35.7	25.8	22.5	219	
パート・アルバイト以外	7.4	35.0	34.1	17.7	5.8	2.9	27.3	37.3	26.0	6.4	5.8	26.7	30.9	31.2	5.5	3.5	20.3	33.4	37.9	4.8	6.8	38.3	30.5	18.0	6.4	4.8	34.7	31.8	22.5	6.1	10.6	36.3	29.6	23.5	311	
パート・アルバイト	11.3	44.7	24.8	14.2	5.0	4.6	29.3	35.8	24.2	5.6	9.6	31.5	28.8	28.1	4.0	2.6	19.9	31.5	39.7	3.3	10.4	41.8	31.8	14.2	4.6	5.3	36.3	33.8	20.2	4.6	8.6	40.5	42.7	19.2	302	
パート・アルバイト以外	13.3	40.3	23.2	20.4	2.8	5.2	25.1	34.6	30.3	4.7	8.1	32.7	27.5	28.4	3.3	3.3	23.2	30.8	39.8	2.8	3.8	42.7	31.8	20.4	1.4	3.8	42.2	26.5	22.3	5.2	13.3	27.0	47.9	11.8	211	
パート・アルバイト	5.7	29.9	26.4	35.8	2.8	4.5	24.8	35.6	23.2	7.2	3.3	20.9	25.3	3.4	12.6	31.0	18.4	34.6	3.4	10.3	46.0	37.2	20.7	5.7	8.2	44.8	24.1	19.5	2.3	4.8	26.4	58.5	10.3	187		
パート・アルバイト以外	10.3	41.8	27.3	15.4	5.2	4.6	29.3	35.9	24.2	6.2	8.7	29.3	29.9	27.5	4.7	3.3	32.3	37.1	4.3	7.4	40.1	31.6	16.0	4.9	5.0	37.7	30.7	20.9	5.7	10.0	30.4	40.7	18.9	923		
パート・アルバイト	4.0	17.6	23.9	38.3	6.9	2.0	20.4	34.8	33.6	9.5	7.5	22.4	27.4	34.8	6.0	1.6	38.8	20.9	22.4	10.4	37.0	31.5	34.3	18.9	3.5	16.4	39.3	25.9	17.9	17.9	40.9	17.9	40.9	40.9		
パート・アルバイト以外	5.0	29.1	27.4	33.0	5.5	3.8	30.1	32.3	27.9	5.9	9.7	26.0	30.6	31.1	2.6	6.6	23.9	33.0	33.0	3.3	15.6	42.6	24.9	12.6	4.3	9.8	45.2	23.5	15.1	4.6	11.4	31.3	40.2	17.1	876	
パート・アルバイト	4.6	35.7	23.5	27.0	9.2	3.6	32.7	32.7	25.0	6.1	12.8	18.9	39.7	28.6	5.1	9.2	20.4	35.2	29.1	6.1	10.4	41.3	23.0	10.2	5.5	11.1	45.2	24.9	15.8	5.6	17.3	46.5	20.9	12.2	396	
パート・アルバイト以外	5.5	34.1	27.2	29.0	4.1	5.1	35.0	27.6	27.2	5.1	5.5	31.8	29.5	30.9	2.3	5.1	30.0	29.0	33.2	2.8	14.7	45.6	21.2	13.4	5.1	11.1	45.2	26.7	12.0	5.1	10.6	37.3	36.9	15.2	217	
パート・アルバイト	6.1	22.9	36.9	38.5	5.6	6.1	22.9	33.8	34.2	6.9	9.1	22.9	32.0	33.0	0.0	5.2	22.1	28.9	39.0																	

業種別	QR21 今の勤め先での仕事に対する満足度				QR22 生活全般に対する満足度				QR23 勤め先の労働組合の状況		QR24 労働組合への加入状況		QR25 労働組合への加入意向 [回答者:QR24「組合非加入」]				QR26 労働組合の必要性				回答数								
	かなり満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	かなり不満	かなり満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	かなり不満	労働組合がある	労働組合がない	加入している労働組合に	加入していない労働組合に	加入したことがない	加入したい(加入する必要がある)	加入したくない	わからない	労働組合は是非必要だ	労働組合は必要ない		労働組合がよい	労働組合が悪い	労働組合がどちらか	労働組合がどちらでもない	労働組合がわからない			
TOTAL(雇用者20~64歳)	4.7	27.6	39.1	18.6	10.1	4.1	31.2	33.0	21.8	10.1	34.5	47.8	18.0	23.4	1.6	16.1	59.0	7.0	20.2	26.6	46.2	150.1	18.7	35.6	17.3	4.2	24.3	2000	
製造業	4.2	25.3	39.6	18.5	6.5	3.9	28.6	38.3	19.8	12.1	33.0	53.0	13.2	19.8	1.4	13.2	61.5	7.2	21.7	26.8	44.9	169	19.4	37.4	19.8	3.3	24.2	491	
電気業	4.2	27.3	35.9	21.8	10.8	3.0	33.5	33.9	20.8	8.8	50.1	41.7	8.2	34.9	1.0	18.4	45.7	7.2	21.2	31.2	40.5	321	24.4	36.5	18.4	3.8	17.0	501	
電気・ガス・熱供給・水道業	4.2	20.8	45.8	25.0	4.2	4.2	20.8	45.8	16.7	12.5	54.2	47.5	8.3	41.7	0.0	22.5	45.8	7.1	22.9	21.4	28.9	14	39.3	37.5	4.2	10.0	25.0	24	
運輸・情報通信業	5.6	26.0	41.6	20.1	6.7	4.1	32.3	30.1	21.2	12.3	37.9	46.5	15.6	28.4	1.9	11.9	59.9	6.7	21.8	23.3	48.2	193	13.4	40.5	21.2	4.8	20.1	269	
卸売・小売業(衣類・食品・雑貨)	4.5	28.6	38.3	18.3	10.3	3.2	30.9	32.5	23.2	10.3	26.7	49.5	23.1	18.6	1.0	14.1	68.2	7.5	18.4	28.4	47.8	250	18.0	31.9	16.4	4.5	29.9	311	
金融・保険業・不動産業	4.0	29.8	41.5	13.5	8.2	6.4	36.8	27.5	19.9	9.4	41.9	38.0	18.1	30.4	1.2	16.4	52.0	4.3	14.5	32.5	48.7	177	22.2	35.1	14.6	4.7	23.4	171	
その他サービス業	4.6	28.0	40.0	16.9	10.6	4.7	28.1	34.1	23.1	10.0	23.3	33.9	24.8	13.3	1.9	17.2	67.6	7.3	21.2	23.1	48.4	537	15.8	34.3	16.1	4.1	28.7	633	
400万未満	3.6	24.5	39.4	19.6	12.9	2.6	23.4	32.3	26.5	15.1	25.8	49.0	25.2	19.5	1.7	13.5	66.4	6.3	20.4	24.6	48.7	427	16.3	35.0	16.4	3.4	29.0	535	
500~1000万未満	3.9	24.7	40.0	19.2	21.1	2.3	25.4	35.2	27.0	10.1	33.8	52.2	14.0	24.8	0.3	15.6	57.2	10.1	23.9	20.1	45.8	318	21.5	37.5	16.5	2.5	22.0	437	
800~1000万未満	6.3	28.0	38.3	19.3	8.1	4.2	36.1	29.5	22.3	7.8	37.0	51.2	11.7	28.8	0.3	13.6	57.5	7.6	25.8	28.8	37.7	238	19.6	38.6	17.5	6.0	18.4	332	
1000~1200万未満	5.3	30.0	35.4	22.4	5.9	7.2	39.2	31.6	16.9	5.1	41.8	49.8	8.4	28.5	1.7	18.0	49.8	4.9	19.0	19.3	38.2	183	19.0	37.6	21.1	5.5	16.9	237	
1200万以上	9.3	30.8	41.1	16.8	1.9	6.5	50.5	31.8	7.5	3.7	53.3	36.4	10.3	25.2	2.8	25.2	46.7	6.5	7.8	36.4	49.4	77	21.5	40.2	16.8	3.7	17.8	107	
28人以下	6.3	39.2	34.2	17.7	6.7	11.7	47.5	22.5	10.8	2.5	54.2	35.8	10.0	23.8	1.7	30.8	42.5	5.7	10.8	4.1	38.8	87	20.0	32.5	23.3	6.3	15.8	120	
29~99人以下	4.9	28.9	41.2	14.8	12.1	4.7	24.7	36.3	19.0	13.3	6.4	78.8	14.8	4.2	2.0	19.0	74.8	6.3	19.2	23.4	51.1	380	14.6	30.4	15.8	4.4	34.8	405	
100~499人以下	3.5	28.0	36.2	20.9	11.3	4.3	32.8	27.0	26.2	9.9	13.1	72.3	14.5	10.3	3.2	15.6	70.9	9.4	25.4	26.6	39.5	244	15.6	37.2	18.8	3.5	24.8	282	
500~999人以下	4.5	27.3	37.3	20.3	10.5	3.8	32.8	32.0	22.2	9.2	36.0	49.2	14.9	23.5	1.3	16.4	98.8	7.8	20.6	27.3	44.4	399	21.7	36.3	16.8	4.3	20.9	531	
1000人以上	5.6	30.9	38.7	17.4	7.4	4.5	37.2	33.0	16.5	6.7	69.5	20.5	10.0	47.7	0.9	15.6	35.8	7.8	21.9	32.2	38.2	283	24.0	41.9	18.7	3.4	12.0	551	
労働あり	6.1	31.3	36.4	17.6	8.6	5.2	36.7	31.2	20.0	6.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	67.9	1.5	14.8	15.8	7.8	18.5	35.5	21.1	27.9	43.7	16.8	3.8	7.8	689
労働なし	3.1	25.1	39.0	20.1	11.8	3.3	28.6	32.9	23.5	11.8	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	20.0	8.5	79.5	8.5	24.0	28.3	41.3	833	15.5	34.6	19.0	4.7	28.2	952
労働に入っている	5.6	30.7	37.7	17.6	8.4	4.8	35.7	33.1	19.0	7.4	95.8	3.8	0.4	93.8	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	28.5	44.1	16.2	4.2	7.0	498	
労働に入っていない	4.4	26.6	39.6	18.9	10.6	3.8	29.6	32.9	22.7	11.0	14.1	62.2	23.3	10.0	0.0	21.4	78.6	7.0	20.2	28.8	46.2	501	15.5	32.7	17.7	4.1	30.0	1501	
首都圏男女計	4.7	27.9	39.3	18.7	9.4	3.6	32.1	33.9	20.3	9.9	34.0	47.2	16.8	23.2	1.7	15.4	59.8	7.0	18.7	27.3	47.1	990	18.5	34.4	17.1	4.6	25.5	1317	
関西圏男女計	4.7	26.9	38.8	18.3	11.3	4.8	29.3	31.0	24.5	10.4	35.3	48.5	16.3	23.9	1.3	17.3	57.5	7.0	23.1	25.2	44.6	511	19.2	37.8	17.7	3.4	22.0	683	
男性計	4.3	23.2	41.6	19.5	11.4	3.6	27.3	35.4	23.3	10.4	41.4	47.8	10.9	28.5	1.5	16.7	53.3	7.1	22.5	29.5	40.9	787	23.0	34.8	18.7	5.8	17.8	1124	
20~29歳	3.8	22.5	42.3	18.3	13.1	2.8	27.7	35.7	23.1	12.7	39.0	32.4	28.8	31.9	1.9	5.8	60.6	6.4	19.1	19.9	54.6	141	20.2	30.5	14.6	6.6	28.2	213	
30~39歳	3.9	27.0	40.8	15.4	12.9	3.9	28.6	37.9	19.3	10.3	39.5	49.2	11.3	32.2	1.9	8.7	37.2	10.7	28.8	21.5	39.0	205	23.2	37.3	17.0	3.9	18.6	311	
40~49歳	4.6	21.2	43.0	22.5	8.6	3.6	25.5	35.1	25.8	9.6	45.0	52.3	2.6	31.8	1.0	17.9	49.3	6.4	24.6	30.5	38.4	203	27.2	34.1	18.9	7.0	12.9	302	
50~59歳	4.7	21.8	40.3	19.9	13.3	4.3	27.5	31.3	25.1	11.8	46.0	49.3	4.7	23.7	0.9	26.5	48.8	6.3	16.4	39.6	37.7	159	20.9	33.2	22.7	7.1	16.1	211	
60~64歳	4.6	21.8	41.4	25.3	6.9	2.3	29.8	39.9	3.4	29.9	60.3	62	5.9	23	44.8	46.0	25	9.0	43.3	34.2	78	16.5	42.5	24.1	3.4	10.3	87		
従業員	4.8	23.9	40.5	19.7	11.1	4.1	29.1	35.5	22.1	9.1	45.5	48.2	6.3	32.8	1.1	16.9	70.1	5.1	9.3	28.3	39.3	610	17.4	34.9	18.7	6.0	16.5	923	
非従業員	2.0	19.9	46.8	18.4	12.9	10	18.9	34.8	28.9	16.4	22.4	45.2	31.8	15.3	5.5	17.5	49.6	7.1	23.3	29.7	48.3	177	18.4	34.3	18.4	5.0	23.9	201	
女性計	5.3	33.2	35.8	17.4	8.3	4.7	36.1	29.8	19.7	9.7	25.8	47.4	21.1	16.9	1.6	15.2	66.3	6.9	17.6	23.4	52.1	714	13.2	36.5	15.5	2.1	32.6	876	
20~29歳	5.1	27.2	29.1	18.9	9.7	5.1	33.7	31.1	16.9	8.2	26.0	33.3	33.3	19.9	2.6	8.2	70.4	7.8	16.8	15.6	59.7	154	16.3	29.6	13.8	3.1	37.2	198	
30~39歳	6.5	30.0	36.4	18.4	8.8	5.1	39.2	28.1	17.5	10.1	27.2	43.8	29.0	16.0	2.3	15.7	84.1	9.8	20.8	21.4	48.0	173	12.4	36.9	16.1	1.4	33.2	217	
40~49歳	5.6	28.6	39.3	17.7	8.2	3.0	33.0	29.9	22.9	12.1	23.8	51.9	24.2	17.1	1.3	14.7	66.2	7.5	16.9	24.1	51.9	197	13.4	34.6	14.3	2.2	35.9	231	
50~59歳	3.7	40.2	32.3	15.9	7.9	3.7	38.4	27.4	22.6	11.0	26.2	53.7	20.1	14.0	0.0	17.1	68.9	4.3	17.0	28.8	48.9	141	11.0	40.9	19.5	1.2	26.8	164	
60~64歳	4.4	30.9	43.5	11.9	8.4	10.3	42.6	36.8	8.9	1.5	23.5	64.7	11.8	11.8	1.5	30.9	55.9	0.0	15.3	32.2	52.5	59	10.3	51.5	13.2	2.9	22.1	68	
従業員	4.9	33.4	32.9	19.2	8.6	3.6	39.1	29.8	17.4	10.1	28.0	56.5	15.5	23.3	2.1	13.7	60.9	10.1	22.2	21.5	46.2	280	15.0	38.1	15.3	2.6	29.0	386	
非従業員	5.5	33.1	38.2	16.3	7.9	5.5	35.7	28.8	21.6	9.4	23.7	40.2	16.1	11.8	1.2	16.3	70.6	4.7	14.6	24.9	56.1	426	11.8	35.3	16.7	1.0	35.9	490	

業種別	QT20 消費税引き上げによる家計支出への影響の継続(9月以降)				QT21 消費税率引き上げを受けての9月以降の行動				QT22 4月以降の資金改定有無・増減				QT23 4月以降の物価の上昇と比較した資金改定の程度[回答者:GT22資金が改定されて増えた]				QT24 4月以降の資金改定による消費意欲の増減				回答数										
	かなりある	ある程度ある	あまりない	まったくない	わからない	無駄な出費の是直し	嗜好品の消費の抑制	日用品等の節約	貯蓄等の取り崩し	取入を増やすなど(家族を含めて)	貯蓄の増えに備えた投資	その他	とくにない	わからない	資金が改定されて増えた	資金の改定はされていない	資金が改定されて減った	わからない	より大きい幅は物価上昇	ほぼ同等程度は物価上昇と		より小さい幅は物価上昇	わからない	消費意欲がかなり増した	消費意欲がある程度増した	消費意欲は変わらない	消費意欲がある程度減った	消費意欲がかなり減った	わからない		
TOTAL(雇用者20~64歳)	30.1	47.1	16.2	1.7	5.1	55.8	36.3	38.1	17.8	9.1	15.3	0.6	20.9	6.2	22.8	59.0	7.7	10.5	8.6	23.6	56.6	11.3	37.3	0.6	3.8	49.0	23.6	15.7	7.5	2000	
建設業	23.1	47.3	22.0	2.2	5.5	49.5	23.6	31.9	14.3	9.5	19.2	0.0	21.6	7.7	19.8	59.3	9.5	15.4	15.4	30.8	58.1	10.8	30.8	1.1	4.4	48.4	24.2	8.8	132	91	
製造業	30.5	46.9	15.6	2.0	5.0	54.7	38.7	38.5	18.2	7.4	15.6	0.8	18.8	6.8	31.3	52.5	7.4	8.8	9.4	22.0	60.6	7.9	12.7	0.4	4.2	48.1	24.6	17.2	5.6	501	
卸売・小売業	28.2	53.3	12.5	0.0	0.0	70.3	41.7	50.0	17.9	12.5	12.5	0.0	16.7	0.0	20.8	70.8	0.3	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	4.2	37.5	29.2	0.0	24	
運輸・情報通信業	31.6	44.2	15.6	3.0	5.6	57.2	35.3	33.1	14.9	10.0	14.1	0.7	22.3	6.3	20.1	59.9	9.7	10.4	6.8	31.8	54.5	6.8	4.4	0.0	3.7	52.0	22.3	15.6	6.3	289	
不動産・電気・ガス・熱供給・水道業	28.9	47.8	15.8	1.3	5.5	55.0	37.8	36.8	16.0	9.0	13.3	1.0	24.4	6.8	21.9	59.2	6.9	10.0	0.0	0.0	77.8	66.7	5.7	5.1	0.0	2.6	53.1	20.3	14.8	8.7	311
金融・保険業・不動産業	26.9	48.5	20.5	1.2	2.9	50.9	28.9	28.7	15.8	7.0	18.7	0.6	25.1	5.3	24.0	62.6	5.3	8.2	15.8	23.7	52.6	7.9	3.8	0.6	4.1	55.6	21.6	12.3	5.8	171	
その他(サービス業)	31.0	47.4	15.2	1.1	5.4	56.1	38.3	43.1	20.3	11.4	15.6	0.3	17.4	6.0	18.2	62.1	7.3	12.5	9.4	22.9	53.1	14.8	9.6	1.1	3.8	45.2	25.0	18.3	8.7	833	
400万円未満	35.3	44.7	12.9	1.9	5.2	57.6	38.3	43.4	20.8	10.8	13.3	0.9	17.7	6.0	17.6	62.4	7.0	11.0	7.6	27.8	49.4	15.2	7.0	0.7	2.4	41.3	26.9	18.9	9.7	535	
400万~600万円未満	33.5	44.6	16.9	2.1	3.0	59.5	36.4	40.0	20.3	13.0	15.3	0.5	20.4	5.3	21.6	63.7	6.2	10.6	13.3	23.6	59.7	18.3	7.2	0.6	3.0	45.8	28.1	18.2	3.4	437	
600~800万円未満	30.7	51.5	15.1	0.9	1.8	60.5	41.9	38.9	16.6	6.0	17.2	0.0	19.6	4.2	27.7	56.3	6.6	9.3	6.1	21.6	66.2	4.1	7.4	0.9	3.6	53.9	22.3	15.1	4.2	332	
800~1,000万円未満	28.2	50.8	19.3	1.3	2.1	57.8	35.0	34.2	11.2	7.2	19.8	0.8	22.4	3.0	23.3	59.9	6.3	5.5	25.5	21.8	63.8	9.1	5.5	0.0	6.8	57.4	24.1	10.1	1.7	237	
1,000万円以上	15.9	51.4	28.0	0.0	4.7	40.2	27.1	10.3	5.6	14.0	9.9	3.8	24.2	4.7	31.8	54.2	7.5	6.5	22.6	22.6	38.7	16.1	3.1	1.9	3.1	67.3	15.0	6.5	5.6	107	
20万円未満	15.9	53.3	27.5	0.8	4.8	43.3	29.2	27.5	0.0	2.5	22.5	0.8	30.0	3.3	35.7	51.7	6.7	5.0	30.6	30.6	47.2	11.1	3.6	0.0	3.8	65.0	13.3	9.7	4.2	120	
20~29歳	33.6	48.2	13.8	1.2	5.2	60.0	37.3	41.2	19.3	10.4	13.3	0.5	18.8	6.7	16.5	64.2	7.2	12.1	9.3	24.1	53.7	13.0	5.4	1.0	4.0	45.4	25.7	15.6	8.4	405	
30~39歳	33.1	45.4	14.5	1.1	3.9	62.4	43.0	43.3	15.2	8.5	11.0	0.7	18.4	3.5	19.9	83.9	6.2	7.4	6.8	20.5	31.4	11.4	4.4	0.7	2.1	46.5	24.1	20.9	5.7	282	
40~49歳	29.0	50.7	15.4	1.7	3.2	57.1	37.9	38.2	20.0	9.8	19.0	0.9	17.7	5.1	23.9	60.8	6.9	6.1	8.4	30.5	50.5	10.5	9.5	0.4	4.1	50.3	25.2	14.7	5.3	531	
50~59歳	25.8	48.3	21.2	1.6	3.1	54.3	35.9	35.0	15.1	6.7	15.4	0.4	24.9	4.2	33.0	53.0	6.9	7.1	8.5	22.3	60.1	7.6	15.6	0.4	4.5	56.1	20.1	14.3	4.5	551	
60~69歳	29.2	48.9	17.3	1.5	3.2	52.7	33.8	32.9	15.4	7.7	14.9	0.3	24.5	6.1	33.4	51.4	7.1	8.1	11.5	24.0	56.8	7.8	19.2	0.6	4.9	52.1	23.4	13.5	5.5	689	
70歳以上	31.1	47.3	16.7	1.8	3.2	53.7	39.7	43.2	20.0	9.2	16.7	0.7	15.8	4.0	18.6	68.3	8.8	6.3	6.4	22.9	58.8	12.1	14.0	0.3	3.4	48.8	23.8	18.3	6.1	952	
合計	32.7	47.6	16.1	1.6	5.6	55.1	36.6	39.4	18.9	9.1	15.8	0.8	20.1	6.1	19.1	61.9	7.9	11.1	7.3	25.0	65.2	2.5	22.8	0.5	3.0	49.1	23.7	15.7	8.1	1501	
首都圏外	30.8	45.0	16.9	1.7	5.8	54.5	36.6	38.0	17.2	9.6	15.3	0.7	21.0	6.4	23.5	57.9	7.4	11.2	10.8	24.5	55.0	9.6	24.9	0.5	3.9	49.4	23.2	15.6	7.5	1317	
関西圏	28.7	51.2	14.8	1.5	3.7	58.3	35.7	38.3	18.3	8.2	14.9	0.4	23.0	6.8	24.1	55.8	9.9	10.2	10.9	25.0	58.2	5.9	22.0	0.6	4.2	48.8	22.5	17.0	6.9	1124	
中部圏	25.8	48.0	21.1	4.2	10.8	51.2	31.9	30.5	14.8	3.4	15.9	0.5	19.7	10.3	23.9	51.2	6.8	18.3	16.2	21.9	51.4	0.8	3.7	1.9	6.1	49.8	14.6	13.1	14.8	219	
北関東圏	28.9	45.0	19.0	1.9	4.2	55.9	37.3	37.6	16.4	9.0	14.5	0.0	21.2	6.8	27.7	54.3	7.7	10.3	10.3	25.0	61.8	2.9	6.6	0.3	5.5	48.6	24.4	15.8	5.5	311	
東海圏	28.5	47.4	16.9	2.0	2.3	47.7	35.8	34.1	17.9	6.9	16.2	0.0	27.5	6.8	27.5	57.0	6.8	7.0	9.8	24.7	57.5	8.2	7.3	0.3	2.3	50.3	21.9	20.2	5.0	302	
近畿圏	28.9	46.0	21.8	1.9	1.4	54.5	33.2	38.4	24.2	5.7	14.2	0.9	22.3	3.8	19.4	58.3	14.7	7.6	9.1	30.3	57.6	3.0	3.3	0.5	3.3	46.0	27.0	18.0	5.2	211	
北陸圏	31.0	54.0	11.5	1.1	2.3	56.3	39.1	41.1	21.8	5.7	11.5	1.1	23.0	4.6	22.2	67.0	6.4	8.0	11.1	24.4	59.7	0.0	9.0	0.0	3.0	45.4	26.4	17.2	3.4	87	
正社員	28.4	45.7	19.2	2.7	4.0	51.7	34.2	34.2	17.4	7.2	15.8	0.3	23.9	6.6	27.2	53.7	9.8	9.3	10.4	24.4	59.7	5.5	20.1	0.5	0.5	49.8	21.1	17.2	6.3	923	
パート・アルバイト	31.9	42.8	16.9	0.5	8.5	56.7	33.8	42.2	12.9	10.3	15.3	0.5	18.4	7.5	10.6	65.2	10.4	13.4	15.8	31.6	42.1	0.5	19.0	1.0	0.5	44.3	28.9	15.9	9.5	201	
女性計	31.5	48.5	12.8	0.8	5.4	58.9	37.7	41.1	17.1	10.2	15.6	0.9	18.2	5.5	21.3	63.0	4.8	10.8	5.2	21.6	54.2	19.0	15.3	0.5	3.2	49.2	25.0	13.9	8.2	876	
20~29歳	31.1	43.4	12.8	1.5	11.2	49.5	31.2	39.3	17.7	20.9	1.5	15.8	12.2	18.9	56.6	5.1	18.4	8.8	35.3	29.4	26.5	34.1	1.5	3.6	43.4	26.0	1.7	13.8	196		
30~39歳	29.0	48.4	15.2	1.4	6.0	63.6	40.1	37.8	12.0	11.1	17.5	0.0	16.6	5.1	25.3	62.2	2.3	10.1	0.0	18.2	69.1	22.7	44.0	0.0	5.1	47.5	24.4	13.8	9.2	217	
40~49歳	20.3	45.3	10.4	0.4	2.6	61.0	39.0	45.9	20.8	12.8	12.6	1.3	20.3	3.5	21.6	63.6	5.6	9.1	7.5	15.0	62.5	15.0	40.0	0.0	2.6	47.6	25.5	18.6	5.8	231	
50~59歳	29.9	54.3	12.8	0.0	3.0	64.6	40.2	41.5	18.9	6.1	11.6	1.2	20.1	1.8	20.1	65.9	5.5	8.5	0.0	20.0	72.0	8.0	2.9	0.6	1.2	58.5	22.6	12.2	4.9	164	
60~69歳	14.7	70.6	13.2	0.0	1.5	63.2	35.3	39.7	13.1	3.4	16.7	0.0	17.6	2.9	17.6	75.0	4.4	2.9	20.0	40.0	20.0	10.0	0.0	2.5	54.4	27.3	18.8	6.9	68		
正社員	31.3	46.6	15.8	0.8	5.4	59.3	35.0	41.5	14.2	5.4	18.4	1.3	18.4	4.9	25.4	59.8	5.7	9.1	7.7	20.5	51.3	20.5	7.8	0.3	4.1	47.4	25.1	15.8	7.3	386	
パート・アルバイト	31.6	51.8	10.4	0.8	5.3	60.4	39.8	40.8	13.4	13.9	3.5	0.6	18.0	5.3	18.2	83.5	4.1	12.2	2.7	22.7	17.3	17.3	7.9	0.6	2.4	50.6	24.8	12.4	9.0	180	

「第 28 回勤労者短観」

—第 28 回勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査報告書—

2014 年 12 月

発行 公益財団法人連合総合生活開発研究所

所長 中城 吉郎

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-3-2

曙杉館ビル 3 階

TEL 03(5210)0851/FAX 03(5210)0852

<http://www.rengo-soken.or.jp/>

制作 株式会社 三啓社

〒110-0015 東京都台東区東上野 1-7-8

TEL 03-3833-6061/FAX 03-3835-7693
